
広島県看護協会 生涯教育研修事業報告

令和 6 年度



公益社団法人 広島県看護協会

目 次

I 広島県看護協会生涯学習体系	1
II 令和 6 年度研修一覧の実施概要	5
III 令和 6 年度研修分類・領域別実施報告	9
[研修開催状況]	
分類 1 「生活」と保健・医療・福祉をつなぐ 質の高い看護の普及に向けた継続教育	
1 新人研修	9
1) 新人看護職員の看護実践に関する 基本的な知識、技術、態度に関する研修	9
2) 卒後 2～3 年目を対象とした集合研修	12
2 ジェネラリスト研修	13
1) 臨床の課題解決を目的とした研修	13
(1) 健やかに生まれ育つことへの支援	13
(2) 健康に暮らすことへの支援	13
(3) 緊急・重症な状態から回復することへの支援 ..	14
(4) 住み慣れた地域に戻ることに支援	15
(5) 疾病・障がいとともに暮らすことへの支援	16
(6) 穏やかな死を迎えることへの支援	17
2) 看護専門職としての 専門能力の開発に関する研修	18
3) 本会の重点事項等関連研修	22
3 スペシャリスト研修	23
分類 2 ラダーと連動した継続教育	
分類 3 看護管理者が地域包括ケアシステムを推進 するための力量形成に向けた継続教育	
1 看護管理者研修	24
1) 看護管理能力の向上を意図した研修	24
分類 4 専門能力開発を支援する教育体制の充実に 向けた継続教育	
1 看護教育者研修	25
1) 施設内教育担当者に関する研修	25
2) 新人教育担当者に関する研修	29
分類 5 資格認定教育	
1 認定看護管理者教育課程他	31
1) 認定看護管理者教育課程	31
分類 6 看護職能団体としての研修等	
1 職能研究会	40
地域保健・産業保健フォーラム	40
保健師職能研究会	40
助産師職能研究会	40
看護師職能研究会	40
三職能合同研究会	41
リスクマネジャー意見交換会	41
2 組織強化研修	42
看護管理者研究会	42
施設代表者等研修会	43
3 准看護師研修会	44
4 看護職員復職支援研修他	44
IV 支部教育事業	49
V 資料	57
1 令和 6 年度教育研修の 企画、運営に関わった委員会・事業部署	57
2 令和 6 年度生涯教育研修実施状況	58
3 修了証を交付した研修会、講習会一覧	62
4 研修内容	63
(受託研修、研修修了証を交付した研修会)	
5 年度別受講者数	77
6 令和 6 年度 看護研究サポート事業 ―協力大学―	78
7 令和 6 年度図書室サービス実施状況	78

令和6年度広島県看護協会生涯教育研修事業報告書における講師名、所属機関等の記載について

1. 講師名の表記について

敬称略：講師名のみを記載し、職位は記載しない

2. 所属機関の表記について

施設名のみを記載、設置主体、部署は記載しない

敬称略：株式会社→(株)〇〇 または〇〇(株) 公益社団法人→(公社)等

※国立大学法人、医療法人〇〇会、独立行政法人国立病院機構、NPO法人

地方独立行政法人〇〇市立病院機構、〇〇市立総合医療センター等は表記しない

3. 会員、非会員について

1) 会 員：広島県看護協会に入会している保健師・助産師・看護師・准看護師

2) 非会員：広島県看護協会に入会していない保健師・助産師・看護師・准看護師

3) 日本看護協会主催の研修については次のとおり

会 員：日本看護協会に入会している保健師・助産師・看護師・准看護師

非会員：日本看護協会に入会していない保健師・助産師・看護師・准看護師

I 広島県看護協会生涯教育体系

1. 教育理念

広島県看護協会は、看護職が専門職業人として能力の維持・向上を主体的に行う責務を果たし、人々の健康な生活の実現に寄与するため、キャリア段階に応じた継続教育を行う。

2. 教育目的

- 1 地域のニーズに応じた看護職の役割発揮を支援する。
- 2 教育に携わる人々の能力育成を支援する。
- 3 看護管理者とこれから看護管理を担う人々の看護管理能力の向上を支援する。

3. 成果

- 1 地域のニーズに応じた「生活」と保健・医療・福祉をつなぐ看護職の役割を発揮できる看護職の育成
- 2 質の高い看護実践を支える看護教育者の育成
- 3 質の高い看護実践を支える看護管理者の育成

4. 教育枠組み

主体的キャリア開発を促す視点に立ち、本会の教育計画は次の1～5を基本的な軸として構成する。

- 1 専門職業人として看護者に必要な能力の全体像【表1】
- 2 研修分類 ―継続教育における教育研修の位置づけ―【表2】
- 3 看護職に必要な基本的能力と段階（レベル）【表3】
 - ・看護実践能力「看護師のクリニカルラダー」（JNA ラダー）
 - ・組織的役割遂行能力
 - ・自己教育・研究能力
- 4 「助産実践能力習熟段階（クリニカルラダー）」CLoCMiP®【表4】
- 5 「病院看護管理者のマネジメントラダー」【表5】

【表1】専門職業人として看護者に必要な能力の全体像

項 目		内 容	
専門的・倫理的・法的実践	説明責任	自己の責任と能力を的確に認識し、実施した看護について個人としての責任を持つ。	
	倫理実践	人間の生命、人間としての尊厳および権利を尊重し、看護者の倫理綱領に基づいて看護を実践する。	
	法的実践	医療法、保健師助産師看護師法に基づき、日本看護協会などのガイドラインに沿って実践を行う。	
看護の提供とマネジメント	看護の主要原則		専門的知識に基づく判断を行い、系統的アプローチを通して個別的な実践を行う。
	看護の提供	アセスメント	看護過程を展開するために必要な情報の収集・分析と健康問題の判断を行う。
		計画	看護上の問題の明確化と解決のための方策を提示し、問題解決のための方法を選択する。
		介入	利用者へのインフォームドコンセント、直接的看護方法・相談・教育を実施する。
		評価	実施した看護の事実に即した記録作成、実施した看護の評価、計画の修正・再構成を行う。
	ケアマネジメント	コミュニケーションと対人関係	対象となる人々に対して、適切なコミュニケーションと対人関係技術によって治療的関係を築く。
		健康増進	すべての人々を対象として身体的、精神的、社会的に完全に良好な状態に到達するために、個人や集団が自己の目標を確認・実現し、ニーズを満たし、環境を改善し、環境に対処できるよう援助する。
		安全環境	対象となる人々へ安全な看護を提供し、人々が危機的状況にさらされているときは、保護し安全を確保する。
		専門職種間の協働	他の看護者および保健医療福祉関係者とともに協働して看護を提供する。
		委任と管理	他の看護者および保健医療福祉関係者に委譲する場合には、自己および相手の能力と実践可能範囲内の活動を正しく判断し、委任し管理する。
専門能力の開発	専門性の強化		研究や実践を通して、専門的知識・技術の創造と開発に努め、看護学の発展に寄与する。
	質の向上		看護業務の質を評価する際に、妥当性のある根拠を用いて、質の向上のための取り組みに参加する。
	継続教育		常に、個人の責任として継続学習による能力の維持・開発に努める。

【表2】研修分類 ―継続教育における教育研修の位置づけ―

分 類		研 修 領 域	
1	「生活」と保健・医療・福祉をつなぐ質の高い看護の普及に向けた継続教育	新人研修	基礎教育終了後から概ね1年までの新人看護職を対象とする研修 1) 新人看護職員の看護実践に関する基本的な知識、技術、態度に関する研修 * 受託研修含む
		卒後2～3年目を対象とした集合研修	2) 卒後2～3年目を対象とした集合研修 * 受託研修
		ジェネラリスト研修	1) 臨床の課題解決を目的とした研修 (1) 健やかに生まれ育つことへの支援 (2) 健康に暮らすことへの支援 (3) 緊急・重症な状態から回復することへの支援 (4) 住み慣れた地域に戻ることに伴う支援 (5) 疾病・障がいとともに暮らすことへの支援 (6) 穏やかな死を迎えることへの支援 2) 看護専門職としての専門能力の開発に関する研修 3) 本会の重点事項等関連研修
2	ラダーと連動した継続教育	日本看護協会教育計画 インターネット配信研修【オンデマンド】 分類2(「看護師のクリニカルラダー」「助産実践能力習熟段階(クリニカルラダー)」)(CLoCMIP®)に該当する研修	1) 認定看護師研修会等 (他教育機関において開催される専門看護師、認定看護師、特定行為に係る看護師の研修等)
3	看護管理者が地域包括ケアシステムを推進するための力量形成に向けた継続教育	看護管理者研修	看護管理者とこれから看護管理を担う人々への看護管理能力向上を支援する研修 1) 看護管理能力の向上を意図した研修
4	専門能力開発を支援する教育体制の充実に yönelik 継続教育	看護教育者研修	教育に携わる人々の能力育成を支援する研修 1) 施設内教育担当者に関する研修 * 受託研修含む 2) 新人教育担当者に関する研修 * 受託研修含む
5	資格認定教育	認定看護管理者教育課程 他	一定期間の教育を通し、期待される役割遂行に必要な能力を取得するための研修 1) 認定看護管理者教育課程
6	看護職能団体としての研修等	看護職能団体としての諸課題を追求し、看護職能としての機能性を高めるための研修等	1) 職能研究会 2) 組織強化研修

* 保健師・准看護師対象研修は研修分類 1 に含む

日本看護協会の研修分類をもとに作成

【表3】看護職に必要な基本的能力と段階(レベル)

能力 段階	看護実践能力(看護師のクリニカルラダー)					組織的役割遂行能力	自己教育・研究能力
	論理的な思考と正確な看護技術を基盤に、ケアの受け手のニーズに応じた看護を臨地で実践する能力					看護チームなどの最小組織から看護部、医療施設、地域、国内での看護職能団体の中での役割遂行能力	技術専門職としての自己の技能を高め、さらに看護への科学的追及を行う能力
	看護実践能力を構成する4つの力とレベル毎の目標						
		ニーズをとらえる力	ケアする力	協働する力	意思決定を支える力		
I	基本的な看護手順に従い必要に応じ助言を得て看護を実践する	助言を得てケアの受け手や状況(場)のニーズをとらえる	助言を得ながら安全な看護を実践する	関係者と情報共有ができる	ケアの受け手や周囲の人々の意向を知る	責任の最も軽い、難易度の最も低い、軽微な組織の役割を果たす／看護チームでは、フォロワーやチームメンバーの役割、看護単位での係としては簡単なルーティーンの係の役割を遂行できる	自己の課題を指導によって発見し、自主的な学習に取り組むことができる
II	標準的な看護計画に基づき自立して看護を実践する	ケアの受け手や状況(場)のニーズを自らとらえる	ケアの受け手や状況(場)に応じた看護を実践する	看護の展開に必要な関係者を特定し、情報交換ができる	ケアの受け手や周囲の人々の意向を看護に活かすことができる	組織の一員としての役割が理解でき、部署の目標達成に向けて、基準や手順を順守した行動がとれる／日々の看護業務においてリーダーシップがとれる	自己の課題を明確化し、達成に向けた学習活動を展開できる
III	ケアの受け手に合う個別的な看護を実践する	ケアの受け手や状況(場)の特性をふまえたニーズをとらえる	ケアの受け手や状況(場)の特性をふまえた看護を実践する	ケアの受け手やその関係者、多職種と連携ができる	ケアの受け手や周囲の人々に意思決定に必要な情報提供や場の設定ができる	所属する職場で、組織的役割が遂行できる／看護チームでは、チームリーダーやコーディネーターの役割、看護単位の係としては、創造的能力を要求される係の役割を遂行できる	自己の学習活動に積極的に取り組むとともに、新人や看護学生に対する指導的な役割を実践することができる
IV	幅広い視野で予測的判断をもち看護を実践する	ケアの受け手や状況(場)を統合しニーズをとらえる	様々な技術を選択・応用し看護を実践する	ケアの受け手を取り巻く多職種の力を調整し連携できる	ケアの受け手や周囲の人々の意思決定に伴うゆらぎを共有でき、選択を尊重できる	所属する職場で、特殊なまたは専門的な能力を必要とされる役割、または指導的な役割を遂行できる／看護単位の課題の明確化ができる	自己のキャリア開発に関して目指す方向に主体的に取り組む、後輩のロールモデルになることができる
V	より複雑な状況において、ケアの受け手にとっての最適な手段を選択しQOLを高めるための看護を実践する	ケアの受け手や状況(場)の関連や意味をふまえたニーズをとらえる	最新の知見を取り入れた創造的な看護を実践する	ケアの受け手の複雑なニーズに対応できるように、多職種の力を引き出し連携に活かす	複雑な意思決定プロセスにおいて、多職種も含めた調整的役割を担うことができる	所属を超え、看護部や病院から求められる役割を遂行できる／看護単位の課題に対し、具体的解決を図れる	単独で専門領域や高度な看護技術等についての自己教育活動を展開することができる／主となり研究活動を実践できる／看護単位における教育的役割がとれる

【表4】助産実践能力習熟段階（クリニカルラダー）CLoCMiP[®]

新人	1. 指示・手順・ガイドに従い、安全確実に助産ケアができる
I	1. 健康生活支援の援助のための知識・技術・態度を身につけ、安全確実に助産ケアができる 2. 助産外来・院内助産について、その業務内容を理解できる 3. ハイリスク事例についての病態と対処が理解できる
II	1. 助産過程を踏まえ個別的なケアができる 2. 支援を受けながら、助産外来においてケアが提供できる 3. 先輩助産師とともに、院内助産におけるケアを担当できる 4. ローリスク／ハイリスクの判別および初期介入ができる
III	1. 入院期間を通して、責任をもって妊産褥婦・新生児の助産ケアを実践できる 2. 助産外来において、個別性を考慮したケアを自律して提供できる 3. 助産外来において、指導的な役割を実践できる 4. 院内助産において、自律してケアを提供できる 5. ハイリスクへの移行を早期に発見し対処できる
IV	1. 創造的な助産実践ができる 2. 助産外来において、指導的な役割を実践できる 3. 院内助産において、指導的な役割を実践できる 4. ローリスク／ハイリスク事例において、スタッフに対して教育的なかわりができる

助産師のコア・コンピテンシー

倫理的感応力	対象を尊重し、そのニーズを鋭敏にとらえて倫理的に応答することであり、助産師活動における道徳的義務を実践に反映する能力
マタニティケア能力	分娩を核とする周産期、すなわち、マタニティサイクルにおいて、安全で有効な助産ケアを提供することであり、妊娠期、分娩期、産褥期、乳幼児期における役割・責務を実践に反映する能力
ウィメンズヘルスケア能力	女性の生涯を通じた支援者であるとともに、相互にパートナーシップを築くことであり、ウィメンズヘルスにおける役割・責務を実践に反映する能力
専門的自律能力	専門職としてのパワーを組織化し、社会に発信することであり、助産管理および専門職としての自律を保つための役割・責務を実践に反映する能力

【表5】病院看護管理者のマネジメントラダー

I	自部署の看護管理者とともに看護管理を実践できる
II	自部署の看護管理を実践できる
III	トップマネジメントを担う一員として看護管理を実践できる
IV	病院全体の管理・運営に参画するとともに地域まで視野を広げた看護管理を実践できる

病院看護管理者のマネジメントラダーを構成する6つの能力と定義

組織管理能力	組織の方針を実現するために資源を活用し、看護組織をつくる力
質管理能力	患者の生命と生活、尊厳を尊重し、看護の質を組織として保証する力
人材育成能力	将来を見据えて看護人材を組織的に育成、支援する力
危機管理能力	予測されるリスクを回避し、安全を確保するとともに、危機的状況に陥った際に影響を最小限に抑える力
政策立案能力	看護の質向上のために制度・政策を活用及び立案する力
創造する能力	幅広い視野から組織の方向性を見出し、これまでにない新たなものを創り出そうと挑戦する力

5. 教育計画作成の方針

- 1 継続教育の体系化を図り、看護職の生涯にわたるキャリア開発を支援する。
- 2 教育枠組みを基に研修を企画する。
- 3 成人学習理論を踏まえた研修を企画する。
- 4 看護を取りまく時代的課題に対応できるよう柔軟に研修を企画する。
- 5 日本看護協会・関係機関および本会支部と連携し、本会の継続教育の充実を図る。

6. 年度別教育計画作成の基本的項目

教育計画の基本方針に基づき

- 教育計画の枠組み
- 研修内容
- 研修方法
- 講師
- 開催地

等を基本的項目として企画立案する。

Ⅱ 令和 6 年度 研修一覧の実施概要

1. 令和 6 年度教育計画作成の方針

- 1) 主体的なキャリア開発を促す視点に立ち、教育計画の枠組み（下記（1）～（5））を活用し、教育研修を企画する。
 - （1）「専門職業人として看護者に必要な能力の全体像」
 - （2）研修分類－継続教育における教育研修の位置づけ－
 - （3）看護職に必要な基本的能力と段階
 - （4）「助産実践能力習熟段階（クリニカルラダー）」CLOCMiP[®]
 - （5）「病院看護管理者のマネジメントラダー」
- 2) 保健医療福祉の動向、看護職のニーズを反映した研修を企画する。
- 3) 本会の重点事項を推進するために必要な教育研修を企画する。
 - （1）地域包括ケアにおける看護提供体制構築のために必要な研修
 - （2）看護職の人材確保と定着推進のために必要な研修
- 4) 安全な研修環境・方法で開催する。
- 5) 研修効果や受講者の希望を考慮して研修方法を決定する。
- 6) 研修テーマや対象に応じた専門家を招聘する。
- 7) 受講者の利便性を考慮して、県東部等でも開催する。

2. 研修一覧内容(研修領域別)の企画、開催

上記の方針に沿って企画した教育プログラムを『Ⅲ 令和 6 年度研修分類・領域別実施報告』（9～48 ページ）のとおり実施した。

一部研修（実技や人数限定で演習を行う研修）を除き、定員を大幅に超えた受講申込みには柔軟に対応し、受講ニーズに応えることができるよう努めた。

1) 研修領域別

(1) 新人研修

新人看護職員の看護実践に関する基本的な知識、技術、態度に関する研修は 6 テーマ、広島県の委託研修として、新人ナース集合研修 5 テーマ、新人助産師集合研修 8 テーマ、卒後 2～3 年目を対象とした研修 2 テーマを開催した。

新たな研修として、離職率データや背景をふまえ、入職後半年および卒後 2 年目の年度初めに心理的なサポートを目的とした研修を企画した。

フィジカルアセスメント研修および救急蘇生の研修は、若干定員を下回る傾向がみられる。これは、昨年度まで実施した指導者育成研修修了者がいる施設において、その活用が促されつつあることが影響しているのではないかと考えられる。

(2) ジェネラリスト研修

38 テーマ・41 件の研修を開催した。

今年度より、新たな研修方法として 1 テーマの研修をオンデマンドで配信した。都合の良い時間に繰り返し学習できるというメリットが活かされた研修となり、受講者の評価も高かった。テーマや内容等をふまえ、研修方法のひとつとして今後も検討していく。

(3) スペシャリスト研修

「2040 年に向けて認定看護師の役割とその活動 ～認定看護師の私たちだからこそできること～」をテーマに、認定看護師および特定認定看護師、看護管理者を対象に開催した。

(4) 看護管理者研修

3 テーマ・4 件の研修を開催した。

(5) 看護教育者研修

施設内教育担当者に関する研修は 4 テーマ・12 件、新人教育担当者に関する研修は 3 テーマ・5 件を開催した。

(6) 認定看護管理者教育課程

ファーストレベル、セカンドレベルの各教育課程、ファーストレベル修了者フォローアップ研修会（第 1 期・第 2 期）およびセカンドレベル修了者フォローアップ研修会を予定通り開催した。

(7) 看護職能団体としての研修等

各職能委員会による研究会、地域保健・産業保健フォーラム、リスクマネージャー意見交換会、中間看護管理者研究会、看護管理者研究会、施設代表者研修会、准看護師研修会、広島県看護職員復職支援研修を予定通り開催した。また、看護管理者を対象に、JNA オンデマンド研修『看護職の生涯学習ガイドライン』を理解するための研修会を追加して開催した。

2) 受託・共催研修

広島県看護職員確保対策事業の一環として養成の充実・強化、離職防止対策等に関する研修を行った。

・ 養成の充実・強化

広島県保健師助産師看護師実習指導者講習会、広島県保健師助産師看護師実習指導者講習会（特定分野）、広島県専任教員継続研修

・ 離職防止対策

新人看護職員研修（新人ナース集合研修、卒後 2～3 年目を対象とした集合研修、新人助産師集合研修、研修責任者研修、教育担当者研修、実地指導者研修）、看護職員復職支援研修

・ 看護職員認知症対応力向上研修事業

看護職員認知症対応力向上研修（指導的立場にある看護職を対象）、病院勤務以外の看護師等認知症対応力向上研修

3) 講師

研修テーマに応じて、現場での経験豊富な専門看護師および認定看護師、大学等の教員等、県内外の講師に依頼した。

4) 研修開催地

福山市および庄原市の会場で、7 テーマ・8 件の集合研修を開催した。

5) 研修修了証の交付・履歴管理

本会の図書・情報管理室において登録管理を行っている。今年度の本会会長名による研修修了証を交付した研修会は 62 ページの通りである。

3. 実施結果

教育計画内容の実施状況は、表 1（研修領域別実施状況）のとおりである（各研修領域別の研修テーマに関する実施結果等の詳細は 9～48 ページ参照）。

1) 定員充足率

84 テーマの研修を開催。令和 6 年度の会員数 19,509 人に対し、定員数は 6,520 人（会員数の約 33.4%）、延べ受講者数は 6,330 人、研修事業全体の定員充足率平均は 114%であった。各研修領域別の定員充足率等の実施状況は次ページの表 1、各研修テーマ別の定員充足率等は 58～61 ページに記載している。

2) 満足度・理解度

受講後のアンケート結果のうち、各研修の満足度と理解度の4段階評価結果を点数化{評価点3(できた)・2・1・0(できない)}し、平均した数値を教育効果としてみた。

各領域別の平均は、新人研修:満足度2.86、理解度2.80、ジェネラリスト研修:満足度2.66、理解度2.44、看護管理者研修(認定看護管理者教育課程を除く):満足度2.70、理解度2.63、看護教育者研修:満足度2.86、理解度2.63となった。

なお、認定看護管理者教育課程の理解度、活用度、達成度等は31～39ページに記載のとおりである。

3) 非会員(看護職)の受講者

本会が開催する研修は、看護管理者研究会以外の全ての研修会において、本会の会員、非会員の区別なく受講することが可能である。令和6年度のジェネラリスト研修領域における非会員(看護職)の延べ受講者数は314人であった。

4. その他

1) 在宅医療の人材(訪問看護師)確保のための推進事業における研修の開催

次のプログラムを継続教育部において開催した。

- ・「訪問看護eラーニング」を活用した訪問看護師養成研修
- ・退院調整看護師養成研修

2) 行政・他団体との共催による研修の開催

(1) 広島市精神保健福祉センターとの共催による研修(1回)

うつ病・自殺対策医療機関スタッフ研修として「医療現場におけるうつ病の理解と自殺予防～死にたい気持ちに気づいたら～」をオンライン研修で開催した。

【表1】研修領域別実施状況

研 修 領 域			テーマ 数	研修 件数	定員数	申込者 数	受講者 数	定員充足 率平均	受講率 平均	満足度 平均	理解度 平均
新 人 研 修	新人看護職対象とした研修		1	1	100	21	18	21%	18%	2.94	2.94
	新人ナース集合研修 ＊委託研修		4	13	440	333	309	76%	70%	2.80	2.67
	新人助産師集合研修 ＊委託研修		8	5	100	79	77	79%	77%	2.89	2.85
	卒後 2～3 年目を対象とした 研修 ＊委託研修		2	4	140	152	131	111%	91%	2.80	2.77
ジ ェ ネ ラ リ ス ト 研 修	臨床の 課題 解決 を目的 とした 研修	健やかに生まれ育つことへの支援	2	2	124	49	45	45%	38%	2.83	2.58
		健康に暮らすことへの支援	5	6	460	569	455	135%	98%	2.72	2.58
		緊急・重症な状態から回復することへの支援	3	3	240	367	342	147%	137%	2.66	2.54
		住み慣れた地域に戻る ことへの支援	2	2	170	283	249	158%	139%	2.56	2.35
		疾病・障がいとともに 暮らすことへの支援	7	9	734	991	884	148%	132%	2.68	2.42
		穏やかな死を迎えることへの支援	2	2	170	177	152	113%	97%	2.72	2.40
	看護専門職としての専門能力の 開発に関する研修		13	14	1,060	1,569	1,231	162%	118%	2.59	2.29
	本会の重点事項等 関連研修		4	4	164	283	236	180%	139%	2.50	2.38
スペシャリスト研修			1	1	70	94	82	134%	117%	2.80	—
看護 管理 者 研 修	看護管理能力の向上を意図 した研修		2	3	140	152	136	113%	99%	2.70	2.63
	(日本看護協会主催) 医療安全管理者養成研修		1	1	70	52	51	74%	73%	—	—
看護 教育 者 研 修	施設内教育担当者対象 ＊委託研修含む		4	12	530	571	456	102%	82%	—	—
	新人教育担当者対象 ＊委託研修		3	5	230	302	254	132%	113%	2.86	2.63
認定看護管理者研修			4	6	317	362	285	113%	89%	—	—
看護職能団 体としての 研修等	職能研究会		8	8	490	518	450	106%	92%	—	—
	組織強化研修		7	7	731	512	478	71%	65%	—	—
	准看護師研修会		1	1	40	9	9	23%	23%	—	—
総 計			84	109	6,520	7,445	6,330	114%	97%	2.74	2.57

※研修終了時に実施した受講者アンケートの平均値（4段階自己評価 できた：3～できない：0）

Ⅲ 令和6年度研修分類・領域別実施報告

分類1 「生活」と保健・医療・福祉をつなぐ質の高い看護の普及に向けた継続教育

1 新人研修 基礎教育修了後から概ね1年までの新人看護職員を対象とする研修

1) 新人看護職員の看護実践に関する基本的な知識、技術、態度に関する研修

研修会名	No.1　こころのストレッチ～新人同士の交流を通して～				
開催日時	令和6年　10月　1日　　13：00～16：00	研修段階	定員(人)	受講者(人)	受講料(円・税込)
		I	100	18	1,000
目　　的	・新人看護師同士の交流を通して、現在の気持ちを共有し、がんばった部分や成長した部分に目を向け、こころのエネルギーの充電ができる ・日々の人間関係や仕事を自分なりに乗り越えられる方法を見つけ、活かすことができる				
内　　容	新人看護師同士の交流/強みに気づく／コミュニケーション／SOSを伝える				
会　　場	広島県看護協会会館				
講　　師	広島赤十字・原爆病院　丹下友馨				
研修方法	講義・演習　（オンライン）				
参加条件	200床未満の施設の新人看護職				

研修会名	No.2 新人ナース集合研修 ①看護専門職として必要な基本姿勢と態度/看護における倫理的行動 ②医療安全管理・情報管理 (受託研修)				
開催日時	令和6年 5月31日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者(人)	受講料(円・税込)
		I	100	94	1,000
目 的	①・看護専門職としての自覚と責任ある行動、主体的な自己学習継続の必要性について理解する ・看護倫理の重要性と、看護実践における倫理的行動のあり方を学ぶ ②・医療安全管理の重要性を理解し、医療現場で取り組む医療安全の基礎的知識、対応について学ぶ ・医療現場で起こりやすい事故の具体例をとおして、基礎的な防止対策について理解する ・情報管理の重要性を理解し、医療情報や記録の取り扱いの基礎を学ぶ				
内 容	①看護専門職とは／生涯学習の意義とキャリアアップ／看護倫理の基本的な考え方／看護実践における倫理的行動 ②医療安全管理体制／起こしやすいインシデント・アクシデントと防止策／インシデント（ヒヤリハット）報告／事故防止、患者誤認防止策等について／患者への適切な情報提供／医療情報や記録の取扱い				
講 師	中電病院 相原忍				
研修方法	講義・演習（オンライン）				
参加条件	300床未満の施設の新人看護職				

研修会名	No.3 新人ナース集合研修 ③看護実践に活かすフィジカルアセスメント (受託研修)					
開催日時	広島	令和6年 6月18日～21日 (各1日) 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	受講料(円・税込)
	福山	令和6年 7月27日、8月24日 (各1日) 10:00～16:00	I	広島 80 福山 40 庄原 20	広島 55 福山 32 庄原 11	1,000
	庄原	令和6年 6月 8日 10:00～16:00				
目的	看護におけるフィジカルアセスメントの意義を理解し、看護実践にいかすための基礎技術を学ぶ					
内容	フィジカルアセスメントとは／看護におけるフィジカルアセスメントの意義／呼吸のフィジカルアセスメント／循環のフィジカルアセスメント					
会場	広島 広島県看護協会会館 福山 福山市民病院 庄原 庄原赤十字病院					
講師	広島 県立広島病院 北尾剛明／呉共済病院 能登谷さおり／JA尾道総合病院 伊藤弥史 広島市立広島市民病院 上野友香理 貸川雄介／JA広島総合病院 小田浩子 福山医療センター 佐々木伸樹／東広島医療センター 當麻麻美 福山 福山市民病院 小林美沙代 木村由佳 馬屋原涼子 庄原 庄原赤十字病院 富吉めぐみ／市立三次中央病院 片山香					
研修方法	講義・演習					
参加条件	300床未満の施設の免許取得後初めて就業した保健師、助産師、看護師、准看護師 ただし、指導可能な者がいない施設を優先					

研修会名	No.4 新人ナース集合研修 ④救急蘇生 (受託研修)				
開催日時	令和6年 7月 3日 9:00～12:00	研修段階	定員(人)	受講者(人)	受講料(円・税込)
	令和6年 7月 3日 13:30～16:30	I	100	62	1,000
	令和6年 7月 4日 9:00～12:00				
	令和6年 7月 4日 13:30～16:30				
	※半日(3時間)の研修				
目的	救命救急場面における処置について基礎的知識を学び、演習をとおして基本技術を習得する				
内容	意識レベルの把握／気道の確保／急変時の対応 人工呼吸・閉鎖式心臓マッサージ・気管挿管の準備と取扱い・AED				
会場	広島県看護協会会館				
講師	呉医療センター 瀬川久江／呉共済病院 川上礼子／広島県立三次看護専門学校 越道香織 村上毅 広島市立広島市民病院 板原容子 笠井有希／中国労災病院 具志陽宏／尾道市立市民病院 江木美峰 興生総合病院 奥美映子／東広島医療センター 松尾直樹／三原赤十字病院 平木亮子 福山市民病院 渡辺賢一／県立広島病院 小川恵美子／広島大学病院 内山直子 井上隆治				
研修方法	講義・演習				
参加条件	免許取得後初めて就業した保健師、助産師、看護師、准看護師				

研修会名	No.5 新人ナース集合研修 ⑤自己の学習課題の発見と取組み (受託研修)				
開催日時	令和7年 2月12日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者(人)	受講料(円・税込)
		I	100	55	1,000
目的	1年目を振り返り、自己の学習課題について考え、課題解決のための主体的取り組みを学ぶ				
内容	新人1年目の振り返り／自己学習課題の発見／課題解決のプロセス／学習成果の実践への活用				
会場	広島県看護協会会館				
講師	五日市記念病院 村中くるみ				
研修方法	講義・演習				
参加条件	免許取得後初めて就業した保健師、助産師、看護師、准看護師				

研修会名	No.6 新人助産師集合研修 ①広島県の周産期医療の動向 ②助産師の役割と使命/新人助産師の交流 (受託研修)				
開催日時	令和6年 8月22日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者(人)	受講料(円・税込)
		C新人	20	14	1,000
目 的	①広島県の周産期医療の動向について理解する ②助産師の役割を確認し、助産実践能力向上のための自己研鑽の必要性を理解するとともに、新人助産師同士の交流を図る				
内 容	①広島県の周産期医療の動向 ②助産師の役割と職業的倫理観/助産師のキャリア開発/先輩助産師・新人助産師の交流				
会 場	広島県看護協会会館				
講 師	日本赤十字広島看護大学 奥村ゆかり/実践報告者(助産師)2人				
研修方法	講義・演習				
参加条件	免許取得後初めて就業した助産師				

研修会名	No.7 新人助産師集合研修 ③分娩監視装置の装着と判読 ④分娩期のアセスメントとケア (受託研修)				
開催日時	令和6年 9月13日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者(人)	受講料(円・税込)
		C新人	20	14	1,000
目的	③妊産婦の安全・安楽に配慮して分娩監視装置を装着でき、データの判読ができる ④正常分娩を扱う上で基礎となる分娩第1～4期の適切なアセスメント、リスク管理および助産ケアについて理解する				
内容	③分娩監視装置の装着と判読 (CTG NSTなど) ④分娩第1～4期のアセスメント／分娩期のケア (産痛緩和ケアを含む) ／リスク管理と助産ケア				
会場	広島県看護協会会館				
講師	助産師 入江寿美代				
研修方法	講義・演習				
参加条件	免許取得後初めて就業した助産師				

研修会名	No.8 新人助産師集合研修 ⑤新生児のフィジカルアセスメント ⑥新生児胎外適応の促進 (受託研修)				
開催日時	令和6年10月 2日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者(人)	受講料(円・税込)
		C新人	20	16	1,000
目的	⑤新生児のバイタルサイン、全身状態、成熟度と発育、異常所見等について理解する ⑥新生児の生理的変化が順調に経過し、胎外生活に円滑に適応できるように支援するために必要な理論とケアについて理解する				
内容	⑤新生児のフィジカルアセスメント ⑥新生児胎外適応の促進(呼吸・循環・排泄・栄養)／新生児胎外適応の促進ケア／母児愛着形成支援				
会場	広島県看護協会会館				
講師	⑤広島市立広島市民病院 植田明子 ⑥県立広島病院 田村真由実				
研修方法	講義・演習				
参加条件	免許取得後初めて就業した助産師				

研修会名	No.9 新人助産師集合研修 ⑦母乳育児支援 (受託研修)				
開催日時	令和6年10月23日 10：00～16：00	研修段階	定員(人)	受講者(人)	受講料(円・税込)
		C新人	20	17	1,000
目 的	母乳分泌のメカニズム・母乳育児支援について理解し、母乳育児を確立するためのケアについて学ぶ				
内 容	WHO母乳育児成功のための10カ条／母乳分泌のメカニズム／母乳栄養確立のためのケア／卒乳に対する支援				
会 場	広島県看護協会会館				
講 師	えつき助産院 悦喜桂子				
研修方法	講義・演習				
参加条件	免許取得後初めて就業した助産師				

研修会名	No.10 新人助産師集合研修 ⑧ハイリスク妊産婦の管理 (受託研修)				
開催日時	令和6年11月16日 10：00～16：00	研修段階	定員(人)	受講者(人)	受講料(円・税込)
		C新人	20	16	1,000
目 的	妊娠期・分娩期における異常ならびに緊急時の対処について学ぶ				
内 容	妊娠期の異常と対処／分娩期の異常と対処／緊急時の対処				
会 場	広島県看護協会会館				
講 師	広島市立広島市民病院 上野尚子				
研修方法	講義・演習				
参加条件	免許取得後初めて就業した助産師				

2) 卒後2～3年目を対象とした集合研修

研修会名	No.11 卒後2年目のためのスタートアップ研修 (受託研修)				
開催日時	広島 令和6年 5月23日 13:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	受講料(円・税込)
	福山 令和6年 5月30日 13:00～16:00	I	広島 70 福山 30	70 24	1,000
目的	卒後2年目の看護職員が、同期との交流を通して、互いの成長の確認と自分が大切にしたい看護を言語化し、明日からの実践に活かす機会とする				
内容	卒後2年目の今できていること・成長したことの確認と共有／心の柔軟性を高める／私が実践していきたい看護				
会場	広島：広島県看護協会会館 福山：県民文化センターふくやま				
講師	ピーアイエーナカムラ病院 撰敬子				
研修方法	講義・演習				
参加条件	200床未満の施設の卒後2～3年目の看護職員				

研修会名	No.12 判断力・対応力アップを目指すフィジカルアセスメント (受託研修)				
開催日時	(1回目) 令和7年 2月 3日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	受講料(円・税込)
	(2回目) 令和7年 2月 4日 10:00～16:00	II	各日 20	(1回目) 21 (2回目) 16	1,000
目的	フィジカルアセスメントの基本を再学習し、シミュレータの事例をもとに、より実践的なスキルを学ぶ				
内容	フィジカルアセスメントに必要な知識（呼吸・循環・中枢神経系）／シミュレータを用いた演習				
会場	広島県看護協会会館				
講師	呉共済病院 大上晋太郎／尾道市立市民病院 檀上恵美子 山本昌弘／県立広島病院 西村将吾				
研修方法	講義・演習				
参加条件	200床未満の施設の卒後2～3年目の看護職員				

2 ジェネラリスト研修

1) 臨床の課題解決を目的とした研修

(1) 健やかに生まれ育つことへの支援

研修会名	No.13 新生児蘇生法（Aコース）				
開催日時	令和6年 7月27日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
		Ⅲ	24	10	5,000
目 的	新生児蘇生法Aコースの理解および技術を習得し、新生児蘇生法に携わる助産師・看護師の専門性を高める				
内 容	気管挿管、薬物投与を含めた「臨床知識編」「実技編」で構成される高度な新生児蘇生法の習得				
会 場	広島県看護協会会館				
講 師	講師 広島市立広島市民病院 西村裕 演習助言者 県立広島病院 前野誓子／北九州市立医療センター 矢野由美				
研修方法	講義・演習				

研修会名	No.14 こどもを虐待から守るために				
開催日時	令和6年 8月28日 13:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
		1～Ⅲ	100	35	1,250
目 的	こどもの虐待の早期発見と関係機関等との連携による予防について学び、看護職の役割について考える				
内 容	こどもの虐待の現状とその予防／子育て世代への支援や制度／子育て世代包括支援センターの活動と活用				
講 師	県立広島大学 松宮透高				
研修方法	講義（オンライン）				

(2) 健康に暮らすことへの支援

研修会名	No.15 高齢者看護の基礎知識				
開催日時	令和6年10月24日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
		Ⅱ	70	99	2,500
目 的	高齢者が健康に過ごすための支援に必要な基礎知識を学ぶ				
内 容	老いによる身体機能、精神機能の変化とその対応／栄養管理／フレイル対策／高齢者疾患をめぐる特徴／認知症の理解と支援				
会 場	広島県看護協会会館				
講 師	済生会広島病院 北木弥生				
研修方法	講義				

研修会名	No.16 実践に活かすポジショニング				
開催日時	令和6年 8月27日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
		I～Ⅳ	40	38	2,500
目 的	安全で安楽な姿勢の維持および離床に向けての準備としてのポジショニングの基本を学び、実践に活かす				
内 容	ポジショニングの基礎知識／病状や場面に応じたアセスメント／介助動作が身体に及ぼす影響／演習				
会 場	広島県看護協会会館				
講 師	フェルデンクライス広島 藤田千穂／ETナース 澤井尚子				
研修方法	講義・演習				

研修会名	No.17 口腔ケアのプロから学ぶオーラルフレイル予防				
開催日時	令和6年 7月17日 13:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
		I～IV	100	112	1,250
目的	オーラルフレイルの予防と口腔ケア、多職種連携における具体的な取組みについて学ぶ				
内容	オーラルフレイルとは／疾患・認知症と口の健康／口腔ケアの方法／多職種連携での取組みの実際				
会場	広島県看護協会会館				
講師	西広島リハビリテーション病院 折出由起 尾川直子				
研修方法	講義				

研修会名	No.18 いつまでも元気に働ける体を持ち続けるために ～介助動作を見直して自分の体を守りつつ拘縮や寝たきり防止ができる介助を知る～				
開催日時	令和6年11月23日 13:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
		—	50	31	無料
目的	介助動作を見直すことで自分の体の「より良い使い方」を知ることができる				
内容	介助動作が自分の体に及ぼす影響／拘縮や寝たきりを防止する介助動作の演習（側臥位・ずれた体を頭側へ移動・左右にずれた体を直す水平移動・起き上がり動作・ベッドから車椅子への移乗・椅子からの立ち上がり）／スライディングシートなど福祉用具を使った介助方法				
会場	広島県看護協会会館				
講師	フェルデンクライス広島 藤田千穂				
研修方法	講義・演習				
参加条件	①②を満たす者 ①60歳以上の会員 ②会館維持整備積立金の納入完了者				

研修会名	No.19 病院勤務以外の看護師等認知症対応力向上研修						(受託研修)
開催日時	(前期) 令和6年 8月 4日 9:30～12:00	研修段階	定員(人)	受講者数	修了者数	会員受講料 (円・税込)	
	(人)			(人)			
	(後期) 令和7年 1月26日 9:30～12:00	Ⅱ・Ⅲ	各100	(前期) 110 (後期) 65	(前期) 110 (後期) 65	無料	
目 的	高齢者と日頃から接することが多い、病院勤務以外（診療所、訪問看護ステーション、介護事業所等）の看護師、歯科衛生士等の医療従事者に対し、認知症の人や家族を支えるための必要な基本知識や認知症ケアの原則、医療と介護の連携の重要性等の知識について習得するための研修を実施することにより、認知症の疑いのある人に早期に気づき、地域における認知症の人への支援体制構築の担い手となる						
内 容	認知症の基本的知識／地域における実践／社会資源等						
講 師	安田女子大学 小野一恵／広島県健康福祉局／広島市健康福祉局						
研修方法	講義（オンライン）						
参加条件	広島県内の診療所、訪問看護ステーション、介護事業所等に勤務する看護師、歯科衛生士等の医療従事者						
修了証書の交付	全課程を修了した者には、広島県から修了証書を交付						

(3) 緊急・重症な状態から回復することへの支援

研修会名	No.20 急変時のアセスメントと対応【基礎編】				
開催日時	令和6年 7月24日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
		II	100	180	2,500
目的	急変時のアセスメントと対応について基礎知識を学ぶ				
内容	急変時の対応／迅速評価（ABCDE・ショックの徴候）／一時評価のABCDE／酸素療法／血液循環の血圧／輸液・輸血／救急時に使用される薬剤／患者がみえる記録				
講師	広島大学病院 佐々智宏				
研修方法	講義（オンライン）				

研修会名	No.21 急変時のアセスメントと対応【ステップアップ編】				
開催日時	令和6年10月30日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
		Ⅱ・Ⅲ	70	78	2,500
目 的	事例を用いてクリティカルケア領域における看護の役割を学ぶ				
内 容	クリティカルケアにおける看護の役割／呼吸器系／循環器系／消化器・代謝系／脳神経系／重症外傷／その他				
会 場	広島県看護協会会館				
講 師	広島大学病院 佐々智宏				
研修方法	講義・演習				
参加条件	【基礎編】を受講済の者				

研修会名	No.22 回復を促進する周術期の看護				
開催日時	令和6年11月 8日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
		Ⅰ・Ⅱ	70	84	2,500
目 的	周術期における患者の特徴と回復力を促すための周術期看護と多職種連携について学ぶ				
内 容	周術期における患者の特徴／術前スクリーニング／リスク評価と回復促進のための術後ケア／周術期における多職種連携の実際				
会 場	広島県看護協会会館				
講 師	広島市立広島市民病院 富永駿				
研修方法	講義				

(4) 住み慣れた地域に戻ることへの支援

研修会名	No.23 在宅におけるスキンケア				
開催日時	令和6年12月12日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
		Ⅱ・Ⅲ	70	67	2,500
目 的	スキンケアの基礎知識と在宅療養者および介護者への支援を学ぶ				
内 容	スキンケアの基礎知識／予防的スキンケアと治療的スキンケア／在宅におけるスキンケアと介護者への支援				
会 場	広島県看護協会会館				
講 師	二宮内科 堤薫／ETナース 澤井尚子				
研修方法	講義・演習				

研修会名	No.24 変化する介護保険を学び直そう！				
開催日時	令和6年12月16日 13:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
		Ⅰ～Ⅳ	100	182	1,250
目 的	チーム医療のキーパーソンとしての看護職に必要な介護保険制度について学ぶ				
内 容	介護保険とは／介護保険で利用できるサービス／申請と利用の流れ／「サービスをつなぐ」看護職の役割				
会 場	広島県看護協会会館				
講 師	落久保外科循環器内科クリニック 落久保裕子				
研修方法	講義				

(5) 疾病・障がいとともに暮らすことへの支援

研修会名	No.25 脳卒中看護の理解と実践				
開催日時	令和6年 8月 5日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
		Ⅱ	100	83	2,500
目的	脳卒中看護の基礎を習得する				
内容	脳卒中の基礎知識／頭蓋内圧亢進症／脳神経症状のアセスメント／廃用症候群の予防／脳卒中看護の実践				
講師	JA尾道総合病院 小林雄一				
研修方法	講義（オンライン）				

研修会名	No.26 心不全患者の理解と看護				
開催日時	令和6年 9月11日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
		Ⅱ・Ⅲ	100	143	2,500
目的	心不全の病態・治療を理解し、セルフケア支援や疾病管理の実際、終末期のケアを学ぶ				
内容	心不全の病態・治療／症状アセスメント／症状緩和のマネジメントと療養生活支援／患者・家族等への意思決定支援				
講師	広島市立北部医療センター安佐市民病院 小林志津江				
研修方法	講義（オンライン）				

研修会名	No.27 セルフケア支援に活かす慢性腎臓病の理解と看護				
開催日時	令和7年 1月 9日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
		Ⅱ	100	56	2,500
目的	慢性腎臓病の病態・基本的治療、病期に応じたケアを理解し、セルフケア支援に活かす				
内容	慢性腎臓病の病態・治療／慢性腎臓病患者のアセスメントとケアのポイント／セルフケア支援				
講師	市立三次中央病院 大長美智子				
研修方法	講義（オンライン）				

研修会名	No.28 ACP（アドバンス・ケア・プランニング）				
開催日時	令和6年 7月25日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
		Ⅱ	100	141	2,500
目的	ACPの考え方、看護職の役割を理解し、患者・家族等への支援について学ぶ				
内容	ACPの基本的な考え方とガイドライン／ACPの歴史的背景とAD、LWなどとの違い／ACPと倫理／ACPのすすめかた／看護職の役割				
講師	東京大学大学院 会田薫子				
研修方法	講義（オンライン）				

研修会名	No.29 がんサバイバーシップ ～がんとともに生きる人びとへの看護ケア～				
開催日時	令和6年 9月30日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
		Ⅱ～Ⅳ	100	98	2,500
目的	「がんサバイバーシップ」の概念を理解し、がんの病期や症状の変化による患者自身の体験プロセスに寄り添っていく看護ケアについて学ぶ				
内容	がんサバイバーシップとは／がんサバイバーが直面する課題と支援／がんサバイバーシップにおける3つのフェーズと支援／がんサバイバーの特徴に応じた支援				
講師	北里大学病院 近藤まゆみ				
研修方法	講義（オンライン）				

研修会名	No.30 栄養管理のファーストステップ ～栄養状態の評価と栄養療法の基本～				
開催日時	令和6年 8月19日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
		I・II	70	87	2,500
目的	対象に応じた栄養管理を行うために基本となる栄養のアセスメントと栄養療法について学ぶ				
内容	栄養のアセスメント／栄養療法（経腸栄養・静脈栄養）／経腸栄養剤・静脈栄養剤の種類と特徴／対象に応じた栄養管理の実践				
会場	広島県看護協会会館				
講師	光仁会梶川病院 折出仁美				
研修方法	講義				

研修会名	No.31 認知症高齢者の看護実践に必要な知識 * JNA収録DVD研修					
開催日時	全2日	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	修了者数(人)	会員受講料(円・税込)
	広島 令和6年 7月30日 9:30～16:30 令和6年 7月31日 9:30～16:30 広島 令和6年 9月 3日 9:30～16:30 令和6年 9月 4日 9:30～16:30 福山 令和6年11月 7日 9:30～16:30 令和6年11月 8日 9:30～16:30					
		—	広島 70 広島 70 福山 24	広島 109 広島 114 福山 53	広島 109 広島 114 福山 51	6,270
目的	1 認知症高齢者における国の施策や医療の現状を理解することができる 2 入院中の認知症高齢者を適切にケアするための基本的な知識を理解することができる					
内容	認知症高齢者に関する医療の現状と国の取組み／認知症に関連する疾患と病態・治療／組織で取り組む認知症高齢者ケア／認知症高齢者の看護に必要なアセスメント／認知症高齢者の看護に必要なコミュニケーションと援助技術／認知症高齢者ケアにおける多職種・看看連携のあり方／多職種・看看連携による認知症高齢者ケアの進め方／認知症高齢者に適した療養環境と調整方法／認知症高齢者に特有な倫理的課題／認知症高齢者の意思決定支援／演習					
会場	広島：広島県看護協会会館 福山：県民文化センターふくやま					
講師	演習補助者：広島 尾道市立市民病院 赤瀬千恵／中国労災病院 山下喜美子 福山 福山市民病院 竹本圭輔					
研修方法	講義（DVD）・演習					
修了証書の交付	全課程を受講した者には日本看護協会長名による修了証書を交付					

(6) 穏やかな死を迎えることへの支援

研 修 会 名	No.32 施設から在宅における緩和ケア				
	全2日	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
	令和6年 9月26日 10:00～16:00 令和6年 9月27日 10:00～16:00	Ⅱ・Ⅲ	100	54	5,000
開 催 日 時					
目 的	その人らしい生き方を支えるための緩和ケアに関する基本的な知識を習得し、在宅や医療機関等での実践に活かすことができる				
内 容	1日目:診断時からの緩和ケア／全人的な苦痛とがん疼痛のケア／コミュニケーションと意思決定支援・ACP 2日目:緩和ケアにおける栄養管理／がん患者の身体的苦痛に伴うケア／がん患者の精神的苦痛に伴うケア／緩和ケアにおける退院支援・退院調整 在宅緩和ケアの実践				
講 師	広島大学病院 榎埜良江／訪問看護ステーション相扶 山西友規				
研修方法	講義（オンライン）				

研修会名	No.33 悲しみと向き合い、生きるを支えるグリーフケア				
開催日時	令和6年 9月12日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
		I～IV	70	98	2,500
目的	悲嘆(グリーフ)およびグリーフケアに対する理解を深め、医療者ができるグリーフケアについて考える				
内容	グリーフとは／グリーフワーク（悲嘆のプロセス、悲嘆により起こる症状、悲嘆の反応により起こる問題）の理解／グリーフケアの基本的考え方／事例／支援者のセルフケア				
会場	広島県看護協会会館				
講師	関西学院大学 坂口幸弘				
研修方法	講義				

2) 看護専門職としての専門能力の開発に関する研修

研修会名	No.34 看護研究入門Ⅰ・Ⅱ				
開催日時	全2日	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
	令和7年 1月31日 10:00～16:00 令和7年 2月 1日 10:00～16:00	Ⅱ	70	152	5,000
目 的	看護研究における倫理と研究の進め方について理解を深めるとともに、看護研究の基礎的知識、文献の読み方を学ぶ				
内 容	【Ⅰ】「人を対象とする医学研究における倫理指針」について／看護研究における患者情報の意義／倫理的配慮に基づいた研究の進め方 【Ⅱ】看護研究の意義／研究計画書とは／研究目的、研究デザイン／文献の探し方／文献の読み方・活用の仕方／文献検討演習				
会 場	広島県看護協会会館				
講 師	県立広島大学 松森直美				
研修方法	講義・演習				

研修会名	No.35 看護における臨床推論 ～直感から根拠に基づく実践へ～				
開催日時	全2日	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
	令和6年 7月11日 10:00～16:00 令和6年 7月12日 10:00～16:00	Ⅱ～Ⅳ	70	89	5,000
目 的	看護師が行う臨床推論について理解し、アセスメント結果を効果的にチームで共有し実践に活かすためのポイントを学ぶ				
内 容	看護における臨床推論とは／思考プロセスの種類と方法／臨床推論に必要な情報収集／症状別臨床推論（呼吸困難・発熱など）				
会 場	広島県看護協会会館				
講 師	呉医療センター・中国がんセンター 国島正義				
研修方法	講義・演習				

研修会名	No.36 感染管理【基礎編】				
開催日時	全2日	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
	令和6年 8月 1日 10:00～16:00 令和6年 8月 2日 10:00～16:00	Ⅰ・Ⅱ	150	145	5,000
目 的	医療機関・施設・在宅における感染防止対策・感染管理に必要な基礎知識・技術を学ぶ				
内 容	看護ケアと感染防止Ⅰ－①／微生物検査の見方Ⅰ／抗菌薬の使用方法Ⅰ／看護ケアと感染防止Ⅰ－②				
講 師	JA尾道総合病院 棒田静香／広島大学病院 樫山誠也／ 広島市立北部医療センター安佐市民病院 植竹宣江／庄原赤十字病院 山根啓幸				
研修方法	講義（オンライン）				

研修会名	No.37 感染管理【実践編】					
開催日時	全4日 令和6年11月25日 9:00～16:00 令和6年11月26日 9:00～16:00 令和6年12月 2日 9:00～16:00 令和6年12月 3日 9:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	修了者数(人)	会員受講料(円・税込)
		Ⅲ	70	71	69	12,500
目的	感染防止対策・感染管理の知識・技術を学び、施設内で感染防止を推進するためのリーダーとして必要な看護師の役割を理解できる					
目標	1 感染防止対策・感染管理活動の実践に必要な知識・技術と感染管理教育活動が理解できる 2 職業感染対策が理解できる 3 病原微生物の基礎的知識と抗菌薬の使用方法が理解できる 4 サーベイランスの基礎的知識が理解できる 5 科学的根拠に基づいた看護ケアと感染防止対策・感染管理について実践し、評価できる 6 感染防止対策・感染管理活動に携わる看護師の役割が理解できる					
内容	P72参照					
会場	広島県看護協会会館					
講師	P72～73参照					
研修方法	講義・演習（11/25, 11/26はオンライン）					
参加条件	令和3年度以降の感染管理【基礎編】を受講している者					
修了証書の交付	全課程を受講した者には広島県看護協会長名による修了証書を交付					

研修会名	No.38 超基本“すぐに役立つ”心電図の読み方				
開催日時	オンデマンド配信（約2時間） 令和6年11月5日～11月28日	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
		I・II	100	110	1,250
目的	心電図の波形を理解し、基本的な不整脈心電図がわかる				
内容	心電図とは・心電図を見るための基礎知識／心電図の取り方と見方／正常波形とベッドサイドでよく見る不整脈				
講師	県立広島大学 山田裕紀				
研修方法	講義（オンデマンド）				

研修会名	No.39 褥瘡予防と管理					
開催日時	全3日 令和7年 2月 5日 10:00～16:00 令和7年 2月 6日 10:00～16:00 令和7年 2月 7日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	修了者数(人)	会員受講料(円・税込)
		Ⅲ	30	40	39	15,000
目的	褥瘡管理の基礎的知識を学び、褥瘡予防、ケアの質の向上をはかる。また、在宅における褥瘡予防やケア継続の指導・支援について学ぶ					
内容	P73参照					
会場	広島県看護協会会館					
講師	メリィホスピタル 松本典子／ETナース 澤井尚子／フェルデンクライス広島 藤田千穂 県立広島病院 西村智美					
研修方法	講義・演習					
参加条件	褥瘡対策チームに所属している者または今後予定の者					
修了証書の交付	全課程を受講した者には広島県看護協会長名による修了証書を交付					

研修会名	No.40 基礎から学ぶリスクマネジメント				
開催日時	令和6年 8月 3日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
		Ⅱ	100	95	2,500
目的	医療安全の基礎知識を学び、看護現場における取組みのヒントを得る				
内容	看護業務と医療事故／院内の組織安全体制／労働安全衛生対策／リスクを見る視点／対策につながる事故分析／スタッフ教育／医療事故発生時の対応				
会場	広島県看護協会会館				
講師	尾道市立市民病院 馬越秀子				
研修方法	講義（ハイブリッド）				

研修会名	No.41 ひとと組織の成長を促す看護におけるリフレクション				
開催日時	全2日 令和6年10月 5日 10:00～16:00 令和6年11月 9日 10:00～16:00 ※8月31日 天候不良のため日程変更	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
		Ⅲ・Ⅳ	30	29	5,000
目 的	看護におけるリフレクションの意義・活用について体験的に学び、自己・他者の成長、ケアの質向上につなげていくことができる				
内 容	リフレクションとは／看護におけるリフレクションの意味／リフレクション活用の実際				
会 場	広島県看護協会会館				
講 師	日本赤十字広島看護大学 田村由美				
研修方法	講義・演習				
参加条件	教育的役割を担っている中堅看護職				

研修会名	No.42 ファシリテーションスキル				
開催日時	令和6年 6月30日 9:30～16:30	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
		Ⅲ	60	58	2,500
目 的	グループワーク等の参加者の参画意識を向上させ、話し合いを促進させるファシリテーションの基礎スキルを学ぶ				
内 容	ファシリテーションとは／場づくりのスキル/引き出し整理するスキル／模擬会議／ふりかえり				
会 場	広島県看護協会会館				
講 師	(株)ユアーズブ레인 山根弘和／広島市教育委員会 久澄園子／マツダ病院 細本清子				
研修方法	講義・演習				

研修会名	No.43 ナースのためのこころのケア				
開催日時	令和6年10月 7日 13:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
		I～Ⅳ	70	76	1,250
目 的	看護職のストレスの特徴とこころの健康のためのセルフケアについて理解する				
内 容	看護職のストレスの特徴／コロナ禍とナースのメンタルヘルス／レジリエンスとPTG (Posttraumatic Growth 心的外傷後成長) ／ストレスの受け止め方とセルフケア				
会 場	広島県看護協会会館				
講 師	岡山大学大学院 原田奈穂子				
研修方法	講義・演習				

研修会名	No.44 コミュニケーションスキル ～心理的安全性の高いチーム作りのために～				
開催日時	令和6年10月10日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
		Ⅲ・Ⅳ	70	96	2,500
目 的	心理的安全性の高いチームの特徴とコミュニケーションについて理解する				
内 容	心理的安全性とは／チームやパフォーマンスにもたらすメリット／心理的安全性を高めるためのコミュニケーションスキル／中堅ナースの私が明日からできること				
会 場	広島県看護協会会館				
講 師	NPO法人 看護職キャリアサポート 濱田安岐子				
研修方法	講義・演習				
参加条件	中堅看護職				

研修会名	No.45 看護記録の基礎とポイント				
開催日時	令和6年 8月10日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
		Ⅱ・Ⅲ	100	123	2,500
目的	医療や看護の継続性や情報開示に求められる記録について学ぶ				
内容	看護記録の基礎知識／看護記録に書くべき情報、書くべきでない情報／基礎情報／看護問題と計画／経過と対応の記録／看護サマリー				
会場	広島県看護協会会館				
講師	元（公社）日本看護協会神戸研修センター 市村尚子				
研修方法	講義（ハイブリッド）				
参加条件	看護記録の指導担当者				

研修会名	No.46 災害支援ナース養成研修					
開催日時	オンデマンド講義：総論120分／ 各論（災害540分、感染症540分） （第1期） 【災害編】 令和6年 9月17日10:00～16:40 【感染症編】 令和6年 9月18日10:00～15:30 （第2期） 【災害編】 令和6年11月25日10:00～16:40 【感染症編】 令和6年11月26日10:00～15:30	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	修了者数(人)	受講料
		Ⅲ以上	各70	(第1期) 72 (第2期) 75	(第1期) 71 (第2期) 70	無料
目的	1 災害・感染症等に関する基礎知識・技術を習得する 2 応援派遣の概要を理解し、研修修了者として実際の派遣時に対応できる技能を習得する					
目標	【災害編】 1 看護職として必要な災害医療と看護の基礎知識を習得する 2 災害時の看護職の役割と活動の実際を理解する 3 看護職として、被災地や被災者に対して有効に機能できる技能を習得する 4 災害時に看護職として他者と協働でき、自律した活動ができる知識を習得する 【感染症編】 1 新型コロナなど新興感染症に関する基礎的知識を習得する 2 新型コロナなど新興感染症患者に対応できる知識・技術を習得する 3 酸素療法、集中治療管理に関する基本知識を習得する 4 新型コロナなど新興感染症患者の看護に関する基本知識を習得する					
内容	P73～74参照					
会場	広島県看護協会会館					
講師	P73～74 参照					
研修方法	講義（e-ラーニング）・演習					
参加条件	・災害支援看護業務及び新興感染症支援業務に従事することを目指す者 ・旧登録者の受講を優先する ・会員・非会員を問わない ・オンデマンド研修の終了が確認できない場合は集合研修の受講はできない					
修了証書の交付	全課程を受講した者には日本看護協会長、広島県看護協会長連名の修了証書を交付					

3) 本会の重点事項等関連研修

研修会名	No.47 「訪問看護eラーニング」を活用した訪問看護師養成研修					
開催期間	令和6年 5月24日～12月 7日	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	修了者数(人)	受講料(円・税込)
		I～Ⅲ	20	26 (再履修者なし)	24 (再履修者なし)	37,050
目的	在宅での療養生活に必要な基本的知識と技術を習得することにより、質の高い看護サービスを提供できる訪問看護師の育成を行う					
内 容	P75参照					
講 師	P75参照					
会 場	P75参照					
研修方法	講義(eラーニング)、講義・演習(短期集合研修)、実習(訪問看護ステーション)					
受講資格	1 日本国の保健師、助産師、看護師、准看護師のいずれかの免許を有する者 2 訪問看護に従事している者、これから訪問看護を始めようとする者、また医療機関等に勤務する者 3 全日程出席できる者 4 広島県内に在住、または県内の施設に勤務している者					
修了証書の交付	「訪問看護eラーニング」修了証書が交付された者で、当協会が実施した所定の講義及び実習の全課程を修了した者には広島県看護協会会長名による修了証書を交付					

研修会名	No.48 病棟ナースができる退院支援【基礎編】					※退院調整看護師養成研修の一般公開
開催日時	令和6年 8月23日 10：00～16：00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)	
		Ⅱ	100	150	2,500	
目 的	退院支援の基礎的知識と退院支援における看護師の役割を学ぶ					
内 容	退院支援が求められる背景／退院支援を行う看護職の必要性と役割／院内における退院支援プロセス／退院支援の実際					
講 師	県立広島病院 原田雅子					
研修方法	講義（オンライン）					

研修会名	No.49 退院調整看護師養成研修					
開催日時	全5.5日 令和6年 8月23日 10:00～16:00 令和6年 9月 6日 10:00～16:00 令和6年 9月18日 10:00～15:00 実習2日 令和6年11月 9日 13:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	修了者数(人)	会員受講料(円・税込)
		Ⅲ	24	27	27	22,500
目的	退院調整、退院支援の知識・方法について学び、現場で実践できる能力を養う					
内 容	P76 参照					
会 場	講義・演習：広島県看護協会 実習：各実習施設					
講 師	P76参照					
研修方法	講義・演習・実習					
修了証書の交付	全課程を受講した者には広島県看護協会会長名による修了証書を交付					

研修会名	No.50 （JNA提供eラーニング）外来における在宅療養支援能力向上のための研修					
開催期間	eラーニング受講 200分 令和6年11月 6日～12月 9日 演習 令和6年12月14日 13：30～16：00	研修段階	定員(人)	受講者数 (人)	修了者数 (人)	受講料 (円・税込)
		Ⅱ	20	33	33	2,500
目 的	・外来看護を取り巻く現状と課題のもと、地域における自施設の外来が果たすべき役割と、自らが外来で担うべき役割を認識するとともに、外来患者を支えるために必要な在宅療養支援に関する知識を習得できる ・習得した知識を、在宅療養支援の強化に向けた取り組みに役立てることができる					
内 容	eラーニング（事前受講）/演習（講義：地域の現状や自施設を取り巻く状況について、事例検討）					
講 師	演習支援者 広島市立北部医療センター安佐市民病院 小林志津江/日本鋼管福山病院 岡崎真由美					
会 場	広島県看護協会会館					
研修方法	講義（eラーニング）・演習					
受講資格	外来勤務の看護職（常勤や非常勤等の雇用形態、短時間勤務等の勤務形態は問わない。救急外来も含む）					
修了証書の交付	全課程を修了した者には広島県看護協会長名による修了証書を交付					

3 スペシャリスト研修

研修会名	No.51 認定看護師研修会				
開催日時	令和6年12月 1日 10：00～15：00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	受講料(円・税込)
		Ⅲ・Ⅳ	70	82	2,500
テ ー マ	2040年に向けて認定看護師の役割とその活動～認定看護師の私たちだからこそできること～				
目 的	認定看護師の活動上の課題を明らかにし、方策を考える				
内 容	講演 「社会が求めるこれからの看護と認定看護師への期待」 川崎医療福祉大学看護実践・キャリアサポートセンター 山田佐登美 実践報告 「活動の現状と課題」川崎医科大学高齢者医療センター 天野晃子 グループワーク 「認定看護師だからこそできるこれからの看護とそのための方策を考える」				
会 場	広島県看護協会会館				
対 象	認定看護師／看護管理者				
研修方法	講義・演習				
参加証の交付	全時間参加した者には参加証を交付				

分類2 ラダーと連動した継続教育

日本看護協会教育計画インターネット配信研修【オンデマンド】

分類2 「助産実践能力習熟段階（クリニカルラダー）」（CLoCMiP®）、「看護師のクリニカルラダー（日本看護協会版）」（JNA ラダー）に該当する研修

分類3 看護管理者が地域包括ケアシステムを推進するための力量形成に向けた継続教育

1 看護管理者研修

1) 看護管理能力の向上を意図した研修

研修会名	No.52 看護マネジメントリフレクション				
開催日時	令和7年 2月15日 9:30～16:30	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	会員受講料(円・税込)
		M I ～IV	40	42	2,500
目 的	看護マネジメントリフレクションの理論と実施方法、活用を学ぶ				
内 容	看護マネジメントリフレクションとは／活用と実際（自分を知る・組織を知る・スタッフを知る・ビジョンを語る）／演習				
会 場	広島県看護協会会館				
講 師	関西看護医療大学 箕浦洋子				
研修方法	講義・演習				
参加条件	看護管理者（主任・副師長以上）				

研修会名	No.53 （JNA提供eラーニング）看護補助者の活用推進のための看護管理者研修					
開催日時	eラーニング受講 3時間 演習 (広島) 令和6年12月21日 10:00～12:00 (福山) 令和6年12月14日 10:00～12:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	修了者数(人)	会員受講料(円・税込)
		M I ～IV	広島 70 福山 30	広島 63 福山 31	広島 59 福山 30	2,500
目 的	効率的な業務運営と良質な看護サービスの提供を目的とした看護補助者の業務範囲や教育および就労環境について理解し、自施設における看護補助者体制整備の一助となる					
内 容	看護補助者の活用に関する制度の理解／看護職員との連携と業務整理／看護補助者の雇用形態と処遇等／看護補助者の育成・研修・能力評価／看護補助者体制整備に関する課題に対する対策案の作成					
会 場	広島：広島県看護協会会館 福山：県民文化センターふくやま					
研修方法	講義（eラーニング）・演習					
参加条件	中間看護管理職以上					
修了証書の交付	全課程を受講した者には広島県看護協会長名による修了証書を交付					

研修会名	（日本看護協会主催）医療安全管理者養成研修（集合研修）～安全文化の醸成～					
開催日時	令和7年 1月21日 9:30～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	修了者数(人)	受講料
		—	70	51	51	—
目 的	集合研修により以下1～3に沿った実践的な学びを深める 1 医療機関内において、医療事故事例やヒヤリハット事例の報告と共有を効果的にするための体制の整備 2 医療事故の発生予防や再発防止を効果的にする体制の確立 3 発生予防や再発防止を目的とするため、医療事故やヒヤリハットの報告書を非難しない組織文化の醸成					
内 容	安全文化の醸成（安全文化と4つの下位文化、安全文化の醸成に向けた活動）／患者、家族の医療への参加（患者・家族の医療への参加方法、遺族の立場で考える医療安全）					
会 場	広島県看護協会会館					
講 師	講師 広島大学病院 右近清子 演習支援者 広島大学病院 藤代晃子					
参加条件	所定のインターネット配信研修をすべて受講し、受講証明書の発行を受けた者					
研修方法	講義・演習					
修了証書の交付	講義、演習共にすべての時間に参加した者には日本看護協会長名で修了証書を交付					

分類4 専門能力開発を支援する教育体制の充実に向けた継続教育

1 看護教育者研修

1) 施設内教育担当者に関する研修

研修会名		No.54 広島県保健師助産師看護師実習指導者講習会(特定分野)					(受託研修)	
開催期間		全8日	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	修了者数(人)	受講料(円・税込)	
		令和6年 8月16日～8月25日	Ⅲ・Ⅳ	40	28	28	県内受講者 10,000 県外受講者 20,000	
目的		病院以外の実習施設で次に掲げる分野（以下「特定分野」という）について実習指導の任にある者（以下「実習指導者」という）又は、将来これらの施設で実習指導者となる予定の者が、実習の意義及び実習指導者としての役割を理解し、効果的な実習指導ができるように必要な知識、技術を修得する ＜特定分野＞ ・保健師養成所における公衆衛生看護学 ・助産師養成所における助産学 ・看護師養成所における老年看護学、小児看護学、母性看護学及び在宅看護論 ・准看護師養成所における老年看護、及び母子看護						
内容		P66参照						
会場		広島県看護協会会館						
講師		P66参照						
研修方法		講義・演習						
参加条件		1 次のいずれかに該当する実習指導者の任にある者であって、現に実習指導者の任にある者又は将来実習指導者となる予定の者						
		受講対象者			実習施設			
		ア. 保健師養成所における公衆衛生看護学実習を行う病院以外の実習施設の保健師			①市町村 ②保健所 ③地域包括支援センター ④事業所 等			
		イ. 助産師養成所における助産学実習を行う病院以外の実習施設の助産師			①診療所 ②助産所 ③保健所 ④市町村保健センター ⑤母子保健センター ⑥助産師養成所の実習施設である小規模な病院の助産師			
		ウ. 看護師等養成所における老年看護学実習、小児看護学実習、母性看護学実習又は在宅看護論実習を行う病院以外の実習施設の保健師、助産師又は看護師			①診療所 ②訪問看護ステーション ③介護老人保健施設 ④保健所 ⑤地域包括支援センター 等			
		エ. 准看護師養成所における老年看護実習又は母子看護実習を行う病院以外の実習施設の保健師、助産師又は看護師			①診療所 ②介護老人保健施設 等			
修了証書の交付		2 全日程の出席が可能な者						
		原則として全ての科目を履修し履修認定を受けた者について、講習会の修了を認定し、修了者には県知事名で修了証書を交付						

研修会名	No.55 広島県保健師助産師看護師実習指導者講習会 (受託研修)					
開催期間	8週間 令和6年 9月11日～11月 2日	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	修了者数(人)	受講料(円・税込)
		Ⅲ・Ⅳ	40	29	29	50,000
目 的	看護教育の充実向上のため、保健師養成所、助産師養成所、看護師養成所若しくは准看護師養成所（以下、「看護師等養成所」という）の実習施設で実習指導の任にある者（以下「実習指導者」という）若しくは、将来実習指導者となる予定の者が、看護基礎教育における実習の意義及び実習指導者としての役割を理解し、効果的な実習指導ができるよう、必要な知識・技術を修得させることを目的とする					
内 容	P67参照					
会 場	広島県看護協会会館					
講 師	P67参照					
研修方法	講義・演習					
参加条件	1 保健師・助産師・看護師として、3年以上の臨床経験を有する者 ※准看護師としての臨床経験は含まない 2 看護師等学校養成所の実習施設において実習指導者の任にある者、またはその予定の者 3 全日程の出席が可能な者					
修了証書の交付	修了認定基準に基づき科目毎に単位認定を行うとともに、全ての科目の単位認定を受けた者に、県知事名で修了証書を交付					

研修会名	No.56 広島県専任教員継続研修 新任・一人前教員研修 (受託研修)			
開催日時	令和6年12月 6日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)
		Ⅲ・Ⅳ	40	23
テ ー マ	看護技術とは ～看護技術の考え方、教え方～			
ね ら い 内 容	・看護技術の概念から教え方までを構造的に学び、自己の教授方法を振り返り、改善点や工夫点を見出すことができる ・同じ成長段階の看護教員との交流を通して、気分転換を図ることで意欲向上につなげることができる			
会 場	広島県看護協会会館			
講 師	相模原看護専門学校 水澤晴代			
研修方法	講義・演習			
対 象	1 県内の看護師等養成所の教員 2 新任・一人前教員向け（教育経験年数が4年目までの教員）			

研修会名	No.56 広島県専任教員継続研修 中堅教員研修 (受託研修)			
開催日時	令和6年11月10日 10:00～16:00 ※8月31日 天候不良のため日程変更	研修段階	定員(人)	受講者数(人)
		Ⅲ・Ⅳ	40	16
テ ー マ	チームで取り組む看護教育現場の変革～中堅教員としてリーダーシップを発揮するために～			
ね ら い 内 容	教育現場における課題を明確にし、課題解決や教育現場の変革のための方法を理解する			
会 場	広島県看護協会会館			
講 師	令和健康科学大学 倉岡有美子			
研修方法	講義・演習			
対 象	1 県内の看護師等養成所の教員 2 中堅教員向け（教育経験年数が5～10年目の教員）			

研修会名	No.56 広島県専任教員継続研修 熟達教員・教務主任研修 (受託研修)			
開催日時	令和6年 9月 7日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)
		Ⅲ・Ⅳ	40	36
テ ー マ	臨床判断能力を育てる教育方法～動き出した新カリキュラムを再検討～			
ね ら い 内 容	・看護基礎教育における「臨床判断能力」の育成方法について理解する ・新カリキュラムでの「臨床判断能力」育成のための教育方法充実へのヒントを得ることができる			
会 場	広島県看護協会会館			
講 師	聖路加国際大学大学院 三浦友理子			
研修方法	講義・演習			
対 象	1 県内の看護師等養成所の教員 2 熟達教員向け（教育経験年数が11年以上・教務主任）			

研修会名	No.56 広島県専任教員継続研修 トピックス研修① (受託研修)			
開催日時	令和6年 6月22日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)
		Ⅲ・Ⅳ	70	95
テーマ	自律した看護師を育てるために～スポーツコーチングの考えを活用した看護師育成～			
ねらい	看護基礎教育から現任教育を通して、主体的に学習や職務に取り組むことのできる看護師を育成するために、スポーツコーチングの考え方を活用した主体性を引き出す教育の在り方と方法を理解する			
会場	広島県看護協会会館			
講師	イムス横浜国際看護専門学校 佐藤尚治			
研修方法	講義・演習			
対象	1 県内の看護教育に携わる教員 2 実習施設において看護学生の実習に関わる指導者			

研修会名	No.56 広島県専任教員継続研修 トピックス研修② (受託研修)			
開催日時	令和6年10月19日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)
		Ⅲ・Ⅳ	70	66
テーマ	地域包括ケアにおける多職種連携			
ねらい	・地域社会の変化に伴い、地域医療提供体制のあり方が問われている。このような情勢において、地域包括ケアシステムの深化における多職種連携の必要性を学び、看護職の役割を理解する ・多職種連携に係る教授方法について理解する			
会場	広島県看護協会会館			
講師	日本赤十字広島看護大学 田村由美			
研修方法	講義・演習			
対象	1 県内の看護教育に携わる教員 2 実習施設において看護学生の実習に関わる指導者			

研修会名	No.56 広島県専任教員継続研修 実践力向上研修（第2回） (受託研修)			
開催日時	令和6年 5月12日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)
		Ⅲ・Ⅳ	30	19
テーマ	臨地実習指導の“イロハ”を学ぼう（令和5年度に第1回を開催）			
ねらい	臨地実習指導の基本を学ぶ			
内容	看護教育における臨地実習の位置づけ／臨地実習における専任教員の役割（教員と看護師との指導の違い、実習環境の整え方、実習の評価の考え方…等）／臨地実習指導の2つのタイプ／臨地実習指導場面の教材化の方法			
会場	広島県看護協会会館			
講師	講師 広島県立三次看護専門学校 佐藤真紀 演習支援者 元広島県看護教員養成講習会専任教員 波多野文子 呉市医師会看護専門学校 花木美百合／広島県看護協会 高東ひとみ			
研修方法	講義・演習			
対象	1 専任教員養成講習会を未受講の教員、大学等で教育の科目を履修した教員 2 専任教員養成講習会の受講から間もない教員で、テーマの内容について学び直しを希望する者			

研修会名	No.56 広島県専任教員継続研修 実践力向上研修（第1回） (受託研修)			
開催日時	令和6年10月 5日 10:00～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)
		Ⅲ・Ⅳ	30	23
テーマ	授業づくりの“イロハ”を学ぼう 看護基礎教育における授業の特徴と授業づくりの基本			
ねらい	授業づくりの基本を学ぶ			
内容	教授－学習活動を踏まえた授業とは何かがわかる／看護基礎教育における授業の特徴がわかる／授業デザインの考え方に基づいた授業づくりの方法がわかる			
会場	広島県看護協会会館			
講師	講師 元広島県看護教員養成講習会専任教員 波多野文子 演習支援者 広島県立三次看護専門学校 佐藤真紀／日本赤十字広島看護大学 水馬朋子 呉共済病院看護専門学校 高貝朝枝 大亀小百合			
研修方法	講義・演習			
対象	1 専任教員養成講習会を未受講の教員、大学等で教育の科目を履修した教員 2 専任教員養成講習会の受講から間もない教員で、テーマの内容について学び直しを希望する者			

研修会名	No.56 広島県専任教員継続研修 実践力向上研修（第2回）				（受託研修）
開催日時	令和6年11月23日 10：00～16：00	研修段階	定員（人）	受講者数（人）	受講料（円・税込）
		Ⅲ・Ⅳ	30	20	無料
テーマ	授業づくりの“イロハ(きほん)”を学ぼう 学生に響く授業をつくる				
ねらい	授業づくりの基本を学ぶ				
内容	授業づくりにおける教材研究の重要性と方法がわかる／「発問」「説明」「指示」など主な授業技法の使い方がわかる／学習者の実態やねがい、教材研究を踏まえた教授方略が検討できる				
会場	広島県看護協会会館				
講師	講師 元広島県看護教員養成講習会専任教員 波多野文子 演習支援者 広島県立三次看護専門学校 佐藤真紀／日本赤十字広島看護大学 水馬朋子 呉共済病院看護専門学校 高貝朝枝 大亀小百合				
研修方法	講義・演習				
対象	1 専任教員養成講習会を未受講の教員、大学等で教育の科目を履修した教員 2 専任教員養成講習会の受講から間もない教員で、テーマの内容について学び直しを希望する者				

研修会名		No.57 看護職員認知症対応力向上研修				(受託研修)					
開催日時	全3日	研修段階	定員(人)		受講者数(人)		修了者数(人)		受講料		
	広島 令和6年 9月14日 9:30~16:45		Ⅲ・Ⅳ		広島 50 福山 50		広島 59 福山 42			広島 59 福山 42	
	令和6年 9月15日 9:30~16:00										
	令和6年 9月16日 9:30~16:15										
	福山 令和6年 7月11日 9:30~16:45										
	令和6年 7月12日 9:30~16:00										
	令和5年 7月13日 9:30~16:15										
目的	認知症の人と接する機会が多い看護職員に対し、認知症の人が医療機関等に入院し、退院するまでのプロセスに沿った必要な基本知識や、個々の認知症の特徴等に対する実践的な対応力を習得し、所属する医療機関等の看護職員に対し伝達をすることで、医療機関内等での認知症ケアの適切な実施とマネジメント体制を構築する										
内容 会場 講師	P65参照										
	広島：広島県看護協会会館 福山：まなびの館ローズコム										
	P65参照										
研修方法	講義・演習										
参加条件	広島県内で勤務する指導的役割を担う看護師（看護師長等）のうち、次の受講条件に該当する者 1 3日間の全日程を受講できる者 2 研修受講後、各医療機関等において所属職員を対象とした伝達講習等が実施できる者 ※伝達講習等の実施状況について、研修終了からおおよそ半年後にアンケートを行う予定										
修了証書の交付	全課程を修了した者には、広島県から修了証書を交付										

2) 新人教育担当者に関する研修

研修会名	No.58 実地指導者研修 (受託研修)					
開催日時	全3日 広島 令和7年 1月22日 9:30～16:00 令和7年 1月23日 9:30～16:00 令和7年 1月24日 9:30～16:00 福山 令和6年12月18日 9:30～16:00 令和6年12月19日 9:30～16:00 令和6年12月20日 9:30～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	修了者数(人)	受講料(円・税込)
		Ⅲ	広島 60 福山 30	広島 76 福山 43	広島 76 福山 43	3,000
目的	1 実地指導者が新人看護職員の職場への適応状況を把握し、基本的な看護技術の指導及び精神的支援を行うために必要な能力を修得する 2 実地指導者が、所属部署の新人看護職員研修計画に沿って教育担当者、部署管理者とともに部署における新人看護職員の個別の研修プログラムを立案、実施、評価するために必要な能力を修得する					
目標	1 新人看護職員に教育的な関わりができる 2 新人看護職員と適切な関係性を築くためのコミュニケーションができる 3 新人看護職員の置かれている状況を理解し、一緒に問題を解決することができる 4 新人看護職員研修の個別の研修プログラムを立案できる 5 新人看護職員の臨床実践能力を評価することができる					
内容	P69参照					
会場	広島：広島県看護協会会館 福山：県民文化センターふくやま					
講師	P69参照					
研修方法	講義・演習					
参加条件	1 新人看護職員研修ガイドライン[改訂版]で規定された *実地指導者としての役割を担う者または今後その任にあたる予定の者 2 全日程の出席が可能な者					
修了証書の交付	全課程を終了した者には、広島県看護協会会長名による修了証書を交付					

研修会名	No.59 教育担当者研修 (受託研修)					
開催日時	全3日 広島 令和7年 1月16日 9:30～16:00 令和7年 1月17日 9:30～16:00 令和7年 1月18日 9:30～16:00 福山 令和6年12月23日 9:30～16:00 令和6年12月24日 9:30～16:00 令和6年12月25日 9:30～16:00	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	修了者数(人)	受講料(円・税込)
		Ⅲ・Ⅳ	広島 60 福山 30	広島 58 福山 33	広島 58 福山 32	3,000
目的	教育担当者として、看護部門の新人看護職員の教育方針に基づき、所属部署における新人看護職員研修の企画・運営、実地指導者への助言及び指導、新人看護職員への指導・評価等の実施に必要な能力を修得する					
目標	1 新人看護職員の職場への適応状況を把握し、新人看護職員研修が効果的に行われるよう、実地指導者と新人看護職員への指導及び精神的支援ができる 2 所属施設の新人看護職員研修計画に沿って、部署管理者とともに所属部署内における新人看護職員研修計画の立案と実施・評価ができる 3 新人看護職員同士、実地指導者同士の意見交換や情報共有の場を設定し、新人看護職員の実地指導者との関係調整や支援ができる					
内容	P70参照					
会場	広島：広島県看護協会会館 福山：県民文化センターふくやま					
講師	P70参照					
研修方法	講義・演習					
参加条件	1 新人看護職員研修ガイドライン[改訂版]で規定された教育担当者としての役割を担う者または今後その任にあたる予定の者 2 全日程の出席が可能な者					
修了証書の交付	全課程を終了した者には、広島県看護協会会長名による修了証書を交付					

研修会名	No.60 研修責任者研修 (受託研修)					
開催日時	全3日	研修段階	定員(人)	受講者数(人)	修了者数(人)	受講料(円・税込)
	令和6年10月11日 9:30～16:30	Ⅳ・Ⅴ	50	44	44	3,000
	令和6年10月12日 9:30～16:30					
	令和6年10月13日 9:30～16:30					
目的	研修責任者が、新人看護職員研修ガイドライン[改訂版]に示されている新人看護職員研修の企画・運営・実施・評価等の実施に必要な能力を修得し、所属施設における適切な研修実施体制を確保することができる					
目標	1 新人看護職員に対する研修計画、研修プログラムに関するさまざまな意見や課題を集約し、自施設の状況に合わせて新人看護職員研修計画を策定することができる					
	2 研修の進捗管理および問題解決ができる					
	3 研修の結果を評価することができる					
	4 研修結果の評価に基づき、研修計画・具体的なプログラムを修正することができる					
	5 教育担当者と実地指導者への教育的・精神的支援ができる					
内容	P71参照					
会場	広島県看護協会会館					
講師	P71参照					
研修方法	講義・演習					
参加条件	1 新人看護職員研修ガイドライン[改訂版]で規定された研修責任者としての役割を担う者または今後その任にあたる予定の者 2 全日程の出席が可能な者					
修了証書の交付	全課程を終了した者には、広島県看護協会会長名による修了証書を交付					

分類5 資格認定教育

1 認定看護管理者教育課程他

1) 認定看護管理者教育課程

研修会名	No.61 認定看護管理者教育課程ファーストレベル					
目 的	看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を習得する					
到達目標	1 ヘルスケアシステムの構造と現状を理解できる 2 組織的看護サービス提供上の諸問題を客観的に分析できる 3 看護管理者の役割と活動を理解し、これからの看護管理者のあり方を考察できる					
主 催	(公社) 広島県看護協会					
会 場	広島県看護協会会館					
受講資格	1 日本国の看護師免許を有する者 2 看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者 3 管理業務に関心がある者					
開催期間	第1期：令和6年 4月16日～ 7月23日 第2期：令和6年11月 1日～ 令和7年1月30日					
定員・受講者・ 修了者 (単位：人)	開催期	定員	受講者	修了者	再履修者（再掲）	未修了者
	第1期	70	71	69	2	2
	第2期	50	54	52	2	2
修了証書交付	修了要件に基づき、認定看護管理者教育課程運営委員会において審査後、合格した者に広島県看護協会会長名による修了証書を交付					
受 講 料	日本看護協会会員 122,500円（税込） 非会員 187,500円（税込）					
授業科目および時間数等						
教科目 (時間数)	単 元		教育内容		講 師	
ヘルスケアシステム論Ⅰ (15時間)	社会保障制度概論		・社会保障制度の体系 ・社会保障の関連法規		川崎医療福祉大学	浜 田 淳
	保健医療福祉サービスの提供体制		・保健医療福祉制度の体系 地域包括ケアシステム 地域共生社会		広島県健康福祉局	戸 手 啓 介
	ヘルスケアサービスにおける看護の役割		・看看連携 ・地域連携における看護職の役割 ・保健医療福祉関連職種の理解 ・看護の社会的責務と業務基準 看護関連法規／倫理綱領／看護業務基準		安田女子大学	山 本 雅 子
(組織管理論Ⅰ) (15時間)	組織マネジメント概論		・組織マネジメントに関する基礎知識		広島大学	相 馬 敏 彦
			・看護管理の基礎知識		日本赤十字広島看護大学	村 田 由 香
	看護実践における倫理		・看護実践における倫理的課題 ・倫理的意思決定への支援		川崎医科大学附属病院	平 松 貴 子
(人材管理Ⅰ) (30時間)	労務管理の基礎知識		・労働法規 ・就業規則		広島市立広島市民病院	川 野 尚 紀
			・雇用形態 ・勤務体制 ・健康管理（メンタルヘルス含む） ・ワークライフバランス ・ハラスメント防止		マツダ病院	尾 崎 仁 美
	看護チームのマネジメント		・看護ケア提供方式 ・リーダーシップとメンバーシップ ・コミュニケーション ・ファシリテーション		元尾道市立市民病院	上 谷 紀 子
			・チームマネジメント ・准看護師への指示と業務 ・看護補助者の活用		メリィホスピタル	浜 崎 忍
	人材育成の基礎知識		・成人学習の原理 ・役割理論 ・動機づけ理論		広島大学	丸 山 恭 司
			・人材育成の方法		広島大学病院	佐 藤 陽 子

教科目 (時間数)	単 元	教育内容	講 師	
(15時間) 資源管理Ⅰ	経営資源と管理の基礎知識	・診療・介護報酬制度の理解	山口大学	角 田 由 佳
		・経営指標の理解 ・看護活動の経済的効果	川崎医療福祉大学看護実践・キャリアサポートセンター	山 田 佐登美
	看護実践における情報管理	・医療・看護情報の種類と特徴 ・情報管理における倫理的課題(情報リテラシー)	広島大学病院	佐々邊やよい
(15時間) 質管理Ⅰ	看護サービスの質管理	・サービスの基本概念	吉島病院	御 厨 加代子
		・看護サービスの質評価と改善 ・看護サービスの安全管理 ・看護サービスと記録	広島市立北部医療センター 安佐市民病院	松 原 朱 美
(15時間) 統合演習Ⅰ	演習	・学習内容を踏まえ、受講者が取り組む課題を明確にし、対応策を立案する	[統括] メリィホスピタル [助言者] 広島大学病院 広島市立広島市民病院 広島市立舟入市民病院 マツダ病院 福山市民病院 JA 広島総合病院 呉共済病院 尾道市立市民病院 市立三次中央病院 県立広島病院	加 藤 敬 子 山 崎 香 織 高 魚 明 子 吉 村 明 美 川 口 三恵子 山 口 起代美 古 井 良 子 久保田 京 子 檀 上 恵美子 吉 原 由 美 磯 亀 裕 子
(7時間) 特別講義	看護の動向	・看護の動向	広島県看護連盟	板 谷 美智子
	レポートの書き方	・感想文と論文、レポートの差異 ・文章表現・書き方のルール ・論文の構成要素・文章表現 ・説得力のあるレポートを書く	県立広島大学	松 森 直 美

評価

(1) 終了時アンケート結果

①各教科目終了時アンケート結果

第1期

(単位：%)

教科目	単 元	理解度					達成度					活用度				
		できた	まあまあ	あまり	できなかった	無回答	できた	まあまあ	あまり	できなかった	無回答	できた	まあまあ	あまり	できない	無回答
シヘルシステム論Ⅰ	社会保障制度概論	62	38	0	0	0	46	53	1	0	0	57	40	3	0	0
	保健医療福祉サービスの提供体制	44	54	2	0	0	40	57	3	0	0	53	46	1	0	0
	ヘルスケアサービスにおける看護の役割	67	31	2	0	0	59	41	0	0	0	77	23	0	0	0
組織管理論Ⅰ	組織マネジメント概論①	52	46	2	0	0	43	55	2	0	0	64	36	0	0	0
	組織マネジメント概論②	50	50	0	0	0	43	57	0	0	0	63	37	0	0	0
	看護実践における倫理	58	41	1	0	0	54	43	3	0	0	67	33	0	0	0
人材管理Ⅰ	労務管理の基礎知識①	52	45	3	0	0	47	52	3	0	0	59	39	2	0	0
	労務管理の基礎知識②	62	38	0	0	0	58	40	2	0	0	62	38	0	0	0
	看護チームのマネジメント①	52	45	3	0	0	53	42	5	0	0	69	30	1	0	0
	看護チームのマネジメント②	64	36	0	0	0	63	37	0	0	0	78	22	0	0	0
	人材育成の基礎知識①	75	24	1	0	0	68	32	0	0	0	78	22	0	0	0
	人材育成の基礎知識②	62	35	3	0	0	60	37	3	0	0	71	29	0	0	0
資源管理Ⅰ	経営資源と管理の基礎知識①	46	53	1	0	0	41	56	3	0	0	51	46	3	0	0
	経営資源と管理の基礎知識②	51	49	0	0	0	46	54	0	0	0	58	42	0	0	0
	看護実践における情報管理	38	62	0	0	0	30	65	5	0	0	41	58	1	0	0
質管理Ⅰ	看護サービスの質管理①	51	47	2	0	0	43	55	2	0	0	65	35	0	0	0
	看護サービスの質管理②	65	35	0	0	0	56	44	0	0	0	73	27	0	0	0
演習Ⅰ 統合	演習	59	41	0	0	0	46	52	2	0	0	67	33	0	0	0
特別講義	看護の動向	59	39	2	0	0	41	58	1	0	0	53	44	3	0	0
	レポートの書き方	49	49	2	0	0	29	57	12	2	0	71	29	0	0	0

第2期

(単位：%)

教科目	単 元	理解度					達成度					活用度				
		できた	まあまあ	あまり	できなかった	無回答	できた	まあまあ	あまり	できなかった	無回答	できた	まあまあ	あまり	できない	無回答
シヘルシステム論Ⅰ	社会保障制度概論	60	40	0	0	0	50	50	0	0	0	60	38	2	0	0
	保健医療福祉サービスの提供体制	38	62	0	0	0	34	60	6	0	0	38	58	4	0	0
	ヘルスケアサービスにおける看護の役割	71	29	0	0	0	59	41	0	0	0	78	22	0	0	0
組織管理論Ⅰ	組織マネジメント概論①	59	41	0	0	0	55	45	0	0	0	76	24	0	0	0
	組織マネジメント概論②	57	43	0	0	0	45	53	2	0	0	77	23	0	0	0
	看護実践における倫理	64	36	0	0	0	60	38	2	0	0	74	26	0	0	0
人材管理Ⅰ	労務管理の基礎知識①	53	47	0	0	0	53	47	0	0	0	63	37	0	0	0
	労務管理の基礎知識②	61	37	2	0	0	61	39	0	0	0	65	35	0	0	0
	看護チームのマネジメント①	79	21	0	0	0	71	29	0	0	0	85	15	0	0	0
	看護チームのマネジメント②	64	36	0	0	0	55	45	0	0	0	68	32	0	0	0
	人材育成の基礎知識①	62	36	2	0	0	60	38	2	0	0	72	26	2	0	0
	人材育成の基礎知識②	64	36	0	0	0	58	42	0	0	0	76	24	0	0	0
資源管理Ⅰ	経営資源と管理の基礎知識①	39	59	2	0	0	41	55	4	0	0	31	57	12	0	0
	経営資源と管理の基礎知識②	60	36	4	0	0	56	40	4	0	0	67	31	2	0	0
	看護実践における情報管理	57	43	0	0	0	50	48	2	0	0	66	34	0	0	0
質管理Ⅰ	看護サービスの質管理①	50	50	0	0	0	55	43	2	0	0	71	27	2	0	0
	看護サービスの質管理②	70	30	0	0	0	65	35	0	0	0	72	28	0	0	0
演習Ⅰ 統合	演習	66	32	2	0	0	55	43	2	0	0	68	30	2	0	0
特別講義	看護の動向	70	30	0	0	0	48	52	0	0	0	58	42	0	0	0
	レポートの書き方	54	46	0	0	0	48	44	8	0	0	74	26	0	0	0

②受講終了時アンケート結果

第1期

(単位：%)

項 目	ある	まあまあ	あまり	ない	無回答
受講効果	69	29	2	0	0
満足度	60	40	0	0	0
管理的視点の広がり	68	32	0	0	0

第2期

(単位：%)

項 目	ある	まあまあ	あまり	ない	無回答
受講効果	82	18	0	0	0
満足度	78	22	0	0	0
管理的視点の広がり	73	25	2	0	0

研修会名	No. 62-1 認定看護管理者教育課程ファーストレベル 2023 年度第 1 期修了者 フォローアップ研修会			
目 的	認定看護管理者教育課程ファーストレベルで得た知識・技術を現場でどのように活かしたかを実践プロセスの報告で共有し、看護管理能力を高める			
目 標	1 統合演習 I でまとめた自己の課題解決に向けての実践プロセスを評価し、今後の方向性を見出す 2 ファーストレベル受講後、自分にどのような変化があったかをグループで話し合うことにより学びを共有できる			
開催日時	令和6年10月29日 9:30～16:30	定員（人）	参加者数（人）	参加費（円・税込）
		47	36	無料
主 催	（公社）広島県看護協会			
会 場	広島県看護協会会館			
対 象	令和 5 年度認定看護管理者教育課程ファーストレベル第 1 期修了者 47 名			
講 師	県立広島大学 松森直美／メリィホスピタル 加藤敬子／JA 広島総合病院 藤本七津美			
内 容	看護実践報告・講義・グループワーク			

研修会名	No. 62-2 認定看護管理者教育課程ファーストレベル 2023 年度第 2 期修了者 フォローアップ研修会			
目 的	認定看護管理者教育課程ファーストレベルで得た知識・技術を現場でどのように活かしたかを実践プロセスの報告で共有し、看護管理能力を高める			
目 標	1 統合演習 I でまとめた自己の課題解決に向けての実践プロセスを評価し、今後の方向性を見出す 2 ファーストレベル受講後、自分にどのような変化があったかをグループで話し合うことにより学びを共有できる			
開催日時	令和7年 2月 18日 9:30～16:30	定員（人）	参加者数（人）	参加費（円・税込）
		50	28	無料
主 催	（公社）広島県看護協会			
会 場	広島県看護協会会館			
対 象	令和 5 年度認定看護管理者教育課程ファーストレベル第 2 期修了者 50 名			
講 師	県立広島大学 松森直美／メリィホスピタル 加藤敬子／脳神経センター大田記念病院 長谷川理香 元尾道市立市民病院 上谷紀子			
内 容	看護実践報告・講義・グループワーク			

研修会名	No.63 認定看護管理者教育課程セカンドレベル				
目 的	看護管理者として基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する				
到達目標	1 組織の理念と看護部門の理念の整合性を図りながら担当部署の目標を設定し、達成に向けた看護管理過程を展開できる 2 保健・医療・福祉サービスを提供するための質管理ができる				
主 催	(公社) 広島県看護協会				
会 場	広島県看護協会会館				
受講要件	1 日本国の看護師免許を有する者 2 看護師免許を取得後、実務経験が通算5年以上ある者 3 認定看護管理者教育課程ファーストレベルを修了している者。または看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に1年以上就いている者				
開催期間	令和6年 8月 1日～12月11日				
定員・受講者・修了者(単位:人)	定員	受講者	再履修者(再掲)	修了者	未修了者
	50	55	0	54	1
修了証書交付	修了要件に基づき、認定看護管理者教育課程運営委員会において審査後、合格した者に広島県看護協会会長名による修了証書を交付				
受 講 料	日本看護協会会員168,750円(税込) 非会員262,500円(税込)				
授業科目および時間数等					
教科目 (時間数)	単 元	単元の内容		講 師	
ヘルスケアシステム論Ⅱ (15時間)	社会保障制度の現状と課題	・日本における社会保障 人口構造、疾病構造の変化 社会保障費の(財源)構造と推移		九州大学	尾 形 裕 也
	保健医療福祉サービスの現状と課題	・保健医療福祉サービスの提供内容の実際 病院、看護小規模多機能型居宅介護、訪問看護ステーション等		吉島病院	御 厨 加代子
	ヘルスケアサービスにおける多職種連携	・多職種によるチームケア提供の実際と課題		広島国際大学	眞 崎 直 子
組織管理論Ⅱ (30時間)	組織マネジメントの実際	・組織分析		甲南会 医療本部	青 木 節 子
		・組織の変革 ・組織の意思決定		川崎医療福祉大学看護実践・キャリアサポートセンター	山 田 佐登美
	看護管理における倫理	・看護管理における倫理的課題 ・看護管理における倫理的意思決定		湯川胃腸病院	北之園 真由美
人材管理Ⅱ (45時間)	人事・労務管理	・人員配置 ・勤務計画		トータルライフケアプロモーション	青 木 菜穂子
		・ワークライフバランスの推進 ・ストレスマネジメント ・タイムマネジメント ・労働災害とその対策 ・労務管理に対する今日的課題 ・ハラスメント予防策と対応		メリィホスピタル	浜 崎 忍
	多職種チームのマネジメント	・人的資源の活用 ・リーダーシップの実際		Office-y	山 出 久 男
		・コンフリクトマネジメント		岡山医療生活協同組合	和 田 博 知
		・看護補助者の育成		庄原赤十字病院	谷 口 理 恵
	人材を育てるマネジメント	・キャリア開発支援 ・人材育成計画		広島赤十字・原爆病院	黒 瀬 真理子
資源管理Ⅱ (15時間)	経営資源と管理の実際	・医業収支 ・経営指標の活用 ・費用対効果		メリィホスピタル	新 家 光 晴
		・適切な療養環境の整備		県立広島大学	金 子 努
	看護管理における情報管理	・看護の評価・改善のための情報活用		広島大学病院	佐 藤 陽 子

教科目 (時間数)	単 元	単元の内容	講 師	
(30時間) 質管理Ⅱ	看護サービスの質保証	・クオリティマネジメント 医療・看護におけるクオリティマネジメント	大阪公立大学	志 田 京 子
	安全管理	・安全管理教育 ・法令遵守	いなば法律事務所	稲 葉 一 人
		・安全管理の実際	宮崎大学医学部附属病院	甲 斐 由紀子
		・災害対策	藍野大学	西 上 あゆみ
	演習	・自部署の組織分析に基づいた実践可能な改善計画を立案する	メリィホスpital 助言者 中国労災病院 広島赤十字・原爆病院 中電病院 広島大学病院 県立広島病院 庄原赤十字病院 尾道市立市民病院 広島市立北部医療センター 安佐市民病院	浜 崎 忍 中 原 和 美 垣 田 みどり 相 原 忍 佐々邊 やよい 住 吉 史 子 寺 本 辰 美 大 本 倫 子 野 村 弘 美
(45時間) 統合演習Ⅱ	実習	・地域連携を理解するための他施設実習を行う（実習施設は、受講者自身の所属種別以外の施設とする）	元尾道市立市民病院 助言者 JA 尾道総合病院 済生会広島病院 福山市民病院 広島市立リハビリテーション病院 医療法人社団 恵正会 訪問看護ステーション 相扶 YMCA 訪問看護ステーション・ピース 広島県看護協会訪問看護ステーション「こい」	上 谷 紀 子 内 海 元 美 平 田 佳 子 塚 村 夕布子 杉 岡 真紀子 長 田 美 紀 山 西 友 規 濱 本 千 春 道 法 和 恵
(10時間) 特別講義	国際平和への貢献Ⅰ	・被ばくと平和	広島大学平和科学研究センター	川 野 徳 幸
		・被ばくと看護	広島県看護協会 継続教育部	柳 井 佐 月
	論文の書き方	・論文の構成・文章表現 ・論文・企画書・報告書等の書き方	東京有明医療大学	前 田 樹 海

評価

(1) 終了時アンケート結果

①各教科目終了時アンケート結果

(単位：%)

教科目	単 元	理解度					達成度					活用度				
		できた	まあまあ	あまり	できなかった	無回答	できた	まあまあ	あまり	できなかった	無回答	できた	まあまあ	あまり	できない	無回答
シヘルシステム論Ⅱ	社会保障制度の現状と課題	49	51	0	0	0	40	58	2	0	0	55	43	2	0	0
	保健医療福祉サービスの現状と課題	68	32	0	0	0	44	56	0	0	0	70	30	0	0	0
	ヘルスケアサービスにおける多職種連携	54	46	0	0	0	42	58	0	0	0	60	38	2	0	0
組織管理論Ⅱ	組織マネジメントの実際①	45	53	2	0	0	63	35	2	0	0	67	33	0	0	0
	組織マネジメントの実際②	80	20	0	0	0	71	29	0	0	0	84	16	0	0	0
	看護管理における倫理	73	27	0	0	0	51	49	0	0	0	67	33	0	0	0
人材管理Ⅱ	人事・労務管理①	86	14	0	0	0	86	14	0	0	0	86	14	0	0	0
	人事・労務管理②	63	35	0	2	0	56	44	0	0	0	67	33	0	0	0
	多職種チームのマネジメント①	92	8	0	0	0	87	13	0	0	0	89	11	0	0	0
	多職種チームのマネジメント②	69	31	0	0	0	65	35	0	0	0	76	24	0	0	0
	多職種チームのマネジメント③	87	13	0	0	0	85	13	2	0	0	83	15	2	0	0
	人材を育てるマネジメント)	74	26	0	0	0	62	38	0	0	0	75	25	0	0	0
資源管理Ⅱ	経営資源と管理の実際①	68	32	0	0	0	68	32	0	0	0	68	32	0	0	0
	経営資源と管理の実際②	25	57	18	0	0	22	63	15	0	0	31	57	12	0	0
	看護管理における情報管理	61	37	2	0	0	55	41	4	0	0	63	37	0	0	0
質管理Ⅱ	看護サービスの質保証	60	38	2	0	0	50	50	0	0	0	62	38	0	0	0
	安全管理①	61	39	0	0	0	67	33	0	0	0	73	27	0	0	0
	安全管理②	55	45	0	0	0	59	41	0	0	0	71	27	2	0	0
	安全管理③	67	33	0	0	0	59	41	0	0	0	63	35	2	0	0
演習Ⅱ	演習	86	14	0	0	0	71	29	0	0	0	90	10	0	0	0
	実習	90	10	0	0	0	77	23	0	0	0	92	8	0	0	0

②受講終了時アンケート結果

(単位：%)

項 目	非常にそう思う (できた)	ややそう思う (まあまあ)	あまりそう思わない (あまり)	全くそう思わない (できなかった)	無回答
受講効果	86	14	0	0	0
満足度	80	20	0	0	0
「自己の課題」の解決	65	33	2	0	0
「管理的視点」の広がり	90	10	0	0	0

研修会名	No.64 認定看護管理者教育課程セカンドレベル 2023年度修了者フォローアップ研修会			
目 的	認定看護管理者教育課程セカンドレベル修了者の実践能力の向上をはかる			
目 標	1 認定看護管理者教育課程セカンドレベル修了後に自己の課題に取り組んだ実践を報告し、共有することにより看護管理実践能力の向上をはかる 2 受講者同士のネットワークづくりをすることで実践が継続できるようにする			
開催日時	令和7年 2月18日 9:30～16:30	定員（人）	参加者数（人）	参加費
		50	41	無料
主 催	（公社）広島県看護協会			
会 場	広島県看護協会会館			
対 象	令和5年度認定看護管理者教育課程セカンドレベル修了者 50人			
講 師	広島赤十字・原爆病院 黒瀬真理子／県立広島病院 石橋里美			
内 容	看護実践報告／質疑応答 グループワーク 発表と意見交換／講評とまとめ			

分類6 看護職能団体としての研修等

1 職能研究会

研修会名	No.65 地域保健・産業保健フォーラム テーマ：行動変容を促すためのナッジで後押しする保健活動			
開催日時	令和6年12月7日 13：30～16：30	定員(人)	参加者数(人)	参加費（円・税込）
		70	67	1,000
目 的	行動変容を促す手法としてナッジ理論を理解し、保健活動への活かし方を学ぶ			
内 容	講演 「行動変容を促す手法としてナッジ理論を理解し、保健活動への活かし方を学ぶ」 講師 青森大学／（株）キャンサースキャン 竹林正樹 演習 「今後の業務に活かすために明日から取り組みたいこと」			
会 場	広島県看護協会会館			
対 象	保健師（会員、非会員は問わない）			

研修会名	No.66 保健師職能研究会 テーマ：対象者の心に響く運動指導のコツ～エビデンスに基づいた効果的な運動を知る～			
開催日時	令和6年 9月7日 13：30～16：30	定員(人)	参加者数(人)	参加費（円・税込）
		50	27	1,000
目 的	「健康づくりのための身体活動・運動ガイド 2023」など、最新情報をふまえた効果の上がる運動指導について学び、今後の保健師活動に活かす			
内 容	講演 「心も動く！体も動く！その気にさせる運動指導」 講師 メディカルフィットネス B-1/FITNESS&TRAINING B-1 松本直子 （広島大学大学院医科系科学研究科） 演習・グループワーク 「実際に身体を動かしてみよう！」 「みんなで指導プランを立ててみよう！ケーススタディにトライ」			
会 場	広島県看護協会会館			
対 象	保健師（会員、非会員は問わない）			

研修会名	No.67 助産師職能研究会 テーマ：乳房ケアの基本と実践～助産師が行う母乳育児支援とは～			
開催日時	令和6年 8月24日 13：00～16：30	定員(人)	参加者数(人)	参加費（円・税込）
		40	47	1,000
目 的	母乳ケアの基本と実践を学び、助産師が行う母乳育児支援を考察する			
内 容	シンポジウム 「退院後の母乳育児支援の現状から入院中の母子に必要なケアを考える」 シンポジスト れいこ助産院 田中 美佳／Hana 母乳育児相談 野崎 悦子／MY 助産院 高島 麻季 演習 「セルフケアにつなげるために入院中にしておくこと～乳房トラブル時の対応を中心に実践する～」 グループワーク 「母乳育児を継続するために、それぞれの立場でできること」			
会 場	広島県看護協会会館			
対 象	助産師（会員、非会員は問わない）			

研修会名	No.68 第1回看護師職能研究会 テーマ：地域包括ケアシステムの中で必要とされる看護の力			
開催日時	令和6年 9月21日 13：00～16：30	定員(人)	参加者数(人)	参加費（円・税込）
		70	96	1,000
目 的	「ときどき入院、ほぼ在宅」を支える連携について考え、実践につなげる			
内 容	講演 地域包括ケアシステムの中で必要とされる看護の力 ～「ときどき入院、ほぼ在宅」を支える連携～ 講師 神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター 柴山志穂美 グループワーク・ディスカッション 情報提供者 マツダ病院 宮迫ふみえ／安芸地区医師会訪問看護ステーション 中村希美江			
会 場	広島県看護協会会館			
対 象	看護職（会員、非会員は問わない）			

研修会名	No.69 第2回看護師職能研究会 テーマ：いきいきと働き続けられる職場づくり			
開催日時	令和6年11月24日 13：00～16：00	定員(人)	参加者数(人)	参加費(円・税込)
		70	27	1,000
目的	看護職としていきいきと働き続けられる取り組みについて個々人・組織で考える			
内容	講演 「いきいきと働き続けられる職場づくり」 講師 テキックス株式会社 石田秀朗 グループワーク ①「メンバーの持ち味を引き出す・つくるきっかけを与える目標面接のアイデア」 ②「メンバーがお互いに持ち味・キャリアを知り合い、学びあう職場を作るためのアイデア」			
会場	広島県看護協会会館			
対象	看護師、准看護師（会員、非会員は問わない）			

研修会名	No.70 令和6年度三職能合同研究会 テーマ：つなごう、看護の手 ～災害の視点から、連携を考える～			
開催日時	令和7年 1月25日 13：00～16：00	定員(人)	参加者数(人)	参加費(円・税込)
		70	75	無料
目的	三職能が災害時の対応について知識を深め、今後の取り組みと連携について考える			
内容	講演 「災害時の連携と平時の備え」 講師 広島大学大学院医系科学研究科 加古まゆみ グループワーク 「災害における三職能が果たす役割と連携」			
会場	広島県看護協会会館			
対象	保健師、助産師、看護師、准看護師（会員、非会員は問わない）			

研修会名	No.71 第1回リスクマネジャー意見交換会 テーマ：職員による患者虐待について			
開催日時	令和6年 7月18日 13：30～16：00	定員(人)	参加者数(人)	参加費(円・税込)
		60	62	無料
目的	各施設の医療安全対策の充実を図るために、職員による患者虐待防止について意見を交換し、今後の活動に活かす			
内容	講演 職員による患者虐待について 講師 広島大学ハラスメント相談室 弁護士 前原淑恵 グループワーク			
会場	広島県看護協会会館			
対象	医療安全管理者またはそれに準ずる者 各施設1名 ＊会員に限る			

研修会名	No.72 第2回リスクマネジャー意見交換会 テーマ：未然に防げた成功事例を活かしていますか？皆で“気付く力”を高めよう			
開催日時	令和7年 1月29日 13：30～16：00	定員(人)	参加者数(人)	参加費(円・税込)
		60	49	無料
目的	各施設の医療安全対策の充実を図るために、未然に防げた成功事例についてリスクマネジャー間で意見を交換し、今後の活動に活かす			
内容	シンポジウム テーマ「未然に防げた成功事例の活用報告」 シンポジスト 因島総合病院 沖美和／マツダ病院 原田あいこ／庄原赤十字病院 福本雅之 グループワーク			
会場	広島県看護協会会館			
対象	医療安全管理者またはそれに準ずる者 各施設1名 ＊会員に限る			

2 組織強化研修

研修会名	No.73 中間看護管理者研究会Ⅰ（新任看護師長・新任訪問看護ステーション所長） テーマ：看護の未来を拓く看護管理者の役割			
開催日	(第1回) 令和6年 6月27日 10:00～16:00 (第2回) 令和6年 7月11日 13:30～16:30	定員(人)	参加者数(人)	参加費(円・税込)
		100	(第1回) 79 (第2回) 79	3,000
目的	1 中間看護管理者としての役割を認識する 2 看護管理に関する基本的な知識を学ぶ 3 新任中間看護管理者間のネットワークづくりを図る			
内容	(第1回) 講義・演習 「看護師長の役割・看護管理の実践」 講師 福山市民病院 内田朋子 (第2回) 講義 「労務管理の基礎知識」 講師 加藤看護師社労士事務所 加藤明子			
会場	(第1回) 広島県看護協会会館 (第2回) オンライン			
対象	令和5年度以降に看護師長相当職に就任した者（副看護師長は除く）で、本研究会に未参加の者 *会員に限る			

研修会名	No.74 中間看護管理者研究会Ⅱ テーマ：看護の未来を拓く看護管理者の役割			
開催日	令和6年11月30日 10:00～16:00	定員(人)	参加者数(人)	参加費(円・税込)
		100	76	2,000
目的	1 中間看護管理者としての役割を認識する 2 看護管理上の課題を見つけ行動化できる			
内容	講義・演習 「中間看護管理者としての私を育てる～教育から『共育』へ～」 講師 元藤沢市教育文化センター 目黒悟			
会場	広島県看護協会会館			
対象	中間看護管理者（看護師長・訪問看護ステーション所長） *会員に限る			

研修会名	No.75 看護管理者研究会Ⅰ（新任トップマネジャー） テーマ：看護の未来を拓く看護管理者の役割			
開催日	(第1回) 令和6年 5月30日 13:30～16:30 (第2回) 令和6年 9月 5日 13:30～16:30	定員(人)	参加者数(人)	参加費(円・税込)
		30	(第1回) 10 (第2回) 10	2,000
目的	看護管理者としての基本的な知識を学ぶと共に自己の役割を認識し、新任看護管理者間のネットワークづくりを図る			
内容	(第1回) 講義・演習 「組織における看護部長の役割を考える」 講師 広島県看護協会 山本恭子／広島記念病院 渥美綾子／県立広島病院 石橋里美 (第2回) 講義 「経営管理における看護管理体制の整備について」 講師 中国四国厚生局 湯原亮平 大垣玲子			
会場	広島県看護協会会館			
対象	令和4年度以降に看護管理者相当職に就任した者で、本研究会に未参加の者 *会員に限る			

研修会名	No.76 看護管理者研究会Ⅱ（看護部長・副看護部長） テーマ：看護の未来を拓く看護管理者の役割			
開催日	令和6年10月27日 10:00～16:00	定員(人)	参加者数(人)	参加費(円・税込)
		100	63	2,000
目的	医療看護の動向をふまえ、質の高い看護を提供するため、看護部門のトップマネジャーとしての管理能力の向上を目指す			
内容	講義 地域医療構想「広島県の医療等の現状と課題」 講師 広島県健康福祉局 北原加奈子 講義・演習 「VUCA時代の人的資本管理～労働と学習～」 講師 川崎医療福祉大学看護実践・キャリアサポートセンター 山田佐登美			
会場	広島県看護協会会館			
対象	看護管理者(看護部長・副看護部長) *会員に限る			

研修会名	No.77 看護管理者研究会【災害編】 災害支援ナース「災害・感染症医療業務従事者」に関する説明会 テーマ：災害支援ナース「災害・感染症医療業務従事者」について理解しよう			
開催日時	令和7年 2月10日 13：30～16：00	定員(施設)	参加施設数	参加料(円・税込)
		101	82	無料
目 的	1 新しい仕組みの災害支援ナースについて理解する 2 管理者が災害支援ナースの活動を理解する			
内 容	「改正医療法に基づく災害支援ナースの養成・派遣について」 広島県健康福祉局 石田龍司 / 広島県看護協会 森本麻子 「災害支援ナースの役割～看護管理者として知っておきたいこと～」 災害看護専門看護師 寺田英子			
会 場	オンライン			
対 象	災害支援ナース養成研修修了者が所属する施設の看護管理者および施設の担当者			

研修会名	No.78 施設代表者等研修会（協会・連盟共催） テーマ：「看護協会の政策実現のために」～看護協会と看護連盟の役割～			
開催日時	令和6年 9月11日 13:30～15:30	定員(人)	参加者数(人)	参加料(円・税込)
		200	87	無料
目 的	看護の現状・課題を認識し、施設代表者として必要な役割・機能について考える			
内 容	講演 「看護協会の役割について」 講師 広島県看護協会 山本恭子 講演 「看護連盟の役割について」 講師 広島県看護連盟 板谷美智子			
会 場	広島県看護協会会館			
対 象	施設代表者等			

研修会名	JNAオンデマンド研修132 組織で行う生涯学習支援の基礎知識 『看護職の生涯学習ガイドライン』を理解するための研修会			
開催日時	令和6年11月16日 13：00～16：30	定員(人)	参加者数(人)	参加費(円・税込)
		100	81	無料
目 的	・看護職への生涯学習に関する現状と課題が理解できる ・成人教育に必要な基本的知識が理解できる ・組織における教育計画とその実際が理解できる ・生涯学習支援に必要な知識と技能が理解できる ・情報交換・意見交換をとおして自組織の現状と課題を明らかにできる			
内 容	・講義（オンデマンド研修）・演習 ・情報提供『看護職の生涯学習ガイドライン』を活用した看護職に対する生涯学習支援の現状について 情報提供者 吉島病院 古田美穂子／広島大学病院 佐藤陽子			
会 場	広島県看護協会会館			
対 象	・看護管理者（看護部長・副看護部長） ・人材育成や教育支援を担う中間看護管理者 ※会員に限る			

3 准看護師研修会

研修会名	No.79 准看護師研修会 テーマ：進学への一歩をふみ出してみませんか			
開催日時	令和6年 7月 6日 13:30～15:30	定員(人)	参加者数(人)	参加費(円・税込)
		40	9	無料
目的	准看護師と准看護学生が進学のための具体的な情報を得る機会とする			
内容	「これからの医療と看護への期待」 広島県看護協会 黒瀬真理子 「進学についての情報提供」 広島県健康福祉局 石田龍司 「私の学校生活と進学体験」 全日制、定時制、通信制それぞれの卒業生 「看護への思い・進学について」 質疑・応答、ディスカッション			
会場	広島県看護協会会館			
対象	進学に興味のある准看護師、准看護師養成所在校生 准看護師が就業している施設の看護管理者（中間看護管理者を含む）			

4 看護職員復職支援研修他

研修会名	No.80 看護職員復職支援研修 ①シミュレータによる技術研修					
目 的	シミュレータを活用した看護技術に関する研修を実施し、病院等への就業を促進する					
実施主体	広島県					
実施機関	(公社) 広島県看護協会					
対 象	概ね3か月以内に就業予定で、採血・注射及び吸引の看護技術に不安のある看護職 福祉施設等に就業中だが採血などの医療技術経験の少ない者					
開催日時・講師・場所・内容等						
開催日時		講師		会場	内容	受講者数 (人)
4/12、5/10	10:00 ～ 12:00	マツダ病院	新家さち子	広島県看護協会	採血/吸引/ 静脈留置針	98
6/14、7/12		市立三次中央病院	片山香			
8/9、9/13		JA広島総合病院	竹野香織			
10/11、11/8		中国労災病院	千葉泉穂			
12/13、 R7. 1/10		県立広島病院	西村将吾			
R7. 2/14、3/14		広島市立北部医療センター 安佐市民病院	石崎ひとみ			
毎月第4金曜日 13:30～15:30	ナースセンター相談員			広島県看護協会	採血/吸引	45
毎月第3木第4金曜日 10:00～12:00				福山すこやかセンター	採血/吸引	30
令和6年11月12日 13:30～15:30				広島市総合福祉センター	採血	5

研修会名		No.80 看護職員復職支援研修 ②事前研修		
目 的		実践研修の前に看護知識や技術に関する講義や演習を行い、病院における看護実践研修への円滑な参加を促す		
実施主体		広島県		
実施機関		(公社) 広島県看護協会		
対 象		看護技術等の研修が必要な看護職		
開催日時・場所・内容等				
開催日時		会場	内容	受講者数 (人)
3 日 間	7/17～7/19	1 日目	講義：最近の看護の現状／患者の人権／情報管理／医療安全／感染防止	16
	11/13～11/15	広島県看護協会会館	演習：感染予防策／酸素吸入／浣腸／寝たきり患者の寝衣交換／移送／導尿／吸引／採血／輸液管理	
	10:00～16:00	2・3 日目 広島大学病院		
1 日 間	9/19、11/21、 R7. 1/16	呉医療センター	講義：病院職員としてのマナー／個人情報／電子カルテ／最近の看護の動向／医療安全 演習：採血／点滴注射／留置針穿刺／アンプルバイアル等の取り扱い	0
	10:00～16:00			
	9/5、12/5、 R7. 2/6	福山市民病院	講義：医療・看護の動向／医療安全／個人情報／看護職としてのマナー 演習：感染予防策／吸引／採血／静脈路の確保	8
	10:00～16:00			
	7/11、9/12、 11/28、R7. 1/9、 3/6	市立三次中央病院	講義・演習：採血／吸引／点滴(留置針穿刺)／感染予防策 電子カルテの実際、導尿	3
	10:00～15:00			

研修会名	No.80 看護職員復職支援研修 ②事前研修(テーマ別)				
目 的	復職に向けて必要な基礎知識・技術を短時間で学ぶ				
実施主体	広島県				
実施機関	(公社) 広島県看護協会				
対 象	病院等への復職を検討している未就業の看護職有資格者、e ナースセンターに登録している看護職				
会 場	広島県看護協会会館				
開催日時・内容・講師等					
開催日時	内容	方法	講師		受講者数 (人)
6/28、7/12、12/10 10:00～12:00	医療現場での感染管理の実際 手指消毒、PPE 等	講義 演習	広島大学病院	中曽亜佐美	21
7/23、8/20 10:00～12:00	訪問看護に必要なこと	講義	安芸地区医師会区熊野町 訪問看護ステーション	坂本しげみ	10
7/30、10/31、12/19 10:00～12:00	急変時の対応	講義	福山市民病院	渡辺賢一	30
12/4 10:00～12:00	看護職の復帰のタイミングに悩んでいるあなたに	講義	K-COACH	原田景子	4
10/31 13:00～15:00 11/20 10:00～12:00	実際に心電計を触ってみよう	講義 演習	フクダ電子広島販売株式会社		15
9/6 10:00～12:00 10/4 13:00～15:00	臨床でよく見る心電図について学ぼう	講義	広島大学病院	磨野浩子	15
R7.1/14 10:00～12:00	点滴管理 静脈留置針の穿刺と固定	講義 演習	福山市民病院	山口起代美	5
9/10、R7.2/4 10:00～12:00	サ高住・デイサービスでの看護師の仕事について	見学	メゾン・ド・エンタ	看護職員	6

研修会名	No.80 看護職員復職支援研修 ③実践研修		
目 的	看護職員の確保を図るため、病院や訪問看護ステーションで実践研修を実施し、就業に対する不安を解消することで就業を促進する		
実施主体	広島県		
実施機関	(公社) 広島県看護協会		
対 象	病院や訪問看護ステーションへの就業を希望する看護職		
開催期間	令和6年 4月 1日～令和7年 3月31日		
会 場	研修協力病院 71施設 研修協力訪問看護ステーション 73施設		
内容・受講者数等			
研修コース	内 容		受講者数 (人)
看 護 師 (5日間)	病院の看護の概要、患者参画の看護の展開、看護記録、医療機器の取り扱い、検査データの見方、感染防止対策、医療安全対策、看護技術（採血、注射、輸液、褥瘡ケア）等		1
助 産 師 (20～30日間)	最近の分娩技術、基本的助産技術（分娩介助、新生児の健康診査と経過診断、新生児の処置、褥婦の健康診査と経過診断）、母親役割の援助、証明書等		0
訪問看護師 (3日程度)	訪問看護ステーションの概要、活動状況、訪問看護の実際、日常生活援助技術、社会サポート、地域連携等		21

研修会名	看護職のための再就職支援セミナー		
目 的	求職活動中の看護職を対象に、履歴書・職務経歴書等の作成方法、面接対策、就職に関する相談等を実施し、早期再就職を促進する		
実施主体	広島県		
実施機関	(公社) 広島県看護協会		
対 象	離職中の看護職有資格者（保健師・助産師・看護師・准看護師）		
方 法	講義		
講 師	産業能率大学 増野洋子 ※日本カウンセラー協会 富田朋子		
内 容	・応募書類作成：履歴書の書き方、職務経歴書の書き方 ・面接対策：面接のポイント ・求職相談		
開催日時・開催場所・受講者数等			
開催日時		会場	受講者数 (人)
6月 3日 13:30～15:30		広島市総合福祉センター	18
6月 26日 13:30～15:30		呉市役所	1
7月 4日 13:30～15:30		尾道市総合福祉センター	1
7月 31日 13:30～15:30		東広島市役所	6
8月 29日 13:30～15:30		福山すこやかセンター	12
9月 12日 13:30～15:30		エソール広島	8
9月 30日 13:30～15:30		山崎本社みんなのあいプラザ	5
10月 31日 13:30～15:30		みよしまちづくりセンター	1
12月 5日 13:30～15:30		広島県看護協会	10
※2月 9日 12:00～13:00		広島市総合福祉センター（看護職のための就業相談会と同時開催）	16

研修会名	No.81 看護技術研修会			
目 的	再就業した看護職が就業した施設に定着し、離職を防止するため基本的看護技術等の研修を実施する			
実施主体	広島県			
実施機関	(公社) 広島県看護協会			
対 象	100床未満の病院、診療所、社会福祉施設等の看護職			
会 場	広島県看護協会会館			
開催日時	令和6年 7月 7日 9:30～15:30	令和6年 7月28日 9:30～15:30		
	令和6年 9月 1日 9:30～16:00	令和6年10月 6日 9:30～15:30		
内容・講師・受講者数等				
内 容	方法	講師		受講者数 (人)
医療安全	講義	広島大学病院	右近清子	277
看護現場における倫理的態度	講義	川崎医療福祉大学 看護実践 キャリアサポートセンター	山田佐登美	
感染管理の基礎（標準予防策の実技含む）	講義	呉医療センター	新開美香	
		広島赤十字・原爆病院	山水有紀子	
		福山市民病院	三宅智津恵	
急変時のアセスメント～急変に気づくアセスメント のミ・カ・タ 病院・診療所編～	講義	尾道市立市民病院	檀上恵美子	
急変時のアセスメントと対応～急変したらどうす る？急変しないためにはどうする？社会福祉施設編 ～	講義	市立三次中央病院	片山香	
急変時のアセスメントと対応～病院・診療所編～	講義	福山市民病院	渡辺賢一	
笑顔と笑顔のお付き合い～認知症高齢者の対応のポ イントを知って実践に活かそう～	講義	済生会広島病院	岡田望	
もう一度振り返ろう 採血（真空管採血）・輸液管理 (翼状針使用)・一時吸引	講義 演習	中国労災病院	具志陽宏	
			屋田直哉	
もう一度振り返ろう ポジショニングと移乗動作	講義 演習	広島赤十字・原爆病院 訪問看護ステーション	岡田美幸	
			柴原恵	

研修会名	働き続けられる職場づくり研修会			
目 的	看護職の確保と定着促進の取り組みを推進するため、健康で働き続けられる勤務環境の構築・推進に 取り組んだ施設の活動を紹介し、人生100年時代の看護管理のありかたの示唆を得る			
実施主体	広島県			
実施機関	(公社) 広島県看護協会			
対 象	看護管理者等			
開催日時	令和6年12月 7日 13:00～16:30			
内 容	①働き続けられる職場づくり取り組み事例の報告 安芸太田病院 山岡由香里／木阪病院 高木美都里／横山病院 小泉奈穂美 福山回生病院 小池紀子 ②講演「処遇改善について」 講師 NPO 法人看護職キャリアサポートフリースタッフ・ナースの会 大島敏子			
会 場	広島県看護協会会館			
研修方法	活動報告・講演・グループワーク			
受講者数（人）	75			

研修会名	離職しない組織づくりと「備後地域で働き続ける」を支える		
目 的	離職のメカニズムを理解し働き続けられる職場づくりについて示唆を得るとともに、備後地域で働き続けるための支援について知見を深める		
実施主体	広島県		
実施機関	(公社) 広島県看護協会		
対 象	福山・府中圏域、尾三圏域の病院看護管理者及び各部署でリーダー的立場にある看護職員、看護職員の人事・採用を担当する事務職員		
開催日時	令和7年 2月 1日 13:20～16:30		
内 容	①講演 「離職しない職場づくり」 講師 川崎医療福祉大学 看護実践・キャリアサポートセンター 山田佐登美 ②実践例紹介 「長く働き続けられる仕組みづくり」 脳神経センター大田記念病院 長谷川理香 「看護職員を潜在化させないために」 福山市民病院 内田朋子 ③サテライト福山の事業紹介 ④グループワーク 「看護職の『働き続ける』を支えるために私たちができること」		
会 場	福山市民病院		
研修方法	講演・実践例紹介・グループワーク		
受講者数(人)	60		

研修会名	プラチナナース支援研修			
開催日時	①令和6年 9月26日 10:00～15:30 ②令和6年10月17日 10:00～15:00 ③令和6年10月24日 10:00～15:00	定員(人)	参加者数(人)	参加料(円・税込)
		30	① 12 ② 8 ③ 9 公開講座 37	無料
目 的	就業を希望するプラチナナースが、在宅及び関連施設において必要とされる最新の看護の知識や技術を習得することにより安心して復職できるよう支援する			
内 容	①「介護保険制度について」 広島県看護協会訪問看護事業局 松井善子 「施設における看護の現状」 エンパワーライフ訪問看護ステーション 中島良恵 介護老人保健施設希望の園 大田弘恵 「広島県の医療構想と看護職員の現状や地域包括ケアシステムについて」 広島県健康福祉局 東久保ちあき ②希望する施設での見学実習 ③【公開講座】「年金と働き方について」 講師 ファイナンシャルプランナー・キャリアコンサルタント 三上貴久美 就労に向けての情報提供 広島県看護協会ナースセンター 河野砂百合 プラチナカフェ 安芸地区オレンジ支援チーム 戸田公子／保井昌子			
会 場	①③広島県看護協会会館 ②希望する施設			
対 象	定年退職後または定年退職を控えた看護職員、またはブランクのある職員で看護の仕事を希望する者(概ね50歳以上)			
研修方法	講義・演習			

Ⅳ 支部教育事業

(※区分 1：研修事業 2：研究事業 3：関連職種地域連携事業)

※1：研修事業 組織強化・体験型の交流事業は除く ※3：関連職種地域連携事業 研修会のみ記載

支部名	区分	研修テーマ	講師・座長・ 講評者	場所	実施 日	参加者数			
						総 数	内訳		
							会 員	非 会 員	他 職 種
	1	テーマ「沈黙の疾患『骨卒中』～骨粗鬆症は単なる老化 ではないんです～」	広島記念病院 渥 美 綾 子	広島赤十・原爆 病院	9/21	33	33		
		テーマ「救急蘇生（初級コース）」	広島市立広島市民病院 貸 川 雄 介 インストラクター7名	広島市立広島 市民病院	10/5	25	23	2	
		テーマ「災害支援ナースのこれからの活躍と役割につ いて」	広島市立北部医療センター 安佐市民病院 長 見 由 美	広島市立広島 市民病院	11/16	24	22	2	
広島中支部	2	看護研究サポート 1) 講義 2) 助言 浜脇整形外科病院 シムラ病院 広島市立広島市民病院 3) 研究発表会：サポート演題 3題 一般演題 3題 ・身体抑制開始時の判断基準の再構築に向けて ～多様性のある患者に対応できるように～ シムラ病院 宗 近 未 来 ・看護研究に対する取り組みへの困難感と求められる 支援 ～主研究者とサポートナースへの調査から～ 広島市立広島市民病院 西 原 栄 子 ・実践方式で行った POTT 研修の効果と課題 浜脇整形外科病院 桑 本 愛 子 ・看護職の嚥下障害者への食事介助に対する意識の変化 ～言語聴覚士との連携による効果～ 広島記念病院 郡 司 晴 香 ・認知機能低下を認める頭頸部がん患者への治療にお ける意思決定支援 広島市立広島市民病院 大 森 和 美 ・A 病院における特定行為看護師の活動 ～臨床推論を用いた研修の評価～ 中電病院 白 鷺 美 妃	講義・助言： 広島文化学園大学 佐 藤 敦 子 講評： 広島文化学園大学 佐 藤 敦 子 座長： 吉島病院 御 厨 加代子 広島赤十字・原爆病院 澄 川 八 重	広島市立広島 市民病院 広島市立広島 市民病院	7/6 2/8	10 106	10 103		3
	3	テーマ「オーラルフレイル」	広島赤十字・原爆病院 明 見 能 成 広島市立広島市民病院 若 松 和 子 土谷総合病院 河 村 知 恵	広島市立広島 市民病院	12/14	52	44		8
		テーマ「救急蘇生（初級コース）」	マツダ病院 住 居 晃太郎 インストラクター5名	マツダ病院	8/31	20	15	5	
広島東支部	1	テーマ「医療・介護で巻き込まれやすいトラブル ～ペ イシエントハラスメントの対処方法・実践方法～」	前川・小川法律事務所 前 川 秀 雅	JR 広島病院	9/14	31	30	1	
		テーマ「自宅退院を希望する独居高齢者への在宅支援」	ケアプランセンターnao 濱 中 直 子	JR 広島病院	12/7	39	38	1	

支部名	区分	研修テーマ	講師・座長・ 講評者	場所	実施日	参加者数			
						総 数	内訳		
							会 員	非 会 員	他 職 種
	2	看護研究サポート 1) 講義 2) 助言 済生会広島病院 安芸市民病院 3) 研究発表会：サポート演題 2題 一般演題 5題 ・心不全ステージ C にある慢性心不全患者を介護する 家族の病状認識 済生会広島病院 由 元 環 恵 ・糖尿病教育入院中に患者が病棟看護師に求める支援 ～患者への聞き取り調査を実施して～ マツダ病院 松 崎 佳 奈 ・地域包括ケア病棟の多職種カンファレンスにおける 退院支援シートの活用による病棟看護師の意識の変化 JR 広島病院 池 田 倫 子 ・当ステーションにおける在宅見取りの現状と関連要因 安芸地区医師会訪問看護ステーション 専 坊 ゆかり ・在宅療養支援病院の在宅部門からみた病棟看護師の 在宅支援活動の実態調査 安芸市民病院 田 中 美 江 ・手指拘縮のある患者に対しヘチマを使用した湿潤と 消臭援助 太田川病院 坂 本 奈々美 ・A 急性期病院における退院支援介入の実態調査 ～退院支援介入のタイミングを探る～ マツダ病院 篠 本 可 奈	講義・助言： 広島国際大学 廣 川 聖 子 講評： 広島国際大学 廣 川 聖 子 座長： 安芸市民病院 島 中 延 枝 JR 広島病院 安 井 佳 江	済生会広島病院 東区総合福祉 センター	7/6 2/22	7 43	7 42	1	
	1	テーマ「救急蘇生（初級コース）～一次救命処置と急変 時の患者の見方～」 テーマ「コーチングで安心できる人生を～信頼される 看護をするために～」 テーマ「認知症を知ろう～これからの私たちにできる こと～」	広島県立三次看護専門学校 越 道 香 織 インストラクター1名 石田内科 石 田 哲 こころホスピタル草津 小 川 由希子	広島県看護協会 ARAKI HEALTHCARE PLAZA 広島県看護協会	9/21 11/2 1/25	19 15 23	15 13 20	4 2 3	
広島西支部	2	看護研究サポート 1) 講義 2) 助言 福島生協病院 五日市記念病院 ナカムラ病院 3) 研究発表会：サポート演題 3題 一般演題 3題 ・SCU 入室患者の睡眠状況の実際 五日市記念病院 香 川 愛 菜 ・急性期病棟における弾性ストッキング装着時の観察 の実施状況 福島生協病院 山 本 奈津子 ・プリセプターの新人看護師指導における困難感と受 けたい支援 ナカムラ病院 中 本 智 恵 ・入院時寝たきり状態の患者（FIM19 点）に対して多職種 協働で自宅退院に向けて取り組みを行った 1 事例 ～経口摂取とトイレでの排泄を目指して～ 五日市記念病院 江 上 毅 ・地域、患者に寄り添ったサービス提供を円滑に行う為 に出来る事 生協さえき病院 長 原 恵 美	講義・助言： 日本赤十字広島看護大学 山 本 浩 子 講評： 日本赤十字広島看護大学 山 本 浩 子 座長： 広島市医師会看護専門学校 村 上 のえみ	広島県看護協会 こころホスピ タル草津 【ハイブリッド 開催】	7/13 2/22	6 49	5 44	1 5	

支部名	区分	研修テーマ	講師・座長・ 講評者	場所	実施日	参加者数			
						総 数	内訳		
							会 員	非 会 員	他 職 種
		・糖尿病教育入院後における外来看護師による継続支援の重要性 ～外来看護師の関わりは患者のモチベーション維持に影響するのか～ 原田病院 米 田 実 加							
広島南支部	1	テーマ「救急蘇生（初級コース）」	広島大学病院 清 弘 珠 愛 インストラクター3名	広島県健康福祉センター	10/26	9	7	2	
		テーマ「リフレクションで職場イキイキ！～新人から経年者まで、人を育てるリフレクションの方法～」	県立広島大学 奥 田 玲 子	南区役所別館	11/9	33	31		2
		テーマ「医療・介護現場で看護職が巻き込まれやすいトラブルペイシエントハラスメントの対応法・実践方法」	前川・小川法律事務所 前 川 秀 雅	広島大学病院	1/25	22	18	3	1
	2	看護研究サポート 1) 講義	講義・助言： 広島大学大学院 加 古 まゆみ	南区役所別館	7/2	2	2		
		2) 助言 広島シーサイド病院 3) 研究発表会：サポート演題 1題 一般演題 3題 ・放射線管理区域病棟における入院前オリエンテーション動画導入後の効果の検討 広島大学病院 立 石 理 恵 ・COVID-19に感染し分娩した患者への看護 ～隔離された状態で妊娠期から産褥期を過ごした患者の思いを振り返る～ 県立広島病院 佐 藤 菜 月 ・介護医療院における不適切ケアゼロへの取り組み ～虐待の芽チェックリストアンケート調査結果より～ 広島シーサイド病院 木 村 涼 子 ・アフターコロナにおける病棟再編後の退院支援促進の取り組みと課題 広島大学病院 松 尾 健 司	講評： 広島大学大学院 加 古 まゆみ 座長： 広島大学病院 山 本 裕 美	南区役所別館	2/15	42	35	7	
	3	広島南支部関連職種地域連携研修会 テーマ「災害支援ナースによる活動と報告」 「在宅における BCP」	県立広島病院 宍 戸 加奈子 訪問看護ステーション フレフレ 谷 口 美 紀	南支部事務所 【WEB開催】	6/6	52	32	20	
広島北支部	1	テーマ「救急蘇生（初級コース）」	広島市立北部医療センター 安佐市民病院 長 見 由 美 インストラクター5名	広島市立北部医療センター 安佐市民病院	6/8 6/22	21 18	15 11	6 7	
		テーマ「認知症患者を病院から地域につなげる看護を知ろう」	広島市立北部医療センター 安佐市民病院 上 石 久 子 広島県看護協会 訪問看護ステーション 「ひろしま」 遠 藤 泰 子	広島市立北部医療センター 安佐市民病院	11/9	32	30	2	
		テーマ「患者及び家族からのクレーム・ハラスメント対応～適切な対応ができるようになるために～」	大元・秋山法律事務所 大 元 和 貴	安佐北区総合福祉センター	12/7	34	30	4	
		テーマ「最後まで口から食べる食支援」	広島市立北部医療センター 安佐市民病院 杉 本 み ほ	安佐北区総合福祉センター	1/25	36	36		

支部名	区分	研修テーマ	講師・座長・ 講評者	場所	実施日	参加者数			
						総数	内訳		
							会 員	非 会 員	他 職 種
	2	看護研究サポート 1) 講義 2) 助言 広島共立病院 安芸太田病院 3) 看護研究発表会：サポート演題 2題 一般演題 1題 ・「院内教育による看護師の学習尺度」を用いたA病院 の教育支援に関する要因分析 広島共立病院 栗栖未弥 ・申し送り短縮への取り組みと看護師の意識調査 安芸太田病院 本家千鶴 ・救命救急病棟における遅出勤務者導入による看護師 の疲労度への影響 広島市立北部医療センター安佐市民病院 高橋裕里	講義・助言： 安田女子大学 中吉陽子 講評： 安田女子大学 中吉陽子 座長： CommunityHealth Care ichijiku 村岡智恵	安佐北区総合 福祉センター 安佐北区総合 福祉センター	6/7 1/25	6 38	6 38		
		テーマ「人を育てるアンガーマネジメント～声を使っ た伝え方～」【看護連盟共催】 1 テーマ「救急蘇生（初級コース）」	キャリアフォーカス 棚多里美 JA広島総合病院 前田智子 インストラクター5名	JA広島総合病院 JA広島総合病院	10/19 12/7	23 17	22 17	1	
廿日市支部	2	看護研究サポート 1) 講義 2) 助言 ・廿日市記念病院 3) 研究発表会：サポート演題 1題 一般演題 6題 ・療養病棟における病棟看護師の在宅退院支援の現状 と課題 廿日市野村病院 山本唯奈 ・脳梗塞後遺症により全介助が必要な患者様の自宅退 院への取り組み アマノリハビリテーション病院 小西徹 ・病棟看護師の退院支援実践力向上に向けた取り組み ～病棟看護師の退院支援実践自己評価尺度を用いて～ JA広島総合病院 佐藤由夏 ・下肢閉塞性動脈硬化症患者における疼痛評価を用いた 実態調査～マクギル簡易型質問票（SF-MPQ-2）を用いて～ JA広島総合病院 平田優奈 ・ナッジ理論から考える手指衛生の取り組み 阿品土谷病院 應和賢二 ・確認不足を引き起こす心理背景の調査 阿品土谷病院 織田奈月 ・夜勤看護師の負担軽減に向けたワークシート変更の 取り組み 廿日市記念病院 柏木文花	講義・助言： 日本赤十字広島看護大学 宗内桂 講評： 日本赤十字広島看護大学 宗内桂 座長： JA広島総合病院 宮本英美 佐伯中央病院 井藤典子	日本赤十字広島 看護大学 JA広島総合病院	6/6 2/9	2 56	1 53	1 3	
		テーマ「救急蘇生（初級コース）～様々なパターンに対 応する！！～」 テーマ「パーソンセンタードケア」 テーマ「フィジカルアセスメント～不整脈について考 える～」 テーマ「摂食嚥下障害の基本的な対応について学ぶ」	東広島医療センター 松尾直樹 県立安芸津病院 小早川由佳 東広島医療センター 當麻麻美 賀茂精神医療センター 池本良二	東広島保健医療 センター 東広島保健医療 センター 東広島保健医療 センター 東広島保健医療 センター	8/23 9/18 10/16 11/18	21 30 21 18	16 27 14 10	5 3 7 8	
東広島・竹原	1								

支部名	区分	研修テーマ	講師・座長・ 講評者	場所	実施日	参加者数				
						総数	内訳			
							会 員	非 会 員	他 職 種	
	2	看護研究サポート 1) 講義 2) 助言 西条中央病院 呉共済病院忠海分院 3) 研究発表会：サポート演題 2題 一般演題 4題 ・回復期リハビリテーションにおける栄養状態が、大腿骨近位部骨折術後患者の歩行能力向上に与える影響 西条中央病院 浜 本 琴 美 ・認知症高齢者の看護～身体拘束解除の実現に向けた課題～ 八本松病院 寺 東 由衣佳 ・感染拡大防止における排泄ケアの実態調査 安田介護医療院 森 川 志 保 ・災害に対する意識調査～介入による意識変化～ 呉共済病院忠海分院 廣 兼 実 紀 ・センサーマット使用に関する「看護師の思い」の調査～身体拘束ゼロの取り組みに向けて～ 広島県立総合リハビリテーションセンター 杉 原 一 嘉 ・入眠困難のある認知症高齢者に対する両下肢温罨法の有効性 県立安芸津病院 政 森 貴 裕	講義・助言： 広島国際大学 杉 野 真 紀 講評： 広島国際大学 杉 野 真 紀 座長： 広島県立総合リハビリテーションセンター 川 崎 晶 子	東広島保健医療センター 東広島保健医療センター	7/10 1/24	4 32	4 30	 2		
	3	テーマ：令和6年度感染症研修会 「もしかして結核!?～結核を疑うポイントと診断について」 「結核を疑う患者が発生した際の院内感染対策について」 「結核の発生状況、患者発生時の保健所対応について」 テーマ：令和6年度自殺未遂者支援研修会 「地域と病院が連携する自殺予防 ～当院の現状を踏まえて～」 「自殺未遂者への対応 ～まさかがおきないように～」	東広島医療センター 重 藤 えり子 東広島医療センター 関 岡 剛 史 西部東保健所 保 健 課 職 員 東広島医療センター 松 尾 直 樹 はつかいち法律事務所 佃 祐 世	東広島庁舎 【ハイブリッド開催】 【オンライン開催】	9/26 12/10	85 58	9 3	13 3	63 52	
	呉支部	1	テーマ「離職予防に効果的なメンタルヘルス支援」 テーマ「救急蘇生（初級コース）」 テーマ「心理的安全性の高い組織づくりをどう実践するか」 テーマ「慢性心不全患者の看護について学び、実践に活かすことができる」	呉医療センター 田 辺 紗矢佳 中国労災病院 具 志 陽 宏 インストラクター4名 (株) ユアーズブレイン 山 根 弘 和 呉共済病院 川 畑 裕 子	呉医療センター 呉共済病院 中国労災病院 呉共済病院	4/20 8/6 10/5 12/14	25 13 32 22	25 10 31 17	 3 1 5	

支部名	区分	研修テーマ	講師・座長・ 講評者	場所	実施日	参加者数			
						総 数	内訳		
							会 員	非 会 員	他 職 種
	2	看護研究サポート 1) 講義 2) 助言 呉共済病院 3) 研究発表会：サポート演題 1 題 一般演題 3 題 ・入室前訪問に対する手術室看護師の思い 呉共済病院 梅 木 のぞみ ・患者の自殺企図を未然に防ぐための判断をめぐる看護の様相 ～アセスメントツール作成に向けた看護師への面接調査～ 呉医療センター 森 富士雄 ・A病院整形外科看護師のせん妄予防に対する現状調査 ～せん妄予防の実践に向けて～ 呉共済病院 古 田 亜紀子 ・K市内診療所看護師である臨地実習指導者が持つコンピテンシー 呉市医師会看護専門学校 上 瀬 英美代	講義・助言： 広島文化学園大学 前 信 由 美 講評： 広島文化学園大学 前 信 由 美 座長： 呉共済病院 久保田 京 子	広島文化学園大学 呉共済病院	6/14 2/1	1 39	1 36		
	1	テーマ「折れない心」 テーマ「医療安全」 テーマ「救急蘇生（初級コース）」 テーマ「病棟における急変時の対応」	介護老人保健施設三恵苑 鎌 田 直 子 広島大学保健管理センター 日 山 亨 三原赤十字病院 平 木 亮 子 インストラクター4名 尾道市立市民病院 山 本 昌 弘	興生総合病院 尾道市立市民病院 三原赤十字病院 興生総合病院	4/20 8/3 9/14 11/2	44 47 12 55	44 40 9 36		
三原・尾道支部	2	看護研究サポート 1) 講義 2) 助言 尾道市立市民病院 3) 研究発表会：サポート演題 1 題 一般演題 5 題 ・パーソン・センタード・ケア導入による身体抑制に対するB病棟看護師の思いの変化 尾道市立市民病院 増 本 弥永子 ・地域における特定行為研修の受講の意義 ～タスクシフト/シエアの推進～ 興生総合病院 奥 実 映 子 ・術後せん妄を発症した患者への看護介入に関する事例検討 三原城町病院 豊 田 可 那 ・創傷治癒過程に沿った栄養管理～皮膚・排泄ケア認定看護師として実践の中で得られた経験～ 公立みつぎ総合病院 内 田 真奈美 ・硬膜外カテーテル留置下に尿道カテーテルを抜去した患者に生じる排尿困難のリスク因子 尾道市立市民病院 秋 葉 悠 大 ・外傷患者の救急対応 ～五感を使った全身観察の重要性～ 興生総合病院 松 原 琳 香	講義・助言 県立広島大学 川 野 綾 講評： 県立広島大学 川 野 綾 座長： 広島県厚生連尾道看護専門学校 谷 川 裕 子	三原・尾道支部 事務所 尾道市立市民病院	6/3 3/1	2 57	2 54		1
	3	テーマ「ACP」	川崎医療福祉大学 渡 辺 陽 子	JA尾道総合病院	10/5	51	51		

支部名	区分	研修テーマ	講師・座長・ 講評者	場所	実施日	参加者数			
						総数	内訳		
							会員	非会員	他職種
福山・府中支部	1	テーマ「管理者のためのストレスマネジメント」	ココロラルゴ 光 戸 利 奈	福山市民病院 【ハイブリッド開催】	4/20	64	64		
		テーマ「救急蘇生（初級コース）」	福山市民病院 渡 辺 賢 一 インストラクター6名	福山市民病院	6/8	29	17	12	
		テーマ「あなたの叱り方大丈夫？～人を育てる上手な叱り方～」	サンライズマリナ瀬戸 久保田 あけみ	脳神経センター 大田記念病院	10/5	55	44	11	
		テーマ「病院と訪問看護の連携～助産師による母子への訪問看護～」	(株) グレイスケア千の恵み 訪問看護ステーション 吉 田 千恵子	小島病院 【ハイブリッド開催】	11/9	25	17	8	
	2	看護研究サポート 1) 講義	講義・助言： 福山平成大学 松 本 陽 子	脳神経センター 大田記念病院	7/13	7	6	1	
		2) 助言 福山市民病院 脳神経センター大田記念病院							
		3) 研究発表会：サポート演題 2題 一般演題 3題	講評 福山平成大学 松 本 陽 子	福山市民病院	2/22	49	48	1	
		・回復期リハビリテーション病棟における看護師・看護補助者との協働に関する認識の差異の検証について 脳神経センター大田記念病院 鎌 田 沙 織	座長 福山記念病院 藤 江 孝 美						
		・看護補助者の活用、タスクシフト推進に向けた取り組み～看護補助者への教育と指示シートの活用～ 中国中央病院 式 部 亜 矢	府中市民病院 桑 田 麻 紀						
		・インスリン注射部位を変更することで血糖マネジメントが改善した3例について 大石病院 高 瀬 真 紀							
		・看護教育体制構築後の効果について ～新人看護師：採用1年未満の離職率0%の取り組み～ 福山南病院 藤 本 和 宏							
		・救命救急センターHCUで働く看護師のCPOTの活用に関する実態調査 福山市民病院 小 林 真 奈							
三次・庄原支部	1	テーマ「救急蘇生（初級コース） BLSの理論と実際」	市立三次中央病院 片 山 香 インストラクター2名 庄原赤十字病院 富 吉 めぐみ インストラクター1名	市立三次中央病院	7/27	21	17	4	
				庄原赤十字病院	8/3	11	10	1	
		テーマ「自分たちの病院の魅力発信（シンポジウム）」	市立三次中央病院 前 田 洋 志 三次地区医療センター 片 山 夏 希 庄原赤十字病院 安 田 瞳 庄原同仁病院 森 信 智 基 西城市民病院 見 田 聡 介	庄原赤十字病院	9/21	64	54	10	
		テーマ「看護師の行う臨床推論」	市立三次中央病院 大 長 美智子 西 田 周 代 前 田 洋 志 中 井 晋 平	市立三次中央病院	12/21	38	37	1	

支部名	区分	研修テーマ	講師・座長・ 講評者	場所	実施日	参加者数			
						総数	内訳		
							会 員	非 会 員	他 職 種
	2	看護研究サポート 1) 講義 2) 助言 市立三次中央病院 ①・② 庄原赤十字病院 ①・② 3) 看護研究発表会：サポート演題 4題 一般演題 1題 ・A病院手術室の地震発生時における災害対策の再構築 に向けて ～シミュレーションを通して見えた課題～ 市立三次中央病院 西 陽 子 ・高度急性期病棟において、患者が不快に感じる音と看 護師がとらえる不快な音の認識 市立三次中央病院 中 村 友 則 ・AYA世代がん患者の終末期ケアにおいて経験の少ない 一般病棟の看護師が抱く困難感 庄原赤十字病院 石 田 聖 美 ・地域包括ケア病棟における介護拒否のある高齢者の 食欲を引き出す支援 庄原赤十字病院 塚 原 未 紗 ・看護要員が中山間地域で働き続けられる魅力について 庄原赤十字病院 後 藤 彩 菜	講義・助言 県立広島大学 木 場 し の ぶ 講評： 県立広島大学 木 場 し の ぶ 座長： 広島県立三次看護専門 学校 佐 藤 真 紀	市立三次中央 病院 市立三次中央 病院	6/8 2/22	10 54	10 48	6	
	3	三次・庄原地区多職種連携会議研修会 テーマ「医療と介護の連携」 テーマ「地域ケア会議」	日本医師会常任理事 江 澤 和 彦 日本医療総合研究所 川 越 雅 弘	庄原グランド ホテル みよしまちづ くりセンター	10/12 2/8	94 67	21 23		73 44

V 資料

1. 令和6年度教育研修の企画、運営に係った委員会・事業部署（※印は受託研修）

研 修 会			企画、運営に係った 委員会・事業部署		
新人研修	1) 新人看護職員の看護実践に関する基本的な知識、技術、態度に関する研修 * 新人ナース集合研修 * 新人助産師集合研修		看護生涯教育・研究センター継続教育部		
	2) * 卒後 2～3 年目を対象とした集合研修				
ジェネラリスト研修	1) 臨床の課題解決を目的とした研修 * 病院勤務以外の看護師等認知症対応力向上研修		事業局事業部		
	2) 看護専門職としての専門能力の開発に関する研修 ・ 災害支援ナース養成研修				
	3) 本会の重点事項等関連研修				
スペシャリスト研修	認定看護師研修会		看護生涯教育・研究センター継続教育部		
看護管理者研修	1) 看護管理能力の向上を意図した研修				
	日本看護協会主催 医療安全管理者養成研修（集合研修）				
看護教育者研修	1) 施設内教育担当者に関する研修 * 広島県専任教員継続研修 * 広島県保健師助産師看護師実習指導者講習会 * 広島県保健師助産師看護師実習指導者講習会[特定分野] * 看護職員認知症対応力向上研修				
	2) 新人教育担当者に関する研修	* 研修責任者研修			
		* 教育担当者研修			
		* 実地指導者研修			
	認定看護管理者教育課程	ファーストレベル（第 1 期、第 2 期）		認定看護管理者教育課程 運営委員会 看護生涯教育・研究センター認定教育部	
		セカンドレベル			
ファーストレベルフォローアップ研修会（第 1 期、第 2 期）					
セカンドレベルフォローアップ研修会					
職能団体としての研修等	1) 職能研究会	地域保健・産業保健フォーラム	保健師職能委員会		
		保健師職能研究会			
		助産師職能研究会	助産師職能委員会		
		看護師職能研究会	看護師職能委員会		
		三職能合同研究会	保健師職能委員会 助産師職能委員会 看護師職能委員会		
		リスクマネージャー意見交換会	事業局事業部		
	2) 組織強化研修	中間看護管理者研究会	看護生涯教育・研究センター認定教育部		
		看護管理者研究会			
		生涯学習ガイドライン研修			
		看護管理者研究会（災害編）	事業局事業部		
		施設代表者等研修会			
	3) 准看護師研修会	看護師職能委員会			
	4) *看護職員復職支援研修他	看護職員復職支援研修	ナースセンター		
		看護技術研修会			
		プラチナナース支援研修会	事業局事業部		

2. 令和6年度生涯教育研修実施状況

(単位：人)

研修 No.	研修会名	研修方法	開催日・開催期間	定員	申込 者数	選考 者数 (受講決定)	修了 者数 (受講証明 書)	受講 者数	受講者内訳						定員 充足率 (申込者数 /定員)	受講率 (受講者数 /定員)
									保健師	助産師	看護師	准看護師	その他 ・不明	非会員 (再 掲)		

分類1 「生活」と保健・医療・福祉をつなぐ質の高い看護の普及に向けた継続教育

<① 新人研修ー1) 新人看護職員の看護実践に関する基本的な知識・技術・態度に関する研修>

1	こころのストレッチ～新人同士の交流を通して～	集合	10/1	100	21	21	-	18	0	0	15	3	0	-	21%	18%
2	新人ナース集合研修①看護専門職として必要な基本姿勢と態度／看護における倫理的行動②医療安全管理・情報管理	オンライン	5/31	100	94	94	-	94	0	0	79	15	0	-	94%	94%
3-1	新人ナース集合研修③看護実践に活かすフィジカルアセスメント（広島）	集合	6/18, 19, 20, 21	80	58	57	-	55	0	0	39	16	0	-	73%	69%
3-2	新人ナース集合研修③看護実践に活かすフィジカルアセスメント（福山）	集合	7/27, 8/24	40	36	35	-	32	0	1	26	5	-	-	90%	80%
3-3	新人ナース集合研修③看護実践に活かすフィジカルアセスメント（庄原）	集合	6/8	20	13	13	-	11	0	0	11	0	0	-	65%	55%
4	新人ナース集合研修④救急蘇生	集合	7/3, 4	100	66	65	-	62	0	1	44	17	0	-	66%	62%
5	新人ナース集合研修⑤自己の学習課題の発見と取り組み	集合	R7. 2/12	100	66	66	-	55	0	1	49	5	0	21	66%	55%
6	新人助産師集合研修①広島県の周産期医療の動向②助産師の役割と使命／新人助産師の交流	集合	8/22	20	14	14	-	14	0	14	0	0	0	-	70%	70%
7	新人助産師集合研修③分娩監視装置の装着と判読④分娩期のアセスメントとケア	集合	9/13	20	15	15	-	14	0	14	0	0	0	-	75%	70%
8	新人助産師集合研修⑤新生児のフィジカルアセスメント⑥新生児胎外適応の促進	集合	10/2	20	16	16	-	16	0	16	0	0	0	-	80%	80%
9	新人助産師集合研修⑦母乳育児支援	集合	10/23	20	17	17	-	17	0	17	0	0	0	-	85%	85%
10	新人助産師集合研修⑧ハイリスク妊産婦の管理	集合	11/16	20	17	16	-	16	0	16	0	0	0	-	85%	80%
計				640	433	335	-	404	0	80	263	61	0	-	72%	68%

<② <①新人研修ー2) 卒後2～3年を対象とした集合研修>

11-1	卒後2年目のためのスタートアップ研修（広島）	集合	5/23	70	76	75	-	70	0	0	68	2	0	-	109%	100%
11-2	卒後2年目のためのスタートアップ研修（福山）	集合	5/30	30	27	24	-	24	0	0	22	2	0	-	90%	80%
12-1	判断力・対応力アップを目指すフィジカルアセスメント	集合	R7. 2/3	20	30	25	-	21	0	0	16	5	0	8	150%	105%
12-2	判断力・対応力アップを目指すフィジカルアセスメント	集合	R7. 2/4	20	19	19	-	16	0	0	16	0	0	6	95%	80%
計				140	152	143	-	131	0	0	122	9	0	14	111%	91%

<②ジェネラリスト研修ー1) 臨床の課題解決を目的とした研修ー（1）健やかに生まれ育つことへの支援>

13	新生児蘇生法（Aコース）	集合	7/27	24	13	13	-	10	0	3	7	0	0	0	54%	42%
14	こどもを虐待から守るために	オンライン	8/28	100	36	36	-	35	3	7	23	2	0	4	36%	35%
計				124	49	49	-	45	3	10	30	0	0	4	45%	38%

<②ジェネラリスト研修ー1) 臨床の課題解決を目的とした研修ー（2）健康に暮らすことへの支援>

15	高齢者看護の基礎知識	集合	10/24	70	114	114	-	99	0	2	85	12	0	11	163%	141%
16	実践に活かすポジショニング	集合	8/27	40	102	45	-	38	0	0	35	3	0	0	255%	95%
17	口腔ケアのプロから学ぶオーラルフレイル予防	集合	7/17	100	127	126	-	112	1	1	102	8	0	12	127%	112%
18	いつまでも元気に働ける体を持ち続けるために～介助動作を見直して自分の体を守りつつ拘縮や寝たきり防止ができる介助を知る～	集合	11/23	50	39	39	-	31	0	0	26	5	0	0	78%	62%
19-1	*病院勤務以外の看護師等認知症対応力向上研修【前期】	オンライン	8/4	100	119	119	110	110	0	2	92	6	10	58	119%	110%
19-2	*病院勤務以外の看護師等認知症対応力向上研修【後期】	オンライン	R7. 1/26	100	68	67	65	65	0	0	42	7	16	35	68%	65%
計				460	569	510	175	455	1	5	382	41	26	116	135%	98%

(単位：人)

研修 No.	研修会名	研修方法	開催日・開催期間	定員	申込 者数	選考 者数 (受講決定)	修了 者数 (受講証明 書)	受講 者数	受講者内訳						定員 充足率 (申込者数 /定員)	受講率 (受講者数 /定員)
									保健師	助産師	看護師	准看護師	その他 ・不明	非会員 (再 掲)		

<②ジェネラリスト研修－1) 臨床の課題解決を目的とした研修－ (3) 緊急・重症な状態から回復することへの支援>

20	急変時のアセスメントと対応【基礎編】	オンライン	7/24	100	197	197	-	180	0	1	173	6	0	13	197%	180%
21	急変時のアセスメントと対応【ステップアップ編】	集合	10/30	70	81	81	-	78	0	0	75	3	0	2	116%	111%
22	回復を促進する周術期の看護	集合	11/8	70	89	89	-	84	0	0	83	1	0	4	127%	120%
計				240	367	367	-	342	0	1	331	10	0	19	147%	137%

<②ジェネラリスト研修－1) 臨床の課題解決を目的とした研修－ (4) 住み慣れた地域に戻ることに支援>

23	在宅におけるスキンケア	集合	12/12	70	78	79	-	67	0	0	66	1	0	5	111%	96%
24	変化する介護保険を学び直そう！	集合	12/16	100	205	205	-	182	1	1	174	6	0	6	205%	182%
計				170	283	284	-	249	1	1	240	7	0	11	158%	139%

<②ジェネラリスト研修－1) 臨床の課題解決を目的とした研修－ (5) 疾病・障がいとともに暮らすことへの支援>

25	脳卒中看護の理解と実践	オンライン	8/5	100	93	93	-	83	0	0	80	3	0	5	93%	83%
26	心不全患者の理解と看護	オンライン	9/11	100	156	156	-	143	0	0	136	7	0	18	156%	143%
27	セルフケア支援に活かす慢性腎臓病の理解と看護	オンライン	R7. 1/9	100	65	65	-	56	0	0	54	2	0	4	65%	56%
28	ACP (アドバンス・ケア・プランニング)	オンライン	7/25	100	166	166	-	141	0	0	136	5	0	8	166%	141%
29	がんサバイバーシップへがんとともに生きる人びとへの看護ケア～	オンライン	9/30	100	111	111	-	98	1	0	96	1	0	2	111%	98%
30	栄養管理のファーストステップ～栄養状態の評価と栄養療法の基本～	集合	8/19	70	94	94	-	87	0	0	81	6	0	3	134%	124%
31-1	認知症高齢者の看護実践に必要な知識 *DVD	集合	7/30、31	70	116	116	109	109	0	1	103	5	0	13	166%	156%
31-2	認知症高齢者の看護実践に必要な知識 *DVD	集合	9/3、4	70	129	129	114	114	1	2	111	0	0	18	184%	163%
31-3	認知症高齢者の看護実践に必要な知識 (福山) *DVD	集合	11/7、8	24	61	61	51	53	0	0	51	2	0	8	254%	221%
計				734	991	991	274	884	2	3	848	31	0	79	148%	132%

<②ジェネラリスト研修－1) 臨床の課題解決を目的とした研修－ (6) 穏やかな死を迎えることへの支援>

32	施設から在宅における緩和ケア	オンライン	9/26、27	100	64	64	-	54	1	1	52	0	0	4	64%	54%
33	悲しみと向き合い、生きるを支えるグリーフケア	集合	9/12	70	113	113	-	98	1	4	89	4	0	7	161%	140%
計				170	177	177	0	152	2	5	141	4	0	11	113%	97%

<②ジェネラリスト研修－2) 看護専門職としての専門能力の開発に関する研修>

34	看護研究入門Ⅰ・Ⅱ	集合	R7. 1/31、2/1	70	164	164	-	152	0	2	150	0	0	3	234%	217%
35	看護における臨床推論 ～直感から根拠に基づく実践へ～	集合	7/11、12	70	95	95	-	89	0	0	89	0	0	3	136%	127%
36	感染管理【基礎編】	オンライン	8/1、2	150	158	158	-	145	0	0	142	3	0	11	105%	97%
37	感染管理【実践編】	オンライン/ 集合	11/25、26、12/2、 3	70	75	75	69	71	0	0	71	0	0	5	107%	101%
38	超基本“すぐに役立つ”心電図の読み方	オンデマンド	配信期間 11/5～ 28	100	119	119	-	110	0	1	99	10	0	8	119%	110%
39	褥瘡予防と管理	集合	R7. 2/5、6、7	30	83	40	39	40	0	0	39	1	0	0	277%	133%
40	基礎から学ぶリスクマネジメント	オンライン +集合	7/20	100	105	105	-	95	1	2	89	3	0	5	105%	95%
41	ひとと組織の成長を促す看護における リフレクション	集合	10/5、11/9	30	65	34	-	29	0	0	29	0	0	0	217%	97%
42	ファシリテーションスキル	集合	6/30	60	67	67	-	58	0	0	58	0	0	0	112%	97%
43	ナースのためのこころのケア	集合	10/7	70	89	89	-	76	0	1	69	6	0	2	127%	109%
44	コミュニケーションスキル ～心理的安全性の高いチーム作りのため に～	集合	10/10	70	179	112	-	96	0	0	93	3	0	0	256%	137%
45	看護記録の基礎とポイント	オンライン +集合	8/10	100	138	138	-	123	0	0	120	3	0	12	138%	123%

(単位：人)

研修 No.	研修会名	研修方法	開催日・開催期間	定員	申込 者数	選考 者数 (受講決定)	修了 者数 (受講証明 書)	受講 者数	受講者内訳						定員 充足率 (申込者数 /定員)	受講率 (受講者数 /定員)
									保健師	助産師	看護師	准看護師	その他 ・不明	非会員 (再 掲)		

＜②ジェネラリスト研修－2＞看護専門職としての専門能力の開発に関する研修＞

46-1	(日本看護協会主催)災害支援ナース養成研修＜第1期＞	eラーニング ＋集合	9/17、18	70	101	76	71	72	0	3	69	0	0	3	146%	104%
46-2	(日本看護協会主催)災害支援ナース養成研修＜第2期＞	eラーニング ＋集合	11/25、26	70	131	80	70	75	0	1	73	1	0	2	187%	106%

計 1060 1569 1352 249 1231 1 10 1190 30 0 54 162% 118%

(*：一部再履修者を含む)

＜②ジェネラリスト研修－3＞本会の重点事項等関連研修＞

47	「訪問看護 eラーニング」を活用した訪問看護師養成研修	eラーニング ＋集合	6/8～12/7	20	32	26	24	26	1	0	24	1	0	8	160%	130%
48	病棟ナースができる退院支援【基礎編】	オンライン	8/23	100	167	167	—	150	1	1	144	4	0	5	167%	150%
49	退院調整看護師養成研修	集合	8/23、9/6、9/18、 実習2日、11/9	24	32	30	27	27	0	0	27	0	0	2	133%	113%
50	(JNA 提供eラーニング)外来における在宅療養支援能力向上のための研修	eラーニング ＋集合	12/14	20	52	34	33	33	0	1	32	0	0	5	260%	165%

計 164 283 257 84 236 2 2 227 5 0 20 180% 139%

＜③スペシャリスト研修＞

51	認定看護師研修会	集合	12/1	70	94	94	81	82	0	1	81	0	0	1	134%	117%
----	----------	----	------	----	----	----	----	----	---	---	----	---	---	---	------	------

計 70 94 94 81 82 0 1 81 0 0 1 134% 117%

分類3 看護管理者が地域包括ケアシステムを推進するための力量形成に向けた継続教育

＜看護管理者研修－1＞看護管理能力の向上を意図した研修＞

52	看護マネジメントリフレクション	集合	R7. 2/15	40	51	51	—	42	0	0	42	0	0	0	128%	105%
53-1	(JNA 提供eラーニング)看護補助者の活用推進のための看護管理者研修(広島)	eラーニング ＋集合	12/21	70	66	66	59	63	0	2	61	0	0	3	94%	90%
53-2	(JNA 提供eラーニング)看護補助者の活用推進のための看護管理者研修(福山)	eラーニング ＋集合	12/14	30	35	35	30	31	0	0	31	0	0	2	117%	103%

計 140 152 152 89 136 0 2 134 0 0 5 113% 99%

＜看護管理者研修－1＞（日本看護協会主催）医療安全管理者養成研修＞

—	医療安全管理者養成研修	演習	R7. 1/21	70	52	52	51	51	—	—	—	—	—	—	74%	73%
---	-------------	----	----------	----	----	----	----	----	---	---	---	---	---	---	-----	-----

計 70 52 52 51 51 — — — — — — 74% 73%

分類4 専門能力開発を支援する教育体制の充実に向けた継続教育

＜看護教育者研修－1＞施設内教育担当者に関する研修＞

54	広島県保健師助産師看護師実習指導者講習会(特定分野)	集合	7/31～8/9	40	29	29	28	28	4	6	18	0	0		73%	70%
55	広島県保健師助産師看護師実習指導者講習会	集合	9/9～11/1	40	30	30	29	29	0	0	29	0	0		75%	73%
56	広島県専任教員継続研修 ・新任/一人前教員研修	集合	12/6	40	29			23							73%	58%
56	・中堅教員研修	集合	11/10	40	26			16							65%	40%
56	・熟達(教務主任)教員	集合	9/7	40	44			36							110%	90%
56	・トピックス研修①	集合	6/22	70	107			95							153%	136%
56	・トピックス研修②	集合	10/19	70	82			66							117%	110%
56	・実践力向上研修(実習編 第2回)	集合	5/12	30	24			19							80%	63%
56	・実践力向上研修(授業づくり編 第1回)	集合	10/5	30	31			23							103%	77%
56	・実践力向上研修(授業づくり編 第2回)	集合	11/23	30	31			20							103%	67%
57-1	看護職員認知症対応力向上研修(広島)	集合	9/14、15、16	50	89	60	59	59	2	1	56	0	0	11	178%	118%
57-2	看護職員認知症対応力向上研修(福山)	集合	7/11、12、13	50	49	44	42	42	0	1	40	1	0	12	98%	84%

計 530 571 163 158 456 6 8 143 1 0 23 102% 82%

(単位：人)

研修 No.	研修会名	研修方法	開催日・開催期間	定員	申込 者数	選考 者数 (受講決定)	修了 者数 (受講証明 書)	受講 者数	受講者内訳						定員 充足率 (申込者数 /定員)	受講率 (受講者数 /定員)
									保健師	助産師	看護師	准看護師	その他 ・不明	非会員 (再 掲)		
58-1	実地指導者研修(広島)	集合	R7. 1/22、23、24	60	92	84	76	76	0	0	76	0	0	16	153%	127%
58-2	実地指導者研修(福山)	集合	12/18、19、20	30	45	45	43	43	0	2	41	0	0	11	150%	143%
59-1	教育担当者研修(広島)	集合	R7. 1/16、17、18	60	64	63	58	58	0	1	57	0	0	3	107%	97%
59-2	教育担当者研修(福山)	集合	12/23、24、25	30	35	35	32	33	0	2	31	0	0	7	117%	110%
60	研修責任者研修	集合	10/11、12、13	50	66	45	44	44	0	0	44	0	0	3	132%	88%
計				230	302	272	253	254	0	5	249	0	0	47	132%	113%

＜看護教育者研修－2＞ 新人教育担当者に関する研修＞

分類 5 資格認定教育

＜認定看護管理者教育課程他－1＞ 認定看護管理者教育課程＞

61-1	認定看護管理者教育課程ファーストレベル 第1期	集合	4/16～7/23	70	94	72	69	71	-	-	-	-	-	-	134%	101%
61-2	認定看護管理者教育課程ファーストレベル 第2期	集合	11/1～1/30	50	86	55	52	54	-	-	-	-	-	-	172%	108%
62-1	認定看護管理者教育課程ファーストレベル(第1期)修了者フォローアップ研修会	集合	10/29	47	37	-	-	36	-	-	-	-	-	-	79%	77%
62-2	認定看護管理者教育課程ファーストレベル(第2期)修了者フォローアップ研修会	集合	R7. 2. 18	50	31	-	-	28	-	-	-	-	-	-	62%	56%
63	認定看護管理者教育課程セカンドレベル	集合	8/1～12/11	50	68	55	54	55	-	-	-	-	-	-	136%	110%
64	認定看護管理者教育課程セカンドレベル修了者 フォローアップ研修会	集合	R7. 2. 18	50	46	-	-	41	-	-	-	-	-	-	92%	82%
計				317	362	182	175	285	-	-	-	-	-	0	113%	89%

(*ファースト第1期・第2期の申込者数と受講者数には再履修者を含む)

分類 6 看護職能団体としての研修等

＜職能団体としての研修－1＞ 職能研究会＞

65	地域保健・産業保健フォーラム	集合	12/7	70	74	74	-	67	62	1	4	0	0	-	106%	96%
66	保健師職能研究会	集合	9/7	50	35	35	-	27	22	0	5	0	0	-	70%	54%
67	助産師職能研究会	集合	8/24	40	53	53	-	47	0	47	0	0	0	-	133%	118%
68	第1回看護師職能研究会	集合	9/21	70	110	110	-	96	3	1	94	0	0	-	157%	137%
69	第2回看護師職能研究会	集合	11/24	70	35	35	-	27	1	2	23	1	0	-	50%	39%
70	三職能合同研究会	集合	R7. 1/25	70	94	94	-	75	3	5	66	1	0	-	134%	107%
71	第1回リスクマネジャー意見交換会	集合	7/18	60	65	62	-	62	0	0	62	0	0	-	108%	103%
72	第2回リスクマネジャー意見交換会	集合	R7. 1/29	60	52	47	-	49	0	0	48	1	0	-	87%	80%
計				490	518	510	0	450	91	56	302	3	0	0	106%	92%

＜職能団体としての研修－2＞ 組織強化研修＞

73	中間看護管理者研究会Ⅰ	集合/オンライン	6/27、7/11	100	81	79	-	79	-	-	-	-	-	-	81%	79%
74	中間看護管理者研究会Ⅱ	集合	11/30	100	89	83	-	76	-	-	-	-	-	-	89%	76%
75	看護管理者研究会Ⅰ	集合	5/30、9/5	30	11	10	-	10	-	-	-	-	-	-	37%	33%
76	看護管理者研究会Ⅱ	集合	10/27	100	73	67	-	63	-	-	-	-	-	-	73%	63%
888	JNA オンデマンド研修132 『看護職の生涯学習ガイドライン』を理解するための研修会	集合	11/16	100	91	91	-	81	-	-	-	-	-	-	91%	81%
77	看護管理者研究会【災害編】	オンライン	2/10	101	83	83	-	82	-	-	-	-	-	-	82%	81%
78	施設代表者等研修会(協会・連盟共催)	集合	9/11	200	84	84	-	87	-	-	-	-	-	-	42%	44%
計				731	512	-	-	478	0	0	0	0	0	0	71%	65%

*No.77については、対象101施設。1施設1アカウント送付。施設で複数名参加

＜職能団体としての研修－3＞ 准看護師研修会＞

79	准看護師研修会	集合	7/6	40	9	9	-	9	0	0	0	9	0	-	23%	23%
計				40	9	9	-	9	0	0	0	9	0	-	23%	23%

3. 令和6年度 県協会会長名で修了証を交付した研修会、講習会一覧

研修会・講習会名	過去の管理状況		R6年度 交付者数	計
	年度	交付者 数		
認定看護管理者制度ファーストレベル教育課程 ⇒認定看護管理者ファーストレベル教育課程（H24～R4） ⇒認定看護管理者教育課程ファーストレベル	H4～R5	3,445	121	3,566
認定看護管理者制度セカンドレベル教育課程 ⇒認定看護管理者セカンドレベル教育課程（H24～R4） ⇒認定看護管理者教育課程セカンドレベル	H11～R5	1,093	54	1,147
認定看護管理者制度サードレベル教育課程 ⇒認定看護管理者サードレベル教育課程（H24～R4） ⇒認定看護管理者教育課程サードレベル	H21～R5	197	0	197
シリーズ「感染管理」⇒感染管理【実践編】（H28～）	H16～R5	1,569	69	1,638
シリーズ「看護マネジメントの基礎」⇒看護マネジメントの基礎（H20～R5）	H19～R5	1,110	—	1,110
シリーズ「褥瘡予防と管理」⇒褥瘡予防と管理（H20～）※不定期開催	H19～R5	683	39	722
退院支援担当看護師研修会⇒退院調整看護師養成研修（H26～）	H21～R5	387	27	414
研修責任者研修	H22～R5	683	44	727
教育担当者研修	H22～R5	1,319	90	1,419
実地指導者研修⇒実地指導者研修1（H26～27）⇒実地指導者研修（H28～）	H23～R5	1,381	119	1,500
災害支援ナース育成研修 ⇒ R5 からプログラム変更	H22～R4	676	0	676
（日本看護協会主催）災害支援ナース養成研修（R5～）	R5	129	141	270
指導者のための救急蘇生（H21年度から管理～R5）	H21～R5	469	—	469
緩和ケア（エンド・オブ・ライフ・ケア）を学ぶ～ELNEC-J コアカリキュラム 看護師プログラム⇒ELNEC-J コアカリキュラム看護師教育プログラム（H28～R5）	H24～R5	478	—	478
看護補助者の活用推進研修会⇒看護補助者の活用推進のための看護管理者研修会（R2～）	H30～ R5	605	89	694
「訪問看護 e ラーニング」を活用した訪問看護師養成研修	R1～R5	75	24	99
緩和ケア看護師研修	R3～R5	192	—	192
シミュレーション研修のための指導者育成研修（R3）⇒シミュレーション研修のための指導者育成プログラム（R4～R5）	R3～R5	39	—	39
シリーズ看護研究	H21～R5	402	—	402
糖尿病重症化予防（フットケア）研修会	H24～R5	315	—	315
新卒等訪問看護指導者育成研修⇒訪問看護師指導者育成研修（R5～）	H29～R5	88	—	88
外来における在宅療養支援能力向上のための研修（R6～）	R6～		33	33

4. 研修実施要領・研修内容（受託研修、研修修了証等を交付した研修会）

No.2～5 新人ナース集合研修実施要領

- 1 目的：厚生労働省「新人看護職員研修ガイドライン【改訂版】」に示された到達目標の修得に向けて新人看護職員が看護基礎教育で学んだことを土台に臨床実践能力を高め、生涯にわたって自己研鑽することを目指すことができる
- 2 目標：
 - 1) 臨床実践能力の中核となる『看護職員として必要な基本姿勢と態度』について理解し、職業人としての自覚を持ち行動できる
 - 2) 看護実践の基礎となる『看護技術』について修得し、安全に看護を提供する
 - 3) 看護実践における『管理的側面』を理解し、看護実践を統合する力を修得する
 - 4) 主体的に自己研鑽を積むために自己学習能力を高める
- 3 研修テーマ等

研修テーマ	日数 (時間数)	開催地	定員
① 看護専門職として必要な基本姿勢と態度 看護における倫理的行動	1 日 (5)	広島	100
② 医療安全管理・情報管理			
③ 看護実践に活かすフィジカルアセスメント	1 日 (5)	広島	80
		福山	40
		庄原	20
④ 救急蘇生	半日 (3)	広島	各回 25 計 100
⑤ 自己の学習課題の発見と取り組み	1 日 (5)	広島	100

No.6～10 新人助産師集合研修実施要領

- 1 目的：厚生労働省「新人看護職員研修ガイドライン」に示された到達目標の修得に向けて、新人助産師が助産師教育課程で学んだことを土台に臨床実践能力を高め、安心・安全な助産ケアの提供、キャリアアップを目指すことができる
- 2 目標：
 - 1) 助産に関連した看護実践の基礎となる『助産技術』について修得し、安全な助産ケアを提供する
 - 2) 自己学習能力を高め、キャリアアップを図ることができる
- 3 研修テーマ等

研修テーマ	日数 (時間数)	定員	開催場所
① 広島県の周産期医療の動向	1 日 (5)	20	広島県看護協会 会館
② 助産師の役割と使命 新人助産師の交流			
③ 分娩監視装置の装着と判読	1 日 (5)	20	
④ 分娩期のアセスメントとケア			
⑤ 新生児のフィジカルアセスメント	1 日 (5)	20	
⑥ 新生児胎外適応の促進			
⑦ 母乳育児支援	1 日 (5)	20	
⑧ ハイリスク妊産婦の管理	1 日 (5)	20	

No.11, 12 卒後2～3年目を対象とした集合研修実施要領

＜卒後2年目のためのスタートアップ研修＞

1 目的

卒後2年目の看護職員が、同期との交流を通して、互いの成長の確認と自分が大切にしたい看護を言語化し、明日からの実践に活かす機会とする

2 研修テーマ等

研修テーマ	研修内容	日数 (時間数)	開催地	定員
卒後2年目のためのスタートアップ研修	卒後2年目の今できていること・成長したことの確認と共有／心の柔軟性を高める／私が実践していきたい看護	1日 (5)	広島	70
			福山	30

＜判断力・対応力アップを目指すフィジカルアセスメント＞

1 目的

フィジカルアセスメントの基本を再学習し、シミュレータの事例をもとに、より実践的なスキルを学ぶ

2 研修テーマ等

研修テーマ	研修内容	日数 (時間数)	開催地	定員
判断力・対応力アップを目指すフィジカルアセスメント	フィジカルアセスメントに必要な知識(呼吸・循環・中枢神経系)／シミュレータを用いた演習	1日 (5)	広島	20
				20

No.19 病院勤務以外の看護師等認知症対応力向上研修 研修内容

時間	区分	研修内容	時間 (分)	講師名	
9:30～ 10:10	I 基本的知識	- 研修の目的・意義（認知症施策大綱の概要等） - 認知症とは（症状や原因疾患、認知症の経過等） - 認知症の危険因子・予防	40 講義	安田女子大学	小野一恵
10:10～ 11:40	II 地域における実践	- 認知症ケアの基本（本人視点の重視等） - 認知症の人の意思決定の支援について - 認知症の人とのコミュニケーションの基本 - アセスメントのポイント - BPSDへの対応の基本 - 家族・介護職員への支援 - 多職種連携の意義と実際	90 講義	安田女子大学	小野一恵
11:40～ 12:00	III 社会資源等	- 認知症施策の全体像 - 認知症の人への支援の仕組み - 認知症の人への支援に関する主な制度等	20 講義	広島市健康福祉局担当者 広島県健康福祉局担当者	

No.57 看護職員認知症対応力向上研修 研修内容

開催日時	テーマ	時間数 (分)	研修 方法	講師名	
1 日目 9 : 30～ 16 : 45	意義と役割 研修の目的・意義／一般病院等での認知症の現 状と課題／病院及び看護師の役割	30	講義	安田女子大学	小野一恵
	認知症の病態論	120		【広島】ふたば病院 【福山】三原病院	高見浩 小山田孝裕
	認知症の人の理解 行動等の理解／患者の基本原則／コミュニ ケーションの基本	60		安田女子大学	小野一恵
	①～⑤実践対応力Ⅰ アセスメントのポイント／認知機能障害への 対応／BPSDの要因・症状の対応／身体管理・症 状経過を踏まえた対応／せん妄への対応	90		JA 広島総合病院	大峯珠己
	BPSD・せん妄への対応の事例検討事例	60	演習	JA 広島総合病院 ＜ファシリテーター 7 人＞	大峯珠己
2 日目 9 : 30～ 16 : 00	⑥実践対応力Ⅰ 退院支援 施策、社会資源等	60	講義	落久保外科循環器内科クニッ ク	落久保裕子
	①②③⑤⑥実践対応力Ⅱ 病棟等におけるチームケアの意義／多職種連 携／倫理的課題と意思決定支援・権利擁護／家 族（介護者）の支援／社会資源と地域連携	90		土谷総合病院	長光恵子
	④実践対応力Ⅱ 身体拘束への原則等	60		尾道市立市民病院	赤瀬千恵
	身体拘束への対応の事例検討	60	演習	尾道市立市民病院 ＜ファシリテーター 7 人＞	赤瀬千恵
	認知症ケア体制構築 病院・病棟全体で取り組む重要性/体制構築に 向けた取組	45	講義	広島市立リハビリテーション 病院	伊東有美子
3 日目 9 : 30～ 16 : 15	自施設の課題整理と改善に向けた方策	140	演習	広島市立リハビリテーション 病院 ＜ファシリテーター 7 人＞	伊東有美子
	スタッフ育成 スタッフ育成の目標設定／研修の企画・研修実 施のポイント／研修の効果測定と受講後の フォローアップ	45	講義	広島市立北部医療センター安佐 市民病院	西川博子
	研修の企画立案と研修評価・フォローアップ	140	演習	広島市立北部医療センター安佐 市民病院 ＜ファシリテーター 7 人＞	西川博子
合計		1,000			

No.57 看護職員認知症対応力向上研修 ファシリテーター（認知症看護認定看護師）

【広島会場】

尾道市立市民病院 赤瀬千恵／広島市立リハビリテーション病院 伊東有美子／JA 広島総合病院 大峯珠己
 済生会広島病院 岡田望／落久保外科循環器内科クリニック 落久保裕子／済生会呉病院 佐崎美衣子
 土谷総合病院 長光恵子／広島市立北部医療センター安佐市民病院 西川博子／市立三次中央病院 富士原則子
 県立広島病院 矢野伸哉／中国労災病院 山下喜美子／太田川病院 山本圭子

【福山会場】

尾道市立市民病院 赤瀬千恵／広島市立リハビリテーション病院 伊東有美子／JA 広島総合病院 大峯珠己
 落久保外科循環器内科クリニック 落久保裕子／福山医療センター 久木田智之／済生会呉病院 佐崎美衣子
 福山市民病院 竹本圭輔／寺岡記念病院 田邊直人／日本鋼管福山病院 中島友美／土谷総合病院 長光恵子
 中国労災病院 山下喜美子

No.54 広島県保健師助産師看護師実習指導者講習会（特定分野） 授業科目、時間数、講師等

区分 (時間数)	授業科目	時間	目標・内容	講師名	
教育の基盤 (6時間)	教育原理	3	教育の意義や基礎的な概念について学ぶ 1. 教育の意義と目的 2. 教育活動の特性	広島大学	岩永誠
	教育心理		人間の発達と学習過程における青年期の心理的な特徴について人間の成長・発達段階に合わせて理解する 1. 青年心理学 2. 学習過程における心理	広島大学	岩永誠
	教育方法	3	教育方法の基本的な方法や技術、評価方法について理解する 1. 教育方法（授業の形態、方法など） 2. 教育方法と教材の活用 3. 評価の目的、評価方法	広島大学	丸山恭司
実習指導の基盤 (36時間)	実習指導の実際Ⅰ 【講義】	3	1. 看護基礎教育の概要と実習に求められている課題を理解する 1) 看護教育課程 2) 教育計画とその内容 3) 実習に求められている課題	広島県立三次看護専門学校	佐藤真紀
		3	2. 実習指導の基礎と実習指導者のあり方を理解する 1) 実習の意義と位置づけ 2) 実習の目的・目標 3) 実習指導者の役割	広島県立三次看護専門学校	佐藤真紀
	実習指導の実際Ⅱ 【演習】	6 講義	実習指導の展開について理解を深め、かつ、臨地実習の中で体験する指導場面別の役割や方法について演習を通して学ぶ 1. 指導計画の立案と指導方法 2. 評価時期と方法	前広島県立三次看護専門学校	高東ひとみ
		24 演習	3. 実習指導案の作成 4. 実習指導計画の展開と評価	県立広島大学 保健福祉学部保健学科	岡田ゆみ
				広島市立看護専門学校	上田実苗
				広島県立三次看護専門学校	小河朋子
				呉医療センター附属 呉看護学校	村川陽子
呉共済病院看護専門学校	前田裕果				
		福山市医師会看護専門学校	曾根清美		
合計（42時間）					

No.55 広島県保健師助産師看護師実習指導者講習会 授業科目、時間数、講師等

区分	内容	科目 (単位数・時間数)	目標・内容	講師名		
基礎分野	教育の基礎	教育原理 (1単位・15時間)	教育の本質の基本知識、概念及び必要な理論を学ぶ ・教育の本質、目的 ・教育活動の特性	広島大学	丸山恭司	
		教育方法 (1単位・15時間)	教育方法の基本知識及び必要な理論を学ぶ ・授業形態、教育方法及び教材の活用 ・教授－学習過程の理解 等	広島大学	丸山恭司	
		教育心理 (1単位・15時間)	人間の発達と学習課程における心理的な特徴についての基本知識及び必要な理論を学ぶ ・成長発達に伴う学習者心理の理解 ・学習過程における心理 等	県立広島大学	坪田雄二	
		教育評価 (1単位・15時間)	教育評価の基本知識及び必要な理論を学ぶ ・教育評価の目的と方法 ・講義・演習・実習評価の方法 等	広島大学	丸山恭司	
専門分野	看護論	看護論 (1単位・15時間)	人間の健康、看護の考え方を多角的に学び、看護についての視野を広げ、自己の看護観を明確にする ・看護の役割と機能 ・健康の概念と健康支援 ・倫理的課題とその対応方法 等	広島文化学園大学	石川孝則	
		看護教育課程 (1単位・15時間)	看護師等養成所の各教育課程の概要を学び実習指導につなげる ・教育課程の基礎知識 等	広島都市学園大学	三島真由美	
	実習指導の基礎	実習指導方法論 (2単位・30時間)	実習指導案について理解し、教授方法を学ぶ ・実習指導の方法 ・実習評価の意義と方法	看護基礎教育における看護学実習と実習指導者の役割 看護職の資質と能力および倫理観	県立広島大学	岡田淳子
				看護学実習の学習の特徴と実習教育の有効性 実習指導方法と実習評価方法	県立広島大学	麻生浩司
				実習指導計画と実習指導案の意義と構成要素 実習指導計画と実習指導案の作成方法	県立広島大学	沖西紀代子
					県立広島大学	沖西紀代子
		実習指導方法演習 (2単位・60時間)	実習指導の展開の実際を学ぶ ・実習指導案の作成および評価 ・実習の評価 等	基礎看護学実習	厚生連尾道看護専門学校	濱川英子
				成人看護学実習	広島県立三次看護専門学校	山本美子
				老年看護学実習	日本赤十字広島看護大学	百田武司
				精神看護学実習	広島文化学園大学	佐藤敦子
				小児看護学実習	広島市立看護専門学校	宮原智子
				母性看護学実習	広島文化学園大学	山内京子
在宅看護論実習 演習		在宅看護論実習	広島県立三次看護専門学校	徳山恵美		
		演習	日本赤十字広島看護大学	三輪晃子		
		広島県立三次看護専門学校	世良美奈			
		広島市医師会看護専門学校	衛藤智雪			
特別講義		レポートの書き方 (8時間)	レポート作成に必要な基本的知識を学ぶ	日本赤十字広島看護大学	矢野博史	
		地域医療と福祉の連携 (2時間)	地域・医療・福祉の連携と課題について学ぶ	広島県健康福祉局	石田龍司 東久保ちあき	
		看護の動向 (3時間)	看護をとりまく社会の現状と課題を学ぶ	広島県看護協会	山本恭子	
合計 (10単位・193時間)						

No.56 専任教員継続研修 実施要領・研修内容

目的：教員等が自らのキャリアアップを継続的にを行い、看護基礎教育の充実・質向上を図るためには、教育的な支援を行うことが重要である。このため「専任教員の経験段階に応じた成長の指針」に基づき、成長段階に応じた研修を開催し、看護教員の能力の維持・向上を図る

研修	対象	研修テーマ	ねらい（目標）	時間	方法	講師名	
成長段階別研修	新任・一人前教員 (教員経験 1～4 年)	看護技術とは～看護技術の考え方、教え方～	・教授－学習活動を踏まえた授業とは何かがわかる ・看護基礎教育における授業の特徴がわかる ・授業デザインの考え方に基づいた授業づくりの方法がわかる	5	講義 演習	相模原看護専門学校	水澤晴代
	中堅教員 (教員経験 5～10 年)	チームで取り組む看護教育現場の変革～中堅教員としてリーダーシップを発揮するために～	教育現場における課題を明確にし、課題解決や教育現場の変革のための方法を理解する	5	講義 演習	令和健康科学大学看護学部	倉岡有美子
	熟達教員・教務主任 (教員経験 11 年以上)	臨床判断能力を育てる教育方法～動き出した新カリキュラムを再検討～	・看護基礎教育における「臨床判断能力」の育成方法について理解する ・新カリキュラムでの「臨床判断能力」育成のための教育方法充実へのヒントを得ることができる	5	講義 演習	聖路加国際大学大学院	三浦友理子
トピックス研修	専任教員及び実習施設の実習に関わる指導者	自律した看護師を育てるために～スポーツコーチングの考えを活用した看護師育成～	看護基礎教育から現任教育を通して、主体的に学習や職務に取り組むことのできる看護師を育成するために、スポーツコーチングの考えを活用した主体性を引き出す教育の在り方と方法を理解する	5	講義	イムス横浜国際看護専門学校	佐藤尚治
		地域包括ケアにおける多職種連携	地域社会の変化に伴い、地域医療提供体制のあり方が問われている。このような情勢において、地域包括ケアシステムの深化における多職種連携の必要性を学び、看護職の役割を理解する。多職種連携に係る教授方法について理解する	5	講義	日本赤十字広島看護大学	田村由美
実践力向上研修	専任教員養成講習会未受講者または受講後間もない専任教員	授業づくりの“イロハ(きほん)”を学ぼう	第1回：看護基礎教育における授業の特徴と授業づくりの基本 第2回：学生に響く授業をつくる	6	講義 演習	元広島県看護教員養成講習会 ファシリテーター	波多野文子 4 人

ファシリテーター

広島県立三次看護専門学校 佐藤真紀／呉共済病院看護専門学校 高貝朝枝 大亀小百合

日本赤十字広島看護大学 水馬朋子

No.58 「実地指導者研修」研修内容

研修日	研修テーマ	時間数	研修内容	方法	講師名	
1 日目 9:30～ 16:00	1 新人看護職員の現状	5.5	1) 看護基礎教育の現状 2) 新人看護師の技術習得状況 3) 新人看護職員研修制度	講義 演習	福山市民病院 ＜助言者＞ 福山市民病院	内田朋子 2 人 井上和美 山口起代美
	2 学習に関する基礎知識		1) 学習理論（概念、動機付け、成人学習等） 2) 教育方法（チームの力を活用した学習支援） 3) 教育評価の意義・方法 4) フィードバックについて			
	3 組織の教育システム		1) 新人看護職員の現状と課題 2) 組織の理念 3) 人材育成の考え方 4) 所属施設の教育体制 5) 実地指導者の役割 6) 実地指導者に求められる能力 7) 新人教育指導のプロセス （1）個別の指導計画の立案 （2）実践能力に応じた指導方法 （3）実地指導者が行う評価のプロセス （4）評価結果のフィードバックにおける要点			
2 日目 9:30～ 16:00	4 看護技術の指導方法	5.5	1) 新人教育指導案の作成演習 （1）技術指導について 《看護技術を支える要素》を満たす視点の明確化 （2）看護技術の評価方法 評価時期・評価項目 評価方法 評価時の留意点 （3）評価結果のフィードバック方法	演習 発表	福山市民病院 ＜助言者＞ 福山市民病院	内田朋子 2 人 井上和美 山口起代美
3 日目 9:30～ 16:00	5 メンタルサポート支援	5.5	1) コミュニケーション 2) コーチング 3) カウンセリングスキル	講義 演習	(有)AEメディカル	野津浩嗣
計		16.5				

No.59 「教育担当者研修」研修内容

研修日	テーマ	時間数	研修内容	方法	講師名	
1 日目 9:30～ 16:00	1 新人看護職員研修と教育担当者の役割	5.5	1) カリキュラムについて 2) 新人看護職員を支える組織体制 3) 新人看護職員をめぐる現状と課題 4) 新人看護職員研修ガイドラインについて 5) 新人看護職員研修における教育担当者の役割（実地指導者の育成・支援も含む）	講義	広島大学病院	満中一恵
	2 教育に関する知識		1) カリキュラムについて 2) 成人学習者の特徴と教育方法 3) 教育評価とフィードバック			
	3 到達目標の理解と設定		1) 新人看護職員研修と臨床実践能力の構造 2) 組織の理念と人材育成の考え方 3) 新人看護職員研修の到達目標の設定 4) 研修評価と評価の活用			
2 日目 9:30～ 16:00	4 新人看護職員教育の課題と解決策の検討	5.5	1) 実践報告：実地指導者、新人看護職員への教育、精神的支援の取り組みと結果 2) レポート：自己の所属する部署内の新人教育計画と課題 3) 演習：新人看護職員教育の課題の明確化と解決策の検討	講義 演習 発表	広島大学病院 ＜実践報告者＞ メリィホスピタル 広島赤十字・原爆病院	満中一恵 広島 2 人 上田雪絵 原田典子
	5 新人看護職員研修計画の立案と評価		1) 各期における到達目標の設定 2) 学習内容・方法の設定 3) 評価方法 4) 集合教育と OJT 等の活用 5) 実地指導者の育成・支援・連携のあり方	講義	沼隈病院 日本鋼管福山病院	福山 2 人 旗手基文 原田宏美
3 日目 9:30～ 16:00	6 新人看護職員研修計画立案の実際	5.5	1) 部署の特殊性を考慮した指導体制 2) 部署の特殊性を考慮した研修計画 3) 評価計画とフィードバックのあり方	演習 発表	広島大学病院 ＜助言者＞ 安芸市民病院 広島共立病院 中電病院 広島市立広島市民病院 JA 尾道総合病院	満中一恵 広島 4 人 島中延枝 稲草和美 曾根知恵 上田さち子 福山 1 人 内海元美
計		16.5				

No.60 「研修責任者研修」研修内容

研修日	研修テーマ	時間数	研修内容	方法	講師名	
1 日目 9:30～ 16:30	1 新人看護職員研修ガイドラインの考え方	4.0	1) 新人看護職員研修の考え方や政策的動向 2) 生涯学習、専門職業人としての継続教育、キャリア形成の考え方 3) 新人看護職員研修ガイドラインの考え方と概略 4) 新人看護職員研修における研修責任者の役割	講義	NP0 法人 日本看護キャリア開発センター	下山節子
	2 新人看護職員研修体制の構築と運営		1) 新人を育てる組織風土づくり 2) 新人看護職員研修の指導体制における研修責任者、教育担当者、実地指導者の役割 3) 新人看護職員研修の運営に関わる体制づくりや整備 (1) 各部署管理者や教育担当者との関係調整も含めた新人看護職員研修の指導体制づくり (2) 新人看護職員研修に関わる委員会などの組織づくり (3) 新人看護職員研修の活動内容に関する企画書作成 4) 現場への周知徹底の実際	講義		
	2 日目 9:30～ 13:00	3 新人看護職員研修の企画と評価	5.5	1) 基礎教育における臨床実践能力の習得状況 2) 成人学習者の特徴と教育方法 3) 看護部理念と施設における新人看護職員に求める能力の明確化 (1) 看護職員として必要な基本姿勢と態度に関する到達目標 (2) 看護実践における技術的側面に関する到達目標 (3) 看護実践における管理的側面に関する到達目標 4) 新人看護職員研修の年間教育計画の立案 (OJT、Off-JT の役割分担も含む) 5) 評価方法と評価結果のフィードバック (1) 新人看護職員の到達目標の評価 (2) 新人看護職員研修体制の評価	講義 演習 発表	
2 日目 14:00～ 16:30	4 新人看護職員研修に関わる看護職員の職場適応やメンタルサポート	2.5	1) 看護職員のストレスとメンタルヘルス (1) 看護職員が受けるストレス (2) バーンアウトとストレス (3) ストレスと事故 (4) ストレスへの対応 2) 新人看護職員研修に関わる看護職員の職場適応や精神的支援	講義	神戸市立西神戸医療センター	山田顕子
3 日目 9:30～ 16:30	5 教育担当者の育成・支援	6.0	1) 教育担当者の育成に関する教育、育成プログラムの企画・実施・評価について 2) 教育担当者が感じる新人看護職員指導上の問題と解決方法	講義 演習 発表	川崎医療福祉大学看護実践・キャリアサポートセンター	山田佐登美
	6 実地指導者の育成・支援		1) 実地指導者の育成に関する事前教育、育成プログラムについて 2) 実地指導者の支援体制について 3) 実地指導者が感じる新人看護職員指導上の問題と解決方法	講義 演習 発表	<助言者>	6 人
計		18.0				

助言者

福山市民病院 井上和美／広島赤十字・原爆病院 田村藤子／三原赤十字病院 蛙前規水／県立広島病院 住吉史子
吉島病院 吉田美穂子／JR 広島総合病院 宮本英美

No.37 感染管理【実践編】研修内容

開催日時	テーマ	内 容	方法 (時間)	講師名	
1日目 9:00～ 16:00	1. 感染管理活動の 実践における必要 な知識・技術 及び感染管理教 育活動	1) エビデンスに基づいた医療関連感染の予防と管理に必要な情報収集と分析 2) 感染防止対策・感染管理の有効性に関する科学的根拠の検索方法とエビデンスレベルに関する判断 3) 医療関連感染の予防と管理に関する科学的根拠の評価 4) 主体的な改善活動を行うために必要なコミュニケーションスキル 5) 成人学習者の特性と組織における教育・指導	講義 (1.5)	福山市民病院	三宅智津恵
	2. 職業感染対策	1) 流行性ウイルス感染症の予防と曝露後対応 2) 結核の予防と曝露後対応	講義 (1.5)	メリィホスピタル	山本聡美
	3. 微生物検査の見 方Ⅱ	1) 感染症の検査 鏡検、培養、PCR、免疫・血清学的、感受性試験等の目的・原理、結果の解釈、活用 2) 検査の感度と特異度 (1) ICTにおける微生物検査技師の役割 (2) 微生物サーベイランス	講義 (1.5)	広島大学病院	檜山誠也
	4. 抗菌薬の使用方 法Ⅱ	1) 抗菌薬の適正使用（各感染症の標準的治療法、使用制限） 2) ICTにおける薬剤師の役割 3) 抗菌薬サーベイランスについて	講義 (1.5)	広島市立北部医療 センター安佐市 民病院	植竹宣江
2日目 9:00～ 16:00	5. サーベイラン スの実際と情 報の活用	1) サーベイランス概論 (1) サーベイランスの定義・目的 (2) サーベイランスの種類 (3) サーベイランス実施に向けた施設のアセスメント (4) 実施方法 2) 医療関連感染サーベイランス各論 侵襲的器具・処置に関連するサーベイランス	講義 演習 (6)	広島市立北部医療 センター安佐市 民病院	斉藤貴志
3日目 9:00～ 16:00	6. 看護ケアと感染 防止Ⅱ	1) 感染防止対策・感染管理とアドヒアランス向上のための取り組み (1) 侵襲的処置別感染防止対策 (2) 手術部位感染防止対策 (3) 肺炎防止対策 2) サーベイランスの活用 (1) 医療関連感染サーベイランスデータの分析・活用・評価・方法 (2) プロセスサーベイランス (3) 症候群サーベイランス	講義 (3)	マツダ病院	村田織江
	7. アウトブレイク の判断と対応	1) アウトブレイク調査・介入に関する基本的な考え方と手順 (1) 空気感染 (2) 飛沫・接触感染 (3) 接触感染	講義 (3)	広島記念病院	中野隼
4日目 9:00～ 16:00	8. グループワーク	1) 講義での学びを基に各施設における感染防止対策、感染管理上の課題を把握、考察する 2) 各施設に応じた課題に優先順位をつけ、最優先課題の対策を明文化する	講義 (3) 演習 (3)	広島市立北部医療 センター安佐市 民病院 ファシリテーター	森合真治 6人

ファシリテーター(感染管理認定看護師)

中国労災病院 柴田美加／土谷総合病院 高山貴文／JA 広島総合病院 平本廉昂／中村内科医院 藤中めぐみ
呉医師会訪問看護ステーション 森光毅／広島大学病院 山下浩司

No.39 褥瘡予防と管理 研修内容

開催日時	テーマ	内 容	方法	時間	講師
1 日目 10:00～ 16:00	1. 褥瘡の理解と 予防的ケア	1) 褥瘡の定義 2) 褥瘡の発生要因とリスクアセスメント 3) 体圧分散マットレスの適切な選択と使用方法 4) 予防的スキンケア（皮膚の構造と機能） 5) 失禁ケア用品の選択と使用方法 6) 褥瘡と栄養管理 7) 褥瘡対策に関連した診療報酬	講義 演習	5	メリィホスピタル 松本典子
2 日目 10:00～ 16:00	2. 動きの支援か らみた褥瘡対 策	1) 姿勢が身体機能に及ぼす影響 2) 身体の動きと体圧 3) 体位変換が身体に及ぼす影響 4) ポジショニングの考え方 5) ベッドから離れる環境整備 6) 適切な福祉用具の利用	講義 演習	5	ET ナース フェルデンク ライス広島 澤井尚子 藤田千穂
3 日目 10:00～ 16:00	3. 褥瘡の創傷管 理	1) 創傷治癒のメカニズム 2) 創傷治癒に影響を及ぼす局所環境因子 3) ドレッシングの意義と目的 4) 褥瘡の診断と評価 5) 褥瘡の状態に応じた局所治療及びケア／症 例検討	講義 演習	5	県立広島病院 西村智美

No.46 （日本看護協会主催）災害支援ナース養成研修 集合研修内容

開催日時 (時間)	テーマ	内 容	方法	講師
【災害編】 10:00～ 16:40 (5.5)	1. 広島県における災 害・感染症に係る応 援派遣時の看護支 援活動	広島県の災害感染症に係る応援派遣・医療 提供体制の状況や対策（派遣の仕組み、登 録含む）	講義	広島県健康福祉局 石田龍司
	2. 広島県看護協会に おける災害・感染症 に係る応援派遣時 の看護支援活動	1) 広島県看護協会における災害・感染症に 係る応援派遣時の看護支援活動 2) 災害支援ナースとしての心構え	講義	広島県看護協会 江村陽子
	3. 災害時の看護職の 活動の実際	1) 派遣決定から出発までの準備 (状況付与1 災害発生) ・派遣決定までの調整と準備 ・派遣決定から出発までの準備 ・携行品 (状況付与2 派遣決定) 2) 支援者としての心構え ・被災者の尊厳 ・基本的な心構え ・被災者の心理的な反応の時間経過 ・支援する側の心理	講義 演習	マツダ病院 広島大学病院 尾道市立市民病院 安田病院 市立三次中央病院 広島市立広島市民病院 広島市立北部医療 センター安佐市民病院 百田美織 木村亜紀子 麻生恵美 熊本幸子 土居晃之助 板原容子 長見由美

開催日時 (時間)	テーマ	内容	方法	講師	
		3) 活動場所の違いによる活動の特徴 (医療機関・所) ・医療機関での活動の特徴 ・避難所での活動の実際 4) 災害対応の原則 ・活動の原則：指揮命令系統を確認する ・安全管理：二次災害の回避 (状況付与3 活動場所へ到着) 5) 方針に沿った活動 ・現状把握と支援ニーズの再確認 ・アセスメントに含めること ・自立への支援とは (状況付与4 避難所での活動) ・救急搬送や発熱者等の対応 ・新たな活動を依頼されたら (状況付与5 活動報告書の作成) ・記録と報告 ・活動終了に向けて ・帰還後に行うこと 6) まとめ			
【感染症編】 10:00～ 15:30 (4.5)	1. 感染症拡大時の看護職の活動の実際	1) 感染拡大・重症化の予防 ・PPEの脱着・区域ごとのポイントを理解し狭い空間や単独での自宅を訪問する事等想定し体験する ・ゾーニングの基本を体験する 2) 安楽な呼吸を保つための看護 感染予防(PPEを装着)を実施したうえで、安楽な呼吸へのケアや日常生活援助を体験的に学ぶ 3) 感染拡大重症化の予防 ゾーニングを体験し、ゾーニングの基礎や留意点を学ぶ 4) 多職種連携による医療提供 派遣先の医療機関等において、多職種と連携し医療を提供するために必要なことについて学ぶ ・派遣先における指揮命令系統の確認 ・報告・連絡・相談の重要性の理解及びそのルートやその方法 ・コミュニケーションの重要性 5) 患者・家族のケア 医療機関、療養施設、高齢者施設、避難所、自宅など、施設ごとの違いを踏まえ事例を通して、隔離による不安、意思決定支援、見取りケア、死亡時の対応を理解する 6) まとめ	講義 演習	広島市立広島市民病院 広島赤十字・原爆病院 訪問看護ステーション レジハビ 県立広島病院 広島大学病院 広島市立北部医療 センター安佐市民病院	多田裕貴 山本浩之 篠原久恵 北尾剛明 林 容子 長見由美

No.47 「訪問看護 e ラーニング」を活用した 訪問看護師養成研修 研修内容

- 1) 訪問看護 e ラーニング：自己学習
- 2) 短期集合研修：講義・演習 30.5 時間
- 3) 実習：実習前演習・実習・報告会 26.5 時間 *実習には「e ラーニング修了証書」が必要

区分／場所	テーマ	方法	時間	講師名	
訪問看護 e ラーニング／自宅・職場	* 日本訪問看護財団『訪問看護 e ラーニング～訪問看護の基礎知識～』 訪問看護概論／在宅ケアシステム論／リスクマネジメント論／訪問看護対象論／訪問看護展開論／訪問看護技術論	講義／個人ワーク	配信日から実習前演習までに修了		
短期集合研修／広島県看護協会会館	保健・医療・福祉の動向と広島県の現状	講義 演習	1.5	広島県地域共生社会推進課	橋本正和
	訪問看護の役割・機能・特性	講義 演習	2.5	安芸地区医師会 府中町訪問看護ステーション	堀川章代
	訪問看護過程の展開	講義 演習	6	賀茂台地訪問看護ステーション	川本雪江
	在宅におけるポジショニング・排泄ケア	講義 演習	5.5	広島赤十字・原爆病院 訪問看護ステーション	岡田美幸
	フィジカルアセスメント	講義 演習	3	広島県立三次看護専門学校	村上毅
	急変時の対応	講義 演習	3	県立広島病院	小川恵美子
	難病の人の看護	講義	3	西広島医療センター	渡邊千種
	難病の人の看護	講義 演習	3	YMCA 訪問看護ステーション・ピース	濱本千春
	感染管理	講義	3	訪問看護ステーションレジハピ	篠原久恵
実習／訪問看護ステーション 演習・報告会／広島県看護協会会館	実習前演習	演習	3	広島県看護協会訪問看護事業局	松井善子
	訪問看護ステーション実習	実習	3 日	県内訪問看護ステーション	
	実習報告会	発表 グループワーク	2.5	広島県看護協会訪問看護ステーション「ひろしま」 安芸地区医師会熊野町訪問看護ステーション	遠藤泰子 坂本しげみ

No.49 退院調整看護師養成研修 研修内容

開催日時	テーマ	内 容	方法 (時間)	講師名	
1 日目 10：00～ 16：00	1. 病棟ナースができる退 院支援	1) 退院支援を行う看護職の必要性 2) 院内における退院支援プロセス 3) 退院調整の実際	講義 (5)	県立広島病院	原田雅子
2 日目 10：00～ 16：00	2. 広島県地域包括ケアシ ステム	1) 地域包括ケアシステムとは 2) 広島県における地域包括ケアシ ステム	講義 (2)	広島市鞆町地域包 括支援センター	宮田真弓
	3. 地域包括支援センター 事業	1) 地域包括支援センターの役割 2) 介護予防支援及び包括的支援事業 3) ケアマネージャーの役割（病院看 護師との連携）			
	4. 訪問看護事業	1) 訪問看護とは 2) 病院看護師と訪問看護師の連携	講義 (3)	にじのはな在宅 看護センター	森山薫
3 日目 10：00～ 15：00	5. 退院調整看護師の役割 と機能 ～事例紹介（社会資源 の活用も含んで）～		講義 演習 (4)	県立広島病院	片山舞
	情報交換 (13：00～14：40)	1) 所属施設における退院支援の現状 と課題 2) 実習課題の設定（課題達成につな がるように）			
	実習オリエンテーション				
4 日目 (1 日) 10：00～ 15：00	6. 地域医療連携室実習 （地域医療連携室の見 学）	1) 実習施設の地域の中での役割、退 院調整システムの概要等を学び、 これまで学んだ知識との統合を図 る 2) 連携の実際を学ぶ 3) 退院調整に必要な看護情報の提供 の方法や種類 ①医療看護相談 ②在宅医療資源 ③退院調整に関わる職種と調整の プロセス 4) 緊急時の対応体制	実習 (4)	県内医療施設の地域連携室	
5 日目 (1 日) 9：00～ 15：00	7. 訪問看護ステーション 実習 （訪問看護師に同行訪 問）	1) 在宅療養中の患者の療養環境の実 際 2) 在宅療養中の患者の 1 日の生活リ ズム、ケアプランの中での訪問看 護の位置づけを学ぶ 3) 退院支援に必要な看護情報の種類 と内容を学ぶ ①退院までの経過 ②退院前カンファレンス ③在宅での経過等 4) 緊急時の対応体制	実習 (5)	県内訪問看護ステーション	
6 日目 13：00～ 16：00	8. グループワーク 発表・まとめ	目的：研修での学びを共有し、今後の 退院調整、退院支援の具体的進め方 を考える テーマ：退院調整や支援を実践するた めに	演習 (3)	助言者 6 人 県立広島病院 片山舞 吉島病院 古田美穂子 広島市立広島市民病院 古家光江 広島赤十字・原爆病院 杉原貴子 マツダ病院 倉田尚子 広島市立北部医療センター 安佐市民病院 長田友紀	

5. 年度別受講者数

年度	項目	会員数 (人)	研修定員数 (人)	受講者数(人)	備考
平成 18 (2006)		15,512	8,665	7,524	- 生涯教育体系 専門性を高め資質向上を図る教育 ①看護実践能力を高めるための教育 ②資格認定を伴う教育 ③専門職能職としての教育
平成 19 (2007)		16,031	10,530	8,620	
平成 20 (2008)		16,432	7,615	6,890	- 生涯教育体系改訂 教育枠組み ①専門職業人として看護者に必要な能力の全体像 ②研修領域 (16 領域) ③研修段階 (Ⅰ～Ⅳ段階) - 認定看護師教育課程「新生児集中ケア」終了 (平成 20 年度)
平成 21 (2009)		16,838	9,180 + α	8,311 + 延 319	- 認定看護管理者サードレベル教育課程開講 - 平成 20～24 年の研修定員数と受講者数は、看護職能団体研修とその他を除く数を示す
平成 22 (2010)		17,185	7,570	8,806	
平成 23 (2011)		17,548	7,715	9,173	
平成 24 (2012)		17,945	8,482	8,737	
平成 25 (2013)		18,302	9,857	10,046	
平成 26 (2014)		18,461	10,911	11,118	
平成 27 (2015)		18,935	11,077	11,898	
平成 28 (2016)		19,202	13,038	11,266	
平成 29 (2017)		19,278	11,143	10,390	
平成 30 (2018)		19,598	10,652	10,377	- 生涯教育体系改訂 教育枠組み ①専門職業人として看護者に必要な能力の全体像 ②研修領域 (6 領域) ③研修段階 (Ⅰ～Ⅴ段階) - 訪問看護ステップ 1 終了 (平成 30 年度)
令和元 (2019)		19,949	10,009	10,838	「訪問看護 e ラーニング」を活用した訪問看護師養成研修開講
令和 2 (2020)		20,127	10,282 (実績) 4,550	3,794	新生涯教育体系に改訂(※令和 3 年度より活用) - 教育計画の枠組み 1. 専門職業人として看護者に必要な能力の全体像 2. 研修分類－継続教育における教育研修の位置づけ－ 3. 看護職に必要な基本的能力と段階 (レベル) - 看護実践能力「看護師のクリニカルラダー」(JNA ラダー) - 組織的役割遂行能力 - 自己教育・研究能力 4. 「助産実践能力習熟段階 (クリニカルラダー)」CLOMiP® 5. 「病院看護管理者のマネジメントラダー」
令和 3 (2021)		20,470	7,497 (実績) 7,227	6,027	上記生涯教育体系活用
令和 4 (2022)		20,202	7,024	6,434	
令和 5 (2023)		19,843	7,408	6,754	
令和 6 (2024)		19,509	6,520	6,330	

6. 令和6年度看護研究サポート事業 ―協力大学―

支部	サポート題数	受講者数（人）	協力大学	指導教員
広島中	3	11	広島文化学園大学	佐藤 敦子
広島東	2	7	広島国際大学	廣川 聖子
広島西	3	8	日本赤十字広島看護大学	山本 浩子
広島南	1	2	広島大学大学院	加古 まゆみ
広島北	2	6	安田女子大学	中吉 陽子
廿日市	1	2	日本赤十字広島看護大学	宗内 桂
東広島・竹原	2	4	広島国際大学	杉野 真紀
呉	1	1	広島文化学園大学	前信 由美
三原・尾道	1	2	県立広島大学	川野 綾
福山・府中	2	7	福山平成大学	松本 陽子
三次・庄原	4	13	県立広島大学	木場 しのぶ
計	22	63		

7. 令和6年度図書室サービス実施状況

資料の収集状況				図書室の利用状況	
蔵書数		14,924 冊	開室日		229 日
単行書 (R6 年度受入)	12,943 冊	(372 冊)	図書等貸出新規登録者数		79 人
	図書室利用者数		814 人		
製本雑誌 (R6 年度受入)	1,981 冊	(95 冊)	図書資料等貸出件数		998 件
	図書資料等貸出者数		258 人		
受入雑誌数		77 タイトル	図書室内での文献複写利用		
視聴覚資料（ビデオ、DVD） (R6 年度受入)		524 本	申込件数		267 件
		(6 本)	文献複写サービスの利用状況		
			申込者数		5 人
			申込件数		12 件
			他館からの依頼件数		45 件

編集担当者（五十音順）

江 村 陽 子	（事業局長）
北 平 久 子	（看護生涯教育・研究センター継続教育部）
河 野 砂百合	（ナースセンター部長）
澤 井 郁 衣	（看護生涯教育・研究センター図書・情報管理室）
下垣内 千恵美	（看護生涯教育・研究センター認定教育部部長）
高 東 ひとみ	（看護生涯教育・研究センター長）
高 橋 寿美代	（看護生涯教育・研究センター継続教育部）
西 川 直 美	（ナースセンター）
原 田 仁 美	（ナースセンター長）
比江島 文 江	（看護生涯教育・研究センター認定教育部）
平 松 將 子	（看護生涯教育・研究センター認定教育部）
堀 佳代子	（看護生涯教育・研究センター継続教育部）
三 村 由紀子	（事業局事業部）
森 本 麻 子	（事業局事業部部長）
森 本 麻 水	（看護生涯教育・研究センター継続教育部）
柳 井 佐 月	（看護生涯教育・研究センター継続教育部部長）
山 岡 由加里	（看護生涯教育・研究センター継続教育部主任）

令和 6 年度広島県看護協会生涯教育研修事業報告

発行日	令和 7 年 6 月 1 日
編 集	公益社団法人広島県看護協会 看護生涯教育・研究センター
発 行	公益社団法人広島県看護協会 〒730-0803 広島市中区広瀬北町 9 番 2 号

TEL (082) 293-3362
